

【VI-3-別添5 非常用発電装置（可搬型）の強度に関する説明書】

補正前	補正後	備考								
<p>1. 概要</p> <p>本資料は、VI-1-9-1-1「非常用発電装置の出力の決定に関する説明書」にて、「発電用火力設備の技術基準を定める省令」を引用している「可搬型発電設備技術基準（NEGA C 3 3 1-2005）」（以下「可搬型発電設備技術基準」という。）の準用を確認した可搬型の非常用発電装置の内燃機関が、十分な強度を有することを確認するための強度評価方針、強度評価方法について説明するものである。</p> <p>2. 強度評価の基本方針</p> <p>非常用発電装置（可搬型）の内燃機関の強度評価は、常設の非常用発電装置の内燃機関と同様に耐圧部の強度評価を行う。ただし、可搬型発電設備技術基準には耐圧部の強度に関連する事項がないため、完成品として一般産業品の規格及び基準により、耐圧部が要求される強度を有していることを確認する。</p> <p>2.1 評価対象設備</p> <p>強度評価を行う非常用発電装置（可搬型）の内燃機関を表 2-1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 2-1 強度評価の対象設備</p> <table border="1" data-bbox="522 1024 1216 1440"> <thead> <tr> <th>施設分類</th> <th>強度評価の対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他発電機用原子炉の附属設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機ディーゼル機関 </td> </tr> </tbody> </table> <p>2.2 評価方法の選定</p> <p>強度評価については、内燃機関等を含めた一体構造品の完成品として製作されている非常用発電装置（可搬型）が重大事故等時に給電で要求される強度を有することを確認するため、日本電機工業会規格「JEM 1354」（以下「JEM 1354」という。）又は日本電機工業会規格「JEM 1398」（以下「JEM 1398」という。）に規定される温度試験により、非常用発電装置（可搬型）が内燃機関等を含めた一体構造品として、定格負荷状態において安定した運転が維持されることの確認による評価を実施する。</p> <p style="text-align: center;">1</p>	施設分類	強度評価の対象設備	その他発電機用原子炉の附属設備	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機ディーゼル機関 	<p>1. 概要</p> <p>本資料は、VI-1-9-1-1「非常用発電装置の出力の決定に関する説明書」にて、「発電用火力設備の技術基準を定める省令」を引用している「可搬型発電設備技術基準（NEGA C 3 3 1-2005）」（以下「可搬型発電設備技術基準」という。）の準用を確認した可搬型の非常用発電装置の内燃機関が、十分な強度を有することを確認するための強度評価方針、強度評価方法について説明するものである。</p> <p>2. 強度評価の基本方針</p> <p>非常用発電装置（可搬型）の内燃機関の強度評価は、常設の非常用発電装置の内燃機関と同様に耐圧部の強度評価を行う。ただし、可搬型発電設備技術基準には耐圧部の強度に関連する事項がないため、完成品として一般産業品の規格及び基準により、耐圧部が要求される強度を有していることを確認する。</p> <p>2.1 評価対象設備</p> <p>強度評価を行う非常用発電装置（可搬型）の内燃機関を表 2-1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 2-1 強度評価の対象設備</p> <table border="1" data-bbox="1721 1024 2415 1440"> <thead> <tr> <th>施設分類</th> <th>強度評価の対象設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他発電機用原子炉の附属設備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車用ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備用ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機用ディーゼル機関 </td> </tr> </tbody> </table> <p>2.2 評価方法の選定</p> <p>強度評価については、内燃機関等を含めた一体構造品の完成品として製作されている非常用発電装置（可搬型）が重大事故等時に給電で要求される強度を有することを確認するため、日本電機工業会規格「JEM 1354」（以下「JEM 1354」という。）又は日本電機工業会規格「JEM 1398」（以下「JEM 1398」という。）に規定される温度試験により、非常用発電装置（可搬型）が内燃機関等を含めた一体構造品として、定格負荷状態において安定した運転が維持されることの確認による評価を実施する。</p> <p style="text-align: center;">1</p>	施設分類	強度評価の対象設備	その他発電機用原子炉の附属設備	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車用ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備用ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機用ディーゼル機関 	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
施設分類	強度評価の対象設備									
その他発電機用原子炉の附属設備	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機ディーゼル機関 									
施設分類	強度評価の対象設備									
その他発電機用原子炉の附属設備	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧発電機車用ディーゼル機関 ・可搬式窒素供給装置用発電設備用ディーゼル機関 ・緊急時対策所用発電機用ディーゼル機関 									

S2 補 VI-3-別添5 R1

S2 補 VI-3-別添5 R2

【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -40px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R1</p> <p>温度依存性を考慮する。 なお、常温は 20℃とする。</p> <p>c. 繰返し荷重の評価に使用する物性値は、運転温度 (<input type="text"/> ℃ : 定格出力運転時の蒸気温度) に対する値を用いる。</p> <p>d. 主な温度における材料の物性値を表5-4 に示す。 繰返し荷重の評価に使用する物性値を表5-5 に示す。</p> <p>(2) 流体の物性値 温度分布計算に使用する流体の物性値は、引用文献(2) (改訂第 4 版) の表に定められたものによる。主な温度における物性値を表5-6 に示す。</p> <p>5.8.6 解析モデルの物性値補正 シュラウドサポートの応力計算には、軸対称モデルを用い、次の部位については、解析モデルにおいて物性値補正を行い、その剛性を考慮する。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%; margin: 10px 0;"></div> <p>5.8.7 荷重の組合せ及び供用状態 荷重の組合せ及び供用状態を表 5-7 に示す。 なお、本章において、設計・建設規格 GNR-2120(1)の規定による最高使用圧力 (供用状態 A を定義する運転状態において機器が受ける最高の圧力以上の圧力であって、設計上定めるものをいう。) を「設計差圧」と呼び、設計差圧と設計機械的荷重を組み合わせた条件を「設計条件」という。</p> <p style="text-align: center;">16</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -40px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R2</p> <p>温度依存性を考慮する。 なお、常温は 20℃とする。</p> <p>c. 繰返し荷重の評価に使用する物性値は、運転温度 (<input type="text"/> ℃ : 定格出力運転時の蒸気温度) に対する値を用いる。</p> <p>d. 主な温度における材料の物性値を表5-4 に示す。 繰返し荷重の評価に使用する物性値を表5-5 に示す。</p> <p>(2) 流体の物性値 温度分布計算に使用する流体の物性値は、引用文献(2) (改訂第 4 版) の表に定められたものによる。主な温度における物性値を表5-6 に示す。</p> <p>5.8.6 解析モデルの物性値補正 シュラウドサポートの応力計算には、軸対称モデルを用い、次の部位については、解析モデルにおいて物性値補正を行い、その剛性を考慮する。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%; margin: 10px 0;"></div> <p>5.8.7 荷重の組合せ及び供用状態 荷重の組合せ及び供用状態を表 5-7 に示す。 なお、本章において、設計・建設規格 GNR-2120(1)の規定による最高使用圧力 (供用状態 A を定義する運転状態において機器が受ける最高の圧力以上の圧力であって、設計上定めるものをいう。) を「設計差圧」と呼び、設計差圧と設計機械的荷重を組み合わせた条件を「設計条件」という。</p> <p style="text-align: center;">16</p>	<p style="text-align: center; vertical-align: middle;">記載の適正化</p>

【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -100px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R1</p> <p>5.9 応力解析の手順 応力解析の手順について述べる。 応力解析の概要を図 5-2 に示す。</p> <p>5.9.1 温度分布計算</p> <p>(1) 境界の熱伝達率 温度分布計算に使用する容器内面、容器外面及びシュラウドサポート外面の熱伝達率の計算条件と計算結果を表 5-13 に示す。</p> <p>(2) 温度分布の計算</p> <p>a. 荷重条件 参照図書(1)a. に定める運転条件に基づいて計算する。</p> <p>b. 計算方法 温度分布計算は、二次元軸対称の有限要素でモデル化し、計算機コード「TACF」により行う。なお、評価に用いる計算機コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。 温度分布計算のモデルを図 5-3 に示す。 境界における熱伝達率は、5.9.1 項の計算結果を用いる。</p> <p>c. 温度遷移図 温度分布計算を行った運転条件について、評価断面における熱応力が厳しくなる時点を検出するため、あらかじめ指定した数点の温度の時間的変化を図 5-4 に示す。 シュラウドサポート、下部胴及び下鏡内に指定した 2 点間の温度差が極値となる時点を図 5-4 に記号で示す。 なお、同図において、その差が極値をとった時点を熱応力が厳しくなるものとする。</p> <p>d. 温度分布図 5.9.1 項(2)c. で選定した 2 点間の温度差が極値となる時点の温度分布を図 5-5 に示す。</p> <p style="text-align: center;">19</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -100px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R2</p> <p>5.9 応力解析の手順 応力解析の手順について述べる。 応力解析の概要を図 5-2 に示す。</p> <p>5.9.1 温度分布計算</p> <p>(1) 境界の熱伝達率 温度分布計算に使用する容器内面、容器外面及びシュラウドサポート外面の熱伝達率の計算条件と計算結果を表 5-13 に示す。</p> <p>(2) 温度分布の計算</p> <p>a. 荷重条件 参照図書(1)a. に定める運転条件に基づいて計算する。</p> <p>b. 計算方法 温度分布計算は、二次元軸対称の有限要素でモデル化し、計算機コード「TACF」により行う。なお、評価に用いる計算機コードの検証及び妥当性確認等の概要については、VI-5「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。 温度分布計算のモデルを図 5-3 に示す。 境界における熱伝達率は、5.9.1 (1) 項の計算結果を用いる。</p> <p>c. 温度遷移図 温度分布計算を行った運転条件について、評価断面における熱応力が厳しくなる時点を検出するため、あらかじめ指定した数点の温度の時間的変化を図 5-4 に示す。 シュラウドサポート、下部胴及び下鏡内に指定した 2 点間の温度差が極値となる時点を図 5-4 に記号で示す。 なお、同図において、その差が極値をとった時点を熱応力が厳しくなるものとする。</p> <p>d. 温度分布図 5.9.1 項(2)c. で選定した 2 点間の温度差が極値となる時点の温度分布を図 5-5 に示す。</p> <p style="text-align: center;">19</p>	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>

【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -50px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R1</p> <p>5.13 引用文献 文献番号は、本章において共通である。</p> <p>(1) ASME BOILER AND PRESSURE VESSEL CODE SEC. II PART D, MATERIALS (2015 Edition)</p> <p>(2) 伝熱工学資料 (日本機械学会 改訂第3版及び改訂第4版)</p> <p>(3) <u>March 1979 Revision of WRC Bulletin 107/August 1965 「Local Stresses in Spherical and Cylindrical Shells due to External Loadings」</u></p> <p>(4) 機械工学便覧 基礎編 α3 (日本機械学会)</p> <p>(5) 「伝熱概論」 甲藤好郎著, 養賢堂発行</p> <p>(6) WARREN H. GIEDT 「基礎伝熱工学」 横堀進, 久我修共訳, 丸善</p> <p>(7) <u>Journal of Engineering for Industry, 「Effective Elastic Constants for Thick Perforated Plates With Square and Triangular Penetration Patterns」 (T.SLOT, W.J.O' DONNELL)</u></p> <p>5.14 参照図書</p> <p>(1) 島根原子力発電所第2号機 第5回工事計画認可申請書 添付書類</p> <p>a. IV-2-2-3(1) 炉心支持構造物の応力解析の方針</p> <p>b. IV-2-2-3(2)b シュラウドサポートの応力計算書</p> <p>c. IV-3-1-1-1 原子炉圧力容器の応力解析の方針</p> <p style="text-align: center;">27</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -50px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">S2 補 VI-3-別添 6-1 R2</p> <p>5.13 引用文献 文献番号は、本章において共通である。</p> <p>(1) ASME BOILER AND PRESSURE VESSEL CODE SEC. II PART D, MATERIALS (2015 Edition)</p> <p>(2) 伝熱工学資料 (日本機械学会 改訂第3版及び改訂第4版)</p> <p>(3) <u>Journal of Engineering for Industry, 「Effective Elastic Constants for Thick Perforated Plates With Square and Triangular Penetration Patterns」 (T.SLOT, W.J.O' DONNELL)</u></p> <p>(4) 機械工学便覧 基礎編 α3 (日本機械学会)</p> <p>(5) 「伝熱概論」 甲藤好郎著, 養賢堂発行</p> <p>(6) WARREN H. GIEDT 「基礎伝熱工学」 横堀進, 久我修共訳, 丸善</p> <p>(7) <u>March 1979 Revision of WRC Bulletin 107/August 1965 「Local Stresses in Spherical and Cylindrical Shells due to External Loadings」</u></p> <p>5.14 参照図書</p> <p>(1) 島根原子力発電所第2号機 第5回工事計画認可申請書 添付書類</p> <p>a. IV-2-2-3(1) 炉心支持構造物の応力解析の方針</p> <p>b. IV-2-2-3(2)b シュラウドサポートの応力計算書</p> <p>c. IV-3-1-1-1 原子炉圧力容器の応力解析の方針</p> <p style="text-align: center;">27</p>	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>

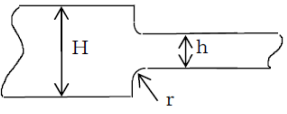
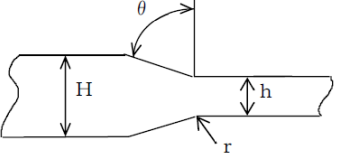
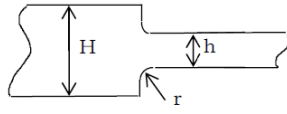
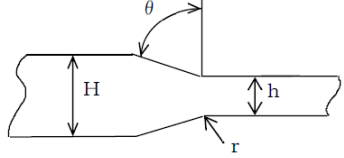
【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
<p style="text-align: center;">表5-14 応力集中係数</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">応力評価点</th> <th colspan="4">デ ー タ</th> <th rowspan="2">K_n (引張)</th> <th rowspan="2">K_b (曲げ)</th> </tr> <tr> <th>T (mm)</th> <th>t (mm)</th> <th>r (mm)</th> <th>θ (°)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>P01, P01'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.4</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>P02, P02'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>P03, P03'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P04, P04'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P05, P05'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P06, P06'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P08, P08'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.3</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>P10, P10'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.3</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>P11, P11'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P12, P12'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P13, P13'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0*²</td><td>3.0*²</td></tr> <tr><td>P14, P14'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0*²</td><td>3.0*²</td></tr> <tr><td>P15, P15'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P16, P16'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P17, P17'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0*³</td><td>2.0*³</td></tr> <tr><td>P18, P18'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0*³</td><td>2.0*³</td></tr> </tbody> </table> <p>注：計算方法及び記号の説明は、添付2による。 注記*1：Tを無限大として計算した。 *2：西田正孝著「応力集中」による。 *3：設計・建設規格 CSS-3140 の完全溶け込み溶接部に対する値</p>	応力評価点	デ ー タ				K _n (引張)	K _b (曲げ)	T (mm)	t (mm)	r (mm)	θ (°)	P01, P01'					1.4	1.2	P02, P02'					2.0	1.6	P03, P03'					1.3	1.1	P04, P04'					1.3	1.1	P05, P05'					1.3	1.1	P06, P06'					1.3	1.1	P08, P08'					2.3	1.8	P10, P10'					2.3	1.8	P11, P11'					1.8	1.5	P12, P12'					1.8	1.5	P13, P13'					3.0* ²	3.0* ²	P14, P14'					3.0* ²	3.0* ²	P15, P15'					1.8	1.5	P16, P16'					1.8	1.5	P17, P17'					2.0* ³	2.0* ³	P18, P18'					2.0* ³	2.0* ³	<p style="text-align: center;">表5-14 応力集中係数</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">応力評価点</th> <th colspan="4">デ ー タ</th> <th rowspan="2">K_n (引張)</th> <th rowspan="2">K_b (曲げ)</th> </tr> <tr> <th>T (mm)</th> <th>t (mm)</th> <th>r (mm)</th> <th>θ (°)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>P01, P01'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.4</td><td>1.2</td></tr> <tr><td>P02, P02'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>P03, P03'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P04, P04'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P05, P05'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P06, P06'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.3</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>P08, P08'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.3</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>P10, P10'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.3</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>P11, P11'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P12, P12'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P13, P13'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0*²</td><td>3.0*²</td></tr> <tr><td>P14, P14'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3.0*²</td><td>3.0*²</td></tr> <tr><td>P15, P15'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P16, P16'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.8</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>P17, P17'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0*³</td><td>2.0*³</td></tr> <tr><td>P18, P18'</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2.0*³</td><td>2.0*³</td></tr> </tbody> </table> <p>注：計算方法及び記号の説明は、添付2による。 注記*1：Tを無限大として計算した。 *2：西田正孝著「応力集中」による。 *3：設計・建設規格 CSS-3140 の完全溶け込み溶接部に対する値</p>	応力評価点	デ ー タ				K _n (引張)	K _b (曲げ)	T (mm)	t (mm)	r (mm)	θ (°)	P01, P01'					1.4	1.2	P02, P02'					2.0	1.6	P03, P03'					1.3	1.1	P04, P04'					1.3	1.1	P05, P05'					1.3	1.1	P06, P06'					1.3	1.1	P08, P08'					2.3	1.8	P10, P10'					2.3	1.8	P11, P11'					1.8	1.5	P12, P12'					1.8	1.5	P13, P13'					3.0* ²	3.0* ²	P14, P14'					3.0* ²	3.0* ²	P15, P15'					1.8	1.5	P16, P16'					1.8	1.5	P17, P17'					2.0* ³	2.0* ³	P18, P18'					2.0* ³	2.0* ³	記載の適正化
応力評価点		デ ー タ						K _n (引張)	K _b (曲げ)																																																																																																																																																																																																																																															
	T (mm)	t (mm)	r (mm)	θ (°)																																																																																																																																																																																																																																																				
P01, P01'					1.4	1.2																																																																																																																																																																																																																																																		
P02, P02'					2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																																		
P03, P03'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P04, P04'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P05, P05'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P06, P06'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P08, P08'					2.3	1.8																																																																																																																																																																																																																																																		
P10, P10'					2.3	1.8																																																																																																																																																																																																																																																		
P11, P11'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P12, P12'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P13, P13'					3.0* ²	3.0* ²																																																																																																																																																																																																																																																		
P14, P14'					3.0* ²	3.0* ²																																																																																																																																																																																																																																																		
P15, P15'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P16, P16'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P17, P17'					2.0* ³	2.0* ³																																																																																																																																																																																																																																																		
P18, P18'					2.0* ³	2.0* ³																																																																																																																																																																																																																																																		
応力評価点	デ ー タ				K _n (引張)	K _b (曲げ)																																																																																																																																																																																																																																																		
	T (mm)	t (mm)	r (mm)	θ (°)																																																																																																																																																																																																																																																				
P01, P01'					1.4	1.2																																																																																																																																																																																																																																																		
P02, P02'					2.0	1.6																																																																																																																																																																																																																																																		
P03, P03'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P04, P04'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P05, P05'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P06, P06'					1.3	1.1																																																																																																																																																																																																																																																		
P08, P08'					2.3	1.8																																																																																																																																																																																																																																																		
P10, P10'					2.3	1.8																																																																																																																																																																																																																																																		
P11, P11'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P12, P12'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P13, P13'					3.0* ²	3.0* ²																																																																																																																																																																																																																																																		
P14, P14'					3.0* ²	3.0* ²																																																																																																																																																																																																																																																		
P15, P15'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P16, P16'					1.8	1.5																																																																																																																																																																																																																																																		
P17, P17'					2.0* ³	2.0* ³																																																																																																																																																																																																																																																		
P18, P18'					2.0* ³	2.0* ³																																																																																																																																																																																																																																																		
90	90																																																																																																																																																																																																																																																							

S2 補 VI-3-別添 6-1 R1

S2 補 VI-3-別添 6-1 R2

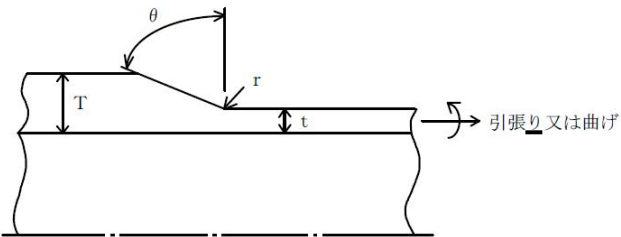
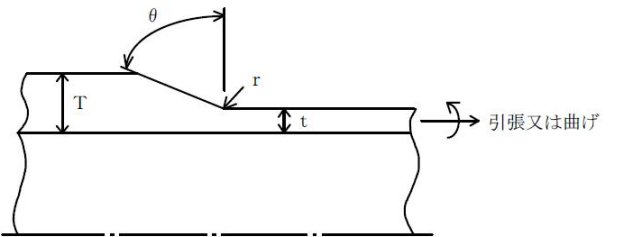
【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考
<p>添付2 応力集中係数の計算</p> <p>1. 応力集中係数の計算式</p> <p>(1) 板厚が変化する部分の応力集中係数は、5.13節の引用文献(3)の Appendix B に示された手法によって求める。</p> <p>(2) この手法の概要は、次のとおりである。</p> <p>a. 以下のような、ステップ状のはりの応力集中係数を求める実験式 (Heywood による。)を用いる。</p>  $K_n = 1 + \left\{ \frac{\frac{H}{h} - 1}{4 \cdot \left(1.4 \cdot \frac{H}{h} - 1\right)} \cdot \frac{h}{r} \right\}^{0.65} \dots\dots\dots (1)$ $K_b = 1 + \left\{ \frac{\frac{H}{h} - 1}{2 \cdot \left(5.37 \cdot \frac{H}{h} - 4.8\right)} \cdot \frac{h}{r} \right\}^{0.85} \dots\dots\dots (2)$ <p>b. 隅部にテーパのあるときは、次のように補正する。</p>  <p>(1)式、(2)式で求めた応力集中係数を K_0、補正した係数を K' として</p> $2 \cdot r \leq H - h \text{ のとき } \frac{K' - 1}{K_0 - 1} = 1 - \left(\frac{\theta}{90}\right)^n$ $2 \cdot r > H - h \text{ のとき } \frac{K' - 1}{K_0 - 1} = 1 - \left(\frac{\theta - \alpha}{90 - \alpha}\right)^n$ <p style="text-align: center;">128</p>	<p>添付2 応力集中係数の計算</p> <p>1. 応力集中係数の計算式</p> <p>(1) 板厚が変化する部分の応力集中係数は、5.13節の引用文献(7)の Appendix B に示された手法によって求める。</p> <p>(2) この手法の概要は、次のとおりである。</p> <p>a. 以下のような、ステップ状のはりの応力集中係数を求める実験式 (Heywood による。)を用いる。</p>  $K_n = 1 + \left\{ \frac{\frac{H}{h} - 1}{4 \cdot \left(1.4 \cdot \frac{H}{h} - 1\right)} \cdot \frac{h}{r} \right\}^{0.65} \dots\dots\dots (1)$ $K_b = 1 + \left\{ \frac{\frac{H}{h} - 1}{2 \cdot \left(5.37 \cdot \frac{H}{h} - 4.8\right)} \cdot \frac{h}{r} \right\}^{0.85} \dots\dots\dots (2)$ <p>b. 隅部にテーパのあるときは、次のように補正する。</p>  <p>(1)式、(2)式で求めた応力集中係数を K_0、補正した係数を K' として</p> $2 \cdot r \leq H - h \text{ のとき } \frac{K' - 1}{K_0 - 1} = 1 - \left(\frac{\theta}{90}\right)^n$ $2 \cdot r > H - h \text{ のとき } \frac{K' - 1}{K_0 - 1} = 1 - \left(\frac{\theta - \alpha}{90 - \alpha}\right)^n$ <p style="text-align: center;">128</p>	<p>記載の適正化</p>

S2 補 VI-3-別添 6-1 R1

S2 補 VI-3-別添 6-1 R2

【VI-3-別添 6-1 炉心支持構造物の強度計算書】

補正前	補正後	備考
<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 110px; top: 460px;">S2 補 VI-3-別添 6-1 R1E</p> <p>ただし、</p> $n = 1 + 2.4 \cdot \sqrt{\frac{2 \cdot r}{H - h}}$ $\alpha = \sin^{-1} \left(1 - \frac{H - h}{2 \cdot r} \right)$ <p>c. 円筒部については、a項及びb項の式のH, hを$H = 2 \cdot T$, $h = 2 \cdot t$とする。 なお、T及びtは、下図に示す寸法を用いるものとする。</p>  <p>2. 計算方法 応力集中係数の計算は、T, t, r及びθを用いて行う。 応力集中係数の表においては、次のものを記載する。</p> <p>T : 大きい方の板厚 (=H/2) t : 小さい方の板厚 (=h/2) r : 隅部の半径 θ : テーパー角度 K_n : 引張に対する応力集中係数 K_b : 曲げに対する応力集中係数</p> <p style="text-align: center;">129</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 515px; top: 460px;">S2 補 VI-3-別添 6-1 R2E</p> <p>ただし、</p> $n = 1 + 2.4 \cdot \sqrt{\frac{2 \cdot r}{H - h}}$ $\alpha = \sin^{-1} \left(1 - \frac{H - h}{2 \cdot r} \right)$ <p>c. 円筒部については、a項及びb項の式のH, hを$H = 2 \cdot T$, $h = 2 \cdot t$とする。 なお、T及びtは、下図に示す寸法を用いるものとする。</p>  <p>2. 計算方法 応力集中係数の計算は、T, t, r及びθを用いて行う。 応力集中係数の表においては、次のものを記載する。</p> <p>T : 大きい方の板厚 (=H/2) t : 小さい方の板厚 (=h/2) r : 隅部の半径 θ : テーパー角度 K_n : 引張に対する応力集中係数 K_b : 曲げに対する応力集中係数</p> <p style="text-align: center;">129</p>	<p style="text-align: center; vertical-align: middle;">記載の適正化</p>

【VI-5-28 計算機プログラム（解析コード）の概要・SNAP-LE】

補正前	補正後	備考																		
<p style="text-align: center;">1.1 使用状況一覧</p> <table border="1" data-bbox="454 527 1279 630"> <thead> <tr> <th></th> <th>使用添付書類</th> <th>バージョン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>VI-2-2-13</td> <td>排気筒の地震応答計算書</td> <td>Ver. 6.0.0.4</td> </tr> <tr> <td>VI-2-2-14</td> <td>排気筒の耐震計算書</td> <td>Ver. 6.0.0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-28 R1</p>		使用添付書類	バージョン	VI-2-2-13	排気筒の地震応答計算書	Ver. 6.0.0.4	VI-2-2-14	排気筒の耐震計算書	Ver. 6.0.0.4	<p style="text-align: center;">1.1 使用状況一覧</p> <table border="1" data-bbox="1659 527 2484 630"> <thead> <tr> <th></th> <th>使用添付書類</th> <th>バージョン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>VI-2-2-13</td> <td>排気筒の地震応答計算書</td> <td>Ver. 6.0.0.4</td> </tr> <tr> <td>VI-2-2-14</td> <td>排気筒の耐震性についての計算書</td> <td>Ver. 6.0.0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-28 R2</p>		使用添付書類	バージョン	VI-2-2-13	排気筒の地震応答計算書	Ver. 6.0.0.4	VI-2-2-14	排気筒の耐震性についての計算書	Ver. 6.0.0.4	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
	使用添付書類	バージョン																		
VI-2-2-13	排気筒の地震応答計算書	Ver. 6.0.0.4																		
VI-2-2-14	排気筒の耐震計算書	Ver. 6.0.0.4																		
	使用添付書類	バージョン																		
VI-2-2-13	排気筒の地震応答計算書	Ver. 6.0.0.4																		
VI-2-2-14	排気筒の耐震性についての計算書	Ver. 6.0.0.4																		

【VI-5-45 計算機プログラム（解析コード）の概要・SD】

補正前	補正後	備考
<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-45 R1</p> <p>1. はじめに 本資料は、VI-3-別添 2-5「タービン建物の強度計算書」等において使用した計算機プログラム（解析コード）SDについて説明するものである。 本解析コードを使用した添付書類を示す使用状況一覧，解析コードの概要を以降に記載する。</p> <p style="text-align: center;">1</p>	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-45 R2</p> <p>1. はじめに 本資料は、VI-3-別添 2-6「タービン建物の強度計算書」等において使用した計算機プログラム（解析コード）SDについて説明するものである。 本解析コードを使用した添付書類を示す使用状況一覧，解析コードの概要を以降に記載する。</p> <p style="text-align: center;">1</p>	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>

【VI-5-51 計算機プログラム（解析コード）の概要・STAAD. Pro】

補正前	補正後	備考																												
<p style="text-align: center;">2. 解析コードの概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">コード名</td> <td>STAAD. Pro</td> </tr> <tr> <td>使用目的</td> <td>3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析</td> </tr> <tr> <td>開発機関</td> <td>株式会社ペントレー・システムズ</td> </tr> <tr> <td>開発時期</td> <td>1972年</td> </tr> <tr> <td>使用したバージョン</td> <td>Ver. 20.07.11.33</td> </tr> <tr> <td>コードの概要</td> <td>STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。</td> </tr> <tr> <td>検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)</td> <td> <p>【検証 (Verification)】 本計算機コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">3</p>	コード名	STAAD. Pro	使用目的	3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析	開発機関	株式会社ペントレー・システムズ	開発時期	1972年	使用したバージョン	Ver. 20.07.11.33	コードの概要	STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。	検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本計算機コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 	<p style="text-align: center;">2. 解析コードの概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">コード名</td> <td>STAAD. Pro</td> </tr> <tr> <td>使用目的</td> <td>3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析</td> </tr> <tr> <td>開発機関</td> <td>株式会社ペントレー・システムズ</td> </tr> <tr> <td>開発時期</td> <td>1972年</td> </tr> <tr> <td>使用したバージョン</td> <td>Ver. 20.07.11.33</td> </tr> <tr> <td>コードの概要</td> <td>STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。</td> </tr> <tr> <td>検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)</td> <td> <p>【検証 (Verification)】 本解析コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">3</p>	コード名	STAAD. Pro	使用目的	3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析	開発機関	株式会社ペントレー・システムズ	開発時期	1972年	使用したバージョン	Ver. 20.07.11.33	コードの概要	STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。	検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本解析コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 	<p>記載の適正化</p>
コード名	STAAD. Pro																													
使用目的	3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析																													
開発機関	株式会社ペントレー・システムズ																													
開発時期	1972年																													
使用したバージョン	Ver. 20.07.11.33																													
コードの概要	STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。																													
検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本計算機コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 																													
コード名	STAAD. Pro																													
使用目的	3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析																													
開発機関	株式会社ペントレー・システムズ																													
開発時期	1972年																													
使用したバージョン	Ver. 20.07.11.33																													
コードの概要	STAAD.Pro（以下「本解析コード」という。）は、3次元架構造モデルの構造解析を目的に、任意形状の3次元モデルの静的解析及び動的解析を有限要素法にて行うものである。 引張・圧縮・せん断等の一般的な静解析から、地震等の動解析までサポートしており、本解析コードは、プラント設計、建築・土木工学等の分野で世界的に広く実績を有している。																													
検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本解析コードの検証の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 構造力学分野における一般知見により解を求めることができる体系について、解析の結果と理論モデルによる理論解の比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認している。 本解析コードの運用環境について、開発元から提示された要件を満足していることを確認している。 本解析コードは、有限要素法を用いた汎用構造解析プログラムであり、数多くの研究機関や企業において、様々な分野の構造解析に広く利用されていることを確認している。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析コードの妥当性確認の内容は次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工事計画認可申請で使用する3次元有限要素法（シェル要素及びはり要素）による固有値解析に、本解析コードが適用できることを確認している。 本解析コードは、原子力分野では、工事計画認可申請における応力解析等、これまで構造解析に対し使用実績があることを確認している。 今回の工事計画認可申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 																													

補正 VI-5-51 R1E S2

補正 VI-5-51 R2E S2

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 R1</p> <p>1. はじめに 本資料は、VI-2-2-19「取水槽の耐震性についての計算書」等において使用した計算機プログラム（解析コード）FINAS/STARについて説明するものである。 本解析コードを使用した添付書類を示す使用状況一覧、解析コードの概要を以降に記載する。</p> <p style="text-align: center;">1</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考																					
	<p style="text-align: center;">1.1 使用状況一覧</p> <table border="1" data-bbox="1676 520 2478 1045"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="1676 520 2315 562">使用添付書類</th> <th data-bbox="2315 520 2478 562">バージョン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1676 562 1863 604">VI-2-2-19</td> <td data-bbox="1863 562 2315 604">取水槽の耐震性についての計算書</td> <td data-bbox="2315 562 2478 604">Ver.2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1676 604 1863 730">VI-2-2-21</td> <td data-bbox="1863 604 2315 730">屋外配管ダクト（タービン建屋～排気筒）の耐震性についての計算書</td> <td data-bbox="2315 604 2478 730">Ver.2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1676 730 1863 814">VI-2-10-2-3-1</td> <td data-bbox="1863 730 2315 814">防波壁（波返重力擁壁）の耐震性についての計算書</td> <td data-bbox="2315 730 2478 814">Ver.2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1676 814 1863 919">VI-2-10-2-3-3</td> <td data-bbox="1863 814 2315 919">防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の耐震性についての計算書</td> <td data-bbox="2315 814 2478 919">Ver.2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1676 919 1863 982">VI-3-別添 3-2-1-1</td> <td data-bbox="1863 919 2315 982">防波壁（波返重力擁壁）の強度計算書</td> <td data-bbox="2315 919 2478 982">Ver.2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1676 982 1863 1045">VI-3-別添 3-2-1-3</td> <td data-bbox="1863 982 2315 1045">防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の強度計算書</td> <td data-bbox="2315 982 2478 1045">Ver.2020</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2</p>	使用添付書類		バージョン	VI-2-2-19	取水槽の耐震性についての計算書	Ver.2020	VI-2-2-21	屋外配管ダクト（タービン建屋～排気筒）の耐震性についての計算書	Ver.2020	VI-2-10-2-3-1	防波壁（波返重力擁壁）の耐震性についての計算書	Ver.2020	VI-2-10-2-3-3	防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の耐震性についての計算書	Ver.2020	VI-3-別添 3-2-1-1	防波壁（波返重力擁壁）の強度計算書	Ver.2020	VI-3-別添 3-2-1-3	防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の強度計算書	Ver.2020	記載の適正化
使用添付書類		バージョン																					
VI-2-2-19	取水槽の耐震性についての計算書	Ver.2020																					
VI-2-2-21	屋外配管ダクト（タービン建屋～排気筒）の耐震性についての計算書	Ver.2020																					
VI-2-10-2-3-1	防波壁（波返重力擁壁）の耐震性についての計算書	Ver.2020																					
VI-2-10-2-3-3	防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の耐震性についての計算書	Ver.2020																					
VI-3-別添 3-2-1-1	防波壁（波返重力擁壁）の強度計算書	Ver.2020																					
VI-3-別添 3-2-1-3	防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の強度計算書	Ver.2020																					

S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考														
	<p style="text-align: center;">2. 解析コードの概要</p> <table border="1" data-bbox="1665 520 2475 1619"> <thead> <tr> <th data-bbox="1665 520 1863 583">項目</th> <th data-bbox="1863 520 2475 583">コード名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1665 583 1863 625">使用目的</td> <td data-bbox="1863 583 2475 625">FINAS/STAR</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1665 625 1863 667">開発機関</td> <td data-bbox="1863 625 2475 667">伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1665 667 1863 709">開発時期</td> <td data-bbox="1863 667 2475 709">2009年</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1665 709 1863 751">使用したバージョン</td> <td data-bbox="1863 709 2475 751">Ver. 2020</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1665 751 1863 1062">コードの概要</td> <td data-bbox="1863 751 2475 1062"> <p>本解析プログラムは、伊藤忠テクノソリューションズ（株）が独自に開発し、保守されている汎用市販有限要素法解析プログラムであり、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による応力解析（鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析）に使用している。</p> <p>有限要素法による構造物と地盤の連成モデルの解析用プログラムであり、固有値解析、静的解析、動的解析、熱伝導解析、熱応力解析、非線形解析（材料非線形、幾何学的非線形）が可能である。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1665 1062 1863 1619">検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)</td> <td data-bbox="1863 1062 2475 1619"> <p>【検証 (Verification)】 本解析プログラムの検証の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 線形要素を用いた解析の適用性は、片持ちばりの集中荷重作用時の変形量について、本解析コードによる解析結果と理論解がおおむね一致することを確認した。 非線形要素を用いた解析の適用性は、単純ばりの荷重-変位関係に対して、本解析コードによる解析結果と実験結果及び多数の実績のある解析コード COM3 による解析結果がおおむね一致することを確認した。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析プログラムの妥当性確認の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本解析プログラムは、原子力、土木及び建築分野における使用実績を有しており、妥当性は十分に確認されている。 開発機関が提示するマニュアルにより、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析に、本解析プログラムが適用できることを確認している。 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">3</p>	項目	コード名	使用目的	FINAS/STAR	開発機関	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	開発時期	2009年	使用したバージョン	Ver. 2020	コードの概要	<p>本解析プログラムは、伊藤忠テクノソリューションズ（株）が独自に開発し、保守されている汎用市販有限要素法解析プログラムであり、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による応力解析（鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析）に使用している。</p> <p>有限要素法による構造物と地盤の連成モデルの解析用プログラムであり、固有値解析、静的解析、動的解析、熱伝導解析、熱応力解析、非線形解析（材料非線形、幾何学的非線形）が可能である。</p>	検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本解析プログラムの検証の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 線形要素を用いた解析の適用性は、片持ちばりの集中荷重作用時の変形量について、本解析コードによる解析結果と理論解がおおむね一致することを確認した。 非線形要素を用いた解析の適用性は、単純ばりの荷重-変位関係に対して、本解析コードによる解析結果と実験結果及び多数の実績のある解析コード COM3 による解析結果がおおむね一致することを確認した。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析プログラムの妥当性確認の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本解析プログラムは、原子力、土木及び建築分野における使用実績を有しており、妥当性は十分に確認されている。 開発機関が提示するマニュアルにより、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析に、本解析プログラムが適用できることを確認している。 	記載の適正化
項目	コード名															
使用目的	FINAS/STAR															
開発機関	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社															
開発時期	2009年															
使用したバージョン	Ver. 2020															
コードの概要	<p>本解析プログラムは、伊藤忠テクノソリューションズ（株）が独自に開発し、保守されている汎用市販有限要素法解析プログラムであり、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による応力解析（鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析）に使用している。</p> <p>有限要素法による構造物と地盤の連成モデルの解析用プログラムであり、固有値解析、静的解析、動的解析、熱伝導解析、熱応力解析、非線形解析（材料非線形、幾何学的非線形）が可能である。</p>															
検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<p>【検証 (Verification)】 本解析プログラムの検証の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 線形要素を用いた解析の適用性は、片持ちばりの集中荷重作用時の変形量について、本解析コードによる解析結果と理論解がおおむね一致することを確認した。 非線形要素を用いた解析の適用性は、単純ばりの荷重-変位関係に対して、本解析コードによる解析結果と実験結果及び多数の実績のある解析コード COM3 による解析結果がおおむね一致することを確認した。 <p>【妥当性確認 (Validation)】 本解析プログラムの妥当性確認の内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本解析プログラムは、原子力、土木及び建築分野における使用実績を有しており、妥当性は十分に確認されている。 開発機関が提示するマニュアルにより、3次元有限要素法（シェル要素、ソリッド要素及びばね要素）による鉄筋コンクリートの非線形性を考慮した静的応力解析、熱応力解析及び地震応答解析に、本解析プログラムが適用できることを確認している。 															

S2 補 VI-5-56 RI

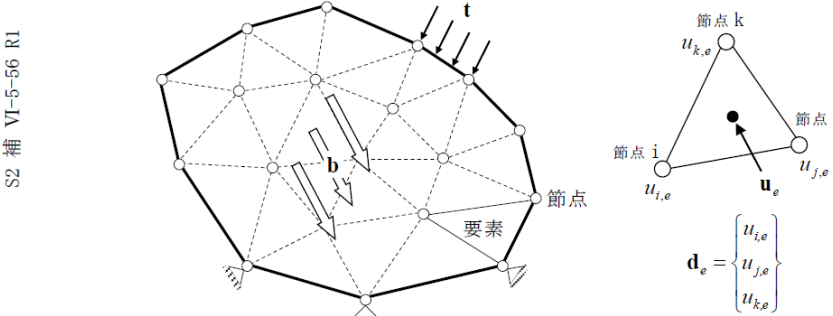
【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考		
	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; margin-right: 10px;">S2 補 VI-5-56 R1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 80%;"> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top; padding-right: 10px;"> 検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・線形シェル要素及び線形ソリッド要素を用いた実績としては、原子力規制委員会において、「原子炉施設の建屋三次元地震時挙動の精緻な推定に資する影響因子の分析とそのモデル化に関する検討（令和3年3月）」で、原子炉建屋の地震応答解析に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形シェル要素を用いた実績としては、「高温を受けたRC造耐震壁の耐震性に関する検討（日本建築学会大会学術講演梗概集、2016年8月）」において、鉄筋コンクリートの耐震壁の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形ソリッド要素を用いた実績としては、「高温を受ける鋼板コンクリート部材の力学的性状に関する実験及び解析的研究（第10回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、2013年）」において、鋼板コンクリートの剛性及び耐力の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・本工認申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 </td> </tr> </table> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">4</p>	検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<ul style="list-style-type: none"> ・線形シェル要素及び線形ソリッド要素を用いた実績としては、原子力規制委員会において、「原子炉施設の建屋三次元地震時挙動の精緻な推定に資する影響因子の分析とそのモデル化に関する検討（令和3年3月）」で、原子炉建屋の地震応答解析に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形シェル要素を用いた実績としては、「高温を受けたRC造耐震壁の耐震性に関する検討（日本建築学会大会学術講演梗概集、2016年8月）」において、鉄筋コンクリートの耐震壁の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形ソリッド要素を用いた実績としては、「高温を受ける鋼板コンクリート部材の力学的性状に関する実験及び解析的研究（第10回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、2013年）」において、鋼板コンクリートの剛性及び耐力の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・本工認申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 	記載の適正化
検証 (Verification) 及び 妥当性確認 (Validation)	<ul style="list-style-type: none"> ・線形シェル要素及び線形ソリッド要素を用いた実績としては、原子力規制委員会において、「原子炉施設の建屋三次元地震時挙動の精緻な推定に資する影響因子の分析とそのモデル化に関する検討（令和3年3月）」で、原子炉建屋の地震応答解析に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形シェル要素を用いた実績としては、「高温を受けたRC造耐震壁の耐震性に関する検討（日本建築学会大会学術講演梗概集、2016年8月）」において、鉄筋コンクリートの耐震壁の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・非線形ソリッド要素を用いた実績としては、「高温を受ける鋼板コンクリート部材の力学的性状に関する実験及び解析的研究（第10回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、2013年）」において、鋼板コンクリートの剛性及び耐力の評価に本解析プログラムが使用されている。 ・本工認申請における用途及び適用範囲が上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 			

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 RI</p> <p>3. 解析手法</p> <p>3.1 一般事項</p> <p>本資料は、解析コード FINAS/STAR（以下「本解析コード」という。）の概要である。</p> <p>本解析コードは、固有値解析、静的解析、動的解析、熱伝導解析、熱応力解析、非線形解析（材料非線形、幾何学的非線形）が可能な汎用コードである。有限要素法による構造物と地盤の連成モデルの解析プログラムであり、津波防護施設及び屋外重要土木構造物に対する3次元構造解析に使用している。</p> <p>3.2 解析コードの特徴</p> <p>本解析コードは、コンクリートに発生するひび割れによって鉄筋とコンクリートに生じる局所的な応力分布を、鉄筋コンクリート部材としての平均的な応力と平均ひずみの関係として表現する構成則を用いて、ひび割れ発生に伴う非線形挙動を解析するコードである。主な特徴を以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート構造物の挙動は、コンクリート及び鉄筋の各応力と剛性を「平均応力-平均ひずみ」の関係で与えられる材料構成則から求め、それらを足し合わせるにより表現している（分散ひび割れ法）。 ・コンクリート及び鉄筋のそれぞれの材料非線形モデルを基に、有限要素法を用いて非線形方程式を解くことにより、鉄筋コンクリート構造物全体の挙動を求めている。 ・多方向のひび割れを考慮できる。 ・コンクリート及び鉄筋は完全固着としている（ひずみが同一の値となる）。 <p style="text-align: center;">5</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>3.3 解析手法</p> <p>3.3.1 有限要素法の考え方</p> <p>有限要素法では図3-1に示すように解析領域を複数の部分領域（要素 element）に分割し、その領域内において関数を重ね合わせるにより未知量を近似する。それぞれの要素は、これを構成する節点（node）において結合されている。要素の結合によって組み立てられる近似モデルのことを全体モデルと呼ぶ。</p> <p>要素内の変位 \mathbf{u}_e はその要素 e に属している節点の変位（要素節点変位ベクトル）</p> <p>\mathbf{d}_e を用いて、以下のように近似される。</p> $\mathbf{u}_e = \mathbf{N}_e \mathbf{d}_e \tag{3.1}$ <p>ここで、\mathbf{N}_e は形状関数であり要素内の変位を補間する関数である。</p>  <p style="text-align: center;">図 3-1 有限要素モデル</p> <p>有限要素法の基礎となる仮想仕事の原理は、次式で与えられる。</p> $\delta U = \delta W \tag{3.2}$ <p>δU は内部の応力の仮想仕事、δW は変形に対する外力による仮想仕事である。</p> $\delta U = \int_V \delta \boldsymbol{\varepsilon}^T \boldsymbol{\sigma} dV \tag{3.3}$ $\delta W = \int_V \delta \mathbf{u}^T \mathbf{b} dV + \int_S \delta \mathbf{u}^T \mathbf{t} dS \tag{3.4}$	<p>記載の適正化</p>

S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 RI</p> <p>ここで、σとεは応力とひずみを表わし、δは変分である。\mathbf{u}は物体点の変位、\mathbf{b}と\mathbf{t}は単位体積当たり作用する物体力と単位面積当りに作用する表面力をそれぞれ表わす。またVとSは離散化した全体モデルの体積と表面積を表わす。</p> <p>式(3.3)及び式(3.4)は全体モデルについての積分を意味するが、個々の要素の寄与の総和を取ることにより、次式のように表わせる。</p> $\delta U = \sum_m \delta U_m \quad (3.5)$ $\delta W = \sum_m \delta W_m \quad (3.6)$ <p>ここで、添字mはm番目の要素の意味である。</p> $\delta U_m = \int_{V_m} \delta \boldsymbol{\varepsilon}_m^T \boldsymbol{\sigma}_m dV \quad (3.7)$ $\delta W_m = \int_{V_m} \delta \mathbf{u}_m^T \mathbf{b} dV + \int_{S_m} \delta \mathbf{u}_m^T \mathbf{t} dS \quad (3.8)$ <p>式(3.7)及び式(3.8)においてV_mは要素mの体積を表わし、S_mは要素mが表面Sの一部を構成する場合の表面を意味している。</p> <p style="text-align: center;">7</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 RI</p> <p>3.3.2 要素剛性方程式の導入 ここでは任意の要素 m について着目し、その力学的関係及び要素剛性方程式の導出について説明する。</p> <p>要素内の変位 \mathbf{u}_m と要素節点変位ベクトル \mathbf{d}_m の関係式は、式(3.1)より次式で近似される。</p> $\mathbf{u}_m \approx \mathbf{N}_m \mathbf{d}_m \quad (3.9)$ <p>要素内のひずみ $\boldsymbol{\varepsilon}_m$ と要素節点変位ベクトル \mathbf{d}_m の関係は次式で近似される。</p> $\boldsymbol{\varepsilon}_m = \hat{\partial} \mathbf{u}_m \approx \hat{\partial} \mathbf{N}_m \mathbf{d}_m = \mathbf{B}_m \mathbf{d}_m \quad (3.10)$ <p>また、応力 $\boldsymbol{\sigma}_m$ とひずみ $\boldsymbol{\varepsilon}_m$ の関係を表す構成式は次式で与えられる。</p> $\boldsymbol{\sigma}_m = \mathbf{D}_m \boldsymbol{\varepsilon}_m \quad (3.11)$ <p>ここで、\mathbf{B}_m はひずみ-節点変位マトリックス、\mathbf{D}_m は応力-ひずみマトリックスである。要素 m に対する仮想仕事の原理は、次式となる。</p> $\delta U_m = \delta W_m \quad (3.12)$ <p>式(3.12)に式(3.7)及び式(3.8)を代入すると次式を得る。</p> $\int_{V_m} \delta \boldsymbol{\varepsilon}_m^T \boldsymbol{\sigma}_m dV = \int_{V_m} \delta \mathbf{u}_m^T \mathbf{b} dV + \int_{S_m} \delta \mathbf{u}_m^T \mathbf{t} dS \quad (3.13)$ <p>次に、式(3.13)に式(3.9)～式(3.11)を代入すると次式を得る。</p> $\delta \mathbf{d}_m^T \int_{V_m} \mathbf{B}_m^T \mathbf{D}_m \mathbf{B}_m dV \mathbf{d}_m = \delta \mathbf{d}_m^T \int_{V_m} \mathbf{N}_m^T \mathbf{b} dV + \delta \mathbf{d}_m^T \int_{S_m} \mathbf{N}_m^T \mathbf{t} dS \quad (3.14)$ <p>式(3.14)は $\delta \mathbf{d}_m$ の任意性が成立することから、次の要素剛性方程式が得られる。</p> $\mathbf{K}_m \mathbf{d}_m = \mathbf{F}_m \quad (3.15)$ <p style="text-align: center;">8</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>ここで、\mathbf{K}_m は要素剛性マトリックス、\mathbf{F}_m は等価節点荷重ベクトルであり、それぞれ次式で与えられる。</p> $\mathbf{K}_m = \int_{V_m} \mathbf{B}_m^T \mathbf{D}_m \mathbf{B}_m dV \quad (3.16)$ $\mathbf{F}_m = \mathbf{F}_m^b + \mathbf{F}_m^t = \int_{V_m} \mathbf{N}_m^T \mathbf{b} dV + \int_{S_m} \mathbf{N}_m^T \mathbf{t} dS \quad (3.17)$ <p>3.3.3 全体モデルの剛性方程式</p> <p>前項で示した要素剛性マトリックスと等価節点荷重ベクトルについて、要素結合情報を用いて重ね合わせると全体系の剛性方程式が得られる。</p> $\mathbf{Kd} = \mathbf{F} \quad (3.18)$ <p>ここで、\mathbf{K} は剛性マトリックス、\mathbf{d} は変位ベクトル、\mathbf{F} は荷重ベクトルである。なお、剛性マトリックスには変位境界（拘束）条件を与える必要がある。</p> <p style="text-align: center;">9</p>	<p>記載の適正化</p>

S2 補 VI-5-56 R1

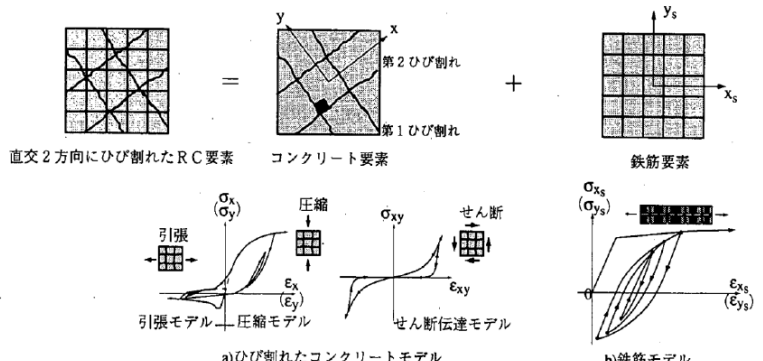
【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 RI</p> <p>3.3.4 非線形解析手法 非線形解析手法である Newton-Raphson 法について以下に示す。 時刻 t における内力ベクトルを ${}^t\mathbf{Q}$、外力ベクトルを ${}^t\mathbf{F}$ とすれば、非線形方程式は、</p> ${}^t\mathbf{Q} = {}^t\mathbf{F} \quad (3.19)$ <p>と書くことができる。ここで簡単にするため、${}^t\mathbf{Q}$ は時刻 t における一般化変位ベクトル ${}^t\mathbf{U}$ の関数、${}^t\mathbf{F}$ は構造物の変形に依存しないものとする。 式(3.19)の時間微分を取れば</p> ${}^t\dot{\mathbf{Q}} dt = {}^t\dot{\mathbf{F}} dt \quad (3.20)$ <p>となる。現実の数値計算では、式(3.20)の両辺は、ある有限な微小時間における増分として取り扱う。したがって、</p> ${}^t\dot{\mathbf{Q}} dt = (\partial^t\mathbf{Q} / \partial^t\mathbf{U})^t \dot{\mathbf{U}} dt \approx {}^t\mathbf{K} \Delta\mathbf{U} \quad (3.21)$ ${}^t\dot{\mathbf{F}} dt \approx {}^{t+\Delta t}\mathbf{F} - {}^t\mathbf{F} = \Delta\mathbf{F} \quad (3.22)$ <p>と近似して式(3.20)に代入すれば、</p> ${}^t\mathbf{K} \Delta\mathbf{U} \approx \Delta\mathbf{F} \quad (3.23)$ <p>となり、時刻 t から $t' = t + \Delta t$ までの間の線形化された方程式が得られる。${}^t\mathbf{K}$ は時刻 t における接線剛性マトリックス、$\Delta\mathbf{U}$、$\Delta\mathbf{F}$ はそれぞれ時刻 t から $t' = t + \Delta t$ までの間の一般化変位増分ベクトル及び一般化荷重増分ベクトルである。 式(3.23)は、時刻 t における平衡解が得られているときに、次の時刻の外力に対する変位が</p> ${}^{t+\Delta t}\mathbf{U} = {}^t\mathbf{U} + \Delta\mathbf{U} \quad (3.24)$ $\Delta\mathbf{U} \approx {}^t\mathbf{K}^{-1} \Delta\mathbf{F} \quad (3.25)$ <p>により近似できることを示している。非線形の場合、この解は一般的に時刻 $t' = t + \Delta t$ における平衡方程式を満たさないため、反復による解の補正が必要になる。</p> <p style="text-align: center;">10</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 R1</p> <p>ここで、式(3.25)により得られる $\Delta\mathbf{U}$ を反復1回目の変位修正ベクトル $\Delta\mathbf{U}^{(1)}$ として変位の更新し、平衡方程式に代入すれば、</p> ${}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(1)} = {}^t\mathbf{U} + \Delta\mathbf{U}^{(1)} \quad (3.26)$ ${}^{t+\Delta t}\mathbf{R}^{(1)} = {}^{t+\Delta t}\mathbf{F} - {}^{t+\Delta t}\mathbf{Q}^{(1)}({}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(1)}) \quad (3.27)$ <p>となる。${}^{t+\Delta t}\mathbf{R}$ は一般に残差荷重ベクトルと呼ばれており、${}^{t+\Delta t}\mathbf{R} = \mathbf{0}$ を満たすものが平衡解となる。</p> <p>式(3.27)を $\Delta\mathbf{U}$ に関して線形化し、残差が減少するように変位を修正するものとするれば、第<i>i</i>回目の反復における変位修正ベクトルは、式(3.21)を参照して、</p> $\Delta\mathbf{U}^{(i)} = {}^t\mathbf{K}^{(i-1)-1} {}^{t+\Delta t}\mathbf{R}^{(i-1)} \quad (3.28)$ ${}^{t+\Delta t}\mathbf{R}^{(i-1)} = {}^{t+\Delta t}\mathbf{F} - {}^{t+\Delta t}\mathbf{Q}^{(i-1)}({}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(i-1)}) \quad (3.29)$ ${}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(i)} = {}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(i-1)} + \Delta\mathbf{U}^{(i)} \quad (3.30)$ <p>と書くことができる。ここで、第0回目の反復時における値を時刻<i>t</i>における収束解、すなわち、</p> ${}^{t+\Delta t}\mathbf{U}^{(0)} = {}^t\mathbf{U} \quad (3.31)$ ${}^t\mathbf{K}^{(0)} = {}^t\mathbf{K} \quad (3.32)$ ${}^{t+\Delta t}\mathbf{Q}^{(0)} = {}^t\mathbf{R}(= {}^t\mathbf{F}) \quad (3.33)$ <p>のように定義する。</p> <p>Newton-Rapson法は、残差が十分小さくなるまで式(3.28)～式(3.30)の手順を反復し、収束解を得る方法である。式(3.28)からもわかるように、Newton-Rapson法では反復ごとに接線剛性マトリックス ${}^t\mathbf{K}^{(i-1)}$ の更新を行う。</p> <p style="text-align: center;">11</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>3.3.5 分割ひび割れ鉄筋コンクリートモデル</p> <p>非線形シェル要素は、鉄筋コンクリート構造の材料モデルとして、精度の高い構成則の一つとして知られている前川・福浦らによる弾塑性破壊モデルを導入する。なお、この鉄筋コンクリート構造の材料モデルを導入した要素は、分散ひび割れモデルとして取り扱うことから、ひび割れの発生や進展が有限要素内で平均的に考慮される。</p> <p>以下に、前川、福浦らによる二軸構成則材料モデルの概要を示す。図3-2に示すようにコンクリートの引張・圧縮挙動モデル、せん断伝達モデル及び鉄筋モデルを組み合わせて、直交2方向にひび割れた鉄筋コンクリートの挙動を表す要素が構成される。</p>  <p style="text-align: center;">図 3-2 直交2方向にひび割れた鉄筋コンクリート要素</p>	<p>記載の適正化</p>

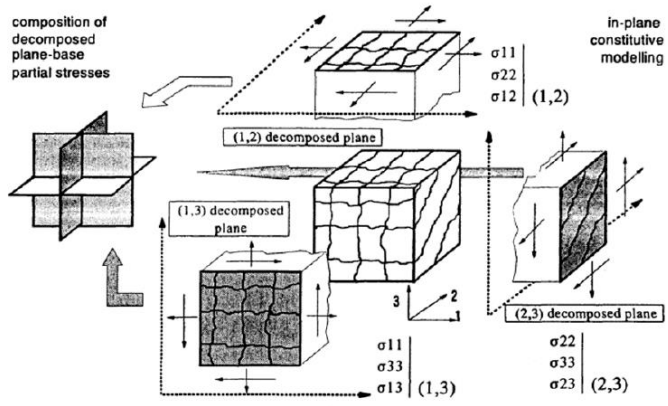
S2 補 VI-5-56 RI

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>ひび割れは、分散ひび割れ（ひび割れが要素内で一様に発生すると仮定したモデル）として扱い、第1ひび割れ、第2ひび割れに関する直交座標系をそれぞれ定義し、アクティブクラックに関する座標系で、応力、ひずみの更新を進める疑似直交座標系を用いる。</p> <p>なお、本検討では、図3-3に示す疑似直交2方向ひび割れモデルを複合させた4方向ひび割れモデルを用いている。</p> <div data-bbox="1736 751 2448 1249" data-label="Diagram"> <p>The flowchart details the following steps:</p> <ul style="list-style-type: none"> Input: Strain $\{\epsilon\}$, Crack history data (Reinforcement/Concrete movement). Check: Existing cracks? (Yes/No) Active Crack Path: Determine active crack path and coordinate system, calculate concrete stress, check for new cracks. Crack Occurrence: New crack occurrence? (Yes/No) - If Yes, introduce simulated orthogonal crack coordinate system. Update: Update history, combine steel and concrete stress. Output: Stress $\{\sigma_{rc}\}$. <p>Diagram 3-3: Shows two crack orientations. Legend: ϵ_1: average strain direction of 1st crack, ϵ_2: average strain direction of 2nd crack. Active crack switch logic: 1→2: $\epsilon_2 > 1.2\epsilon_1$, 2→1: $\epsilon_1 > 1.2\epsilon_2$.</p> </div> <p>図3-3 疑似直交2方向にひび割れる鉄筋コンクリート要素の応力算定</p> <p>出典：前川宏一，福浦尚之：疑似直交2方向ひび割れを有する平面RC要素の空間平均化構成モデルの再構築，土木学会論文集，No.634/V-45，pp157-176，1999.11</p>	<p>記載の適正化</p>

S2 補 VI-5-56 RI

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

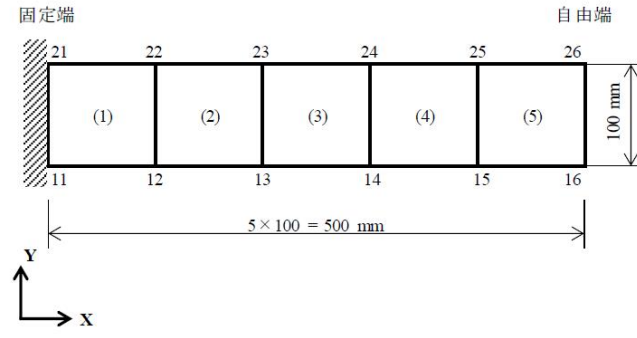
補正前	補正後	備考
	<p data-bbox="1736 493 2478 588">非線形ソリッド要素は、図 3-4 に示すように、ひび割れが最も大きい面に平行な平面及び直交する 2 平面からなる 3 つの 2 次元平面において、それぞれ 2 次元の基本構成則を適用し、これらを合算することによって 3 次元応力場へ拡張している。</p>  <p data-bbox="1706 1039 2418 1165">出典：Bernhard HAUKE, Koichi MAEKAWA：Three-dimensional modelling of reinforced concrete with multi-directional cracking, Journal of Materials, Concrete Structures and Pavements, JSCE, No. 634/V-45, pp. 349-368, 1999. 11</p> <p data-bbox="1899 1207 2315 1239">図 3-4 投影法による 3 次元応力場への拡張</p>	<p data-bbox="2641 346 2819 378">記載の適正化</p>

S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>3.4 解析フローチャート 解析フローチャートを図3-5に示す。</p> <pre> graph TD START([START]) --> Input[解析モデル, データ諸元入力 ・解析モデルデータ ・物性, 特性データ ・鉄筋コンクリートデータ 境界条件データ ・荷重データ ・解析条件データ ・出力データ] Input --> Matrix[構成マトリックスの算出] Matrix --> Load[荷重ベクトルの算出] Load --> Displacement[変位の算出] Displacement --> Stress[応力の算出] Stress --> Output[解析結果の出力] Output --> END([END]) </pre> <p>図3-5 解析フローチャート</p> <p style="text-align: center;">15</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

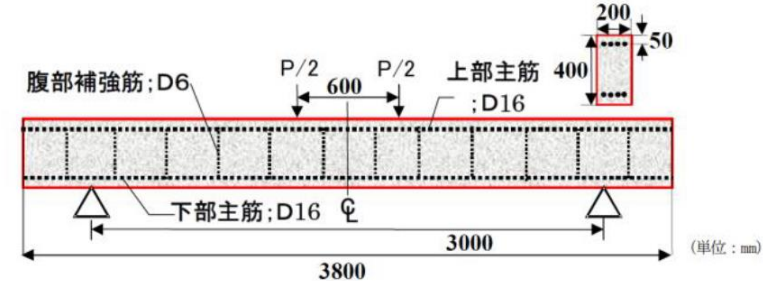
補正前	補正後	備考																								
	<p>3.5 検証 (Verification) 及び妥当性確認 (Validation)</p> <p>3.5.1 検証</p> <p>有限要素法では図 3-1 に示すように解析領域を複数の部分領域 (要素 element) に分割し、その領域内において関数を重ね合わせるにより未知量を近似する。</p> <p>(1) 線形シェル要素</p> <p>線形シェル要素を用いた解析の適用性は、片持ちばりの集中荷重作用時の変形量に対して、本解析コードと理論解を比較することで検証する。</p> <p>a. 解析モデル</p> <p>解析モデルは、図 3-6 に基づき鉄筋コンクリートはり線形シェル要素でモデル化する。</p> <div data-bbox="1528 1018 1558 1176" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">S2 補 VI-5-56 R1</div>  <p style="text-align: center;">図 3-6 解析モデル図</p> <p>b. 解析用物性値</p> <p>解析用物性値を表 3-1 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 3-1 解析用物性値 (鉄筋コンクリートはり)</p> <table border="1" data-bbox="1825 1438 2300 1659"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記号</th> <th>値</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部材長</td> <td>L</td> <td>500</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>部材幅</td> <td>b</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>断面 2 次モーメント</td> <td>I_y</td> <td>8333.3</td> <td>mm⁴</td> </tr> <tr> <td>ヤング率</td> <td>E</td> <td>200000</td> <td>MPa</td> </tr> <tr> <td>ポアソン比</td> <td>ν</td> <td>0.3</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">16</p>	項目	記号	値	単位	部材長	L	500	mm	部材幅	b	100	mm	断面 2 次モーメント	I _y	8333.3	mm ⁴	ヤング率	E	200000	MPa	ポアソン比	ν	0.3	—	<p>記載の適正化</p>
項目	記号	値	単位																							
部材長	L	500	mm																							
部材幅	b	100	mm																							
断面 2 次モーメント	I _y	8333.3	mm ⁴																							
ヤング率	E	200000	MPa																							
ポアソン比	ν	0.3	—																							

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考						
	<p>c. 解析条件 図3-6に示す自由端位置に軸直交方向(図3-6の-Y方向)に集中荷重(1000kN)を載荷し、自由端位置における変位量を算出する。</p> <p>d. 結果の検証 解析結果と理論解との比較結果を表3-2に示す。</p> <p style="text-align: center;">表3-2 解析結果と理論解との比較結果</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自由端変位 [mm]</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">解析解 FINAS/STAR</th> <th style="text-align: center;">理論解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">-24.73</td> <td style="text-align: center;">$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333.3} = -25$</td> </tr> </tbody> </table> <p>解析結果と理論解の変位はおおむね一致していることから、線形シェル要素を用いた解析の適用性を確認した。</p>	自由端変位 [mm]		解析解 FINAS/STAR	理論解	-24.73	$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333.3} = -25$	<p>記載の適正化</p>
自由端変位 [mm]								
解析解 FINAS/STAR	理論解							
-24.73	$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333.3} = -25$							

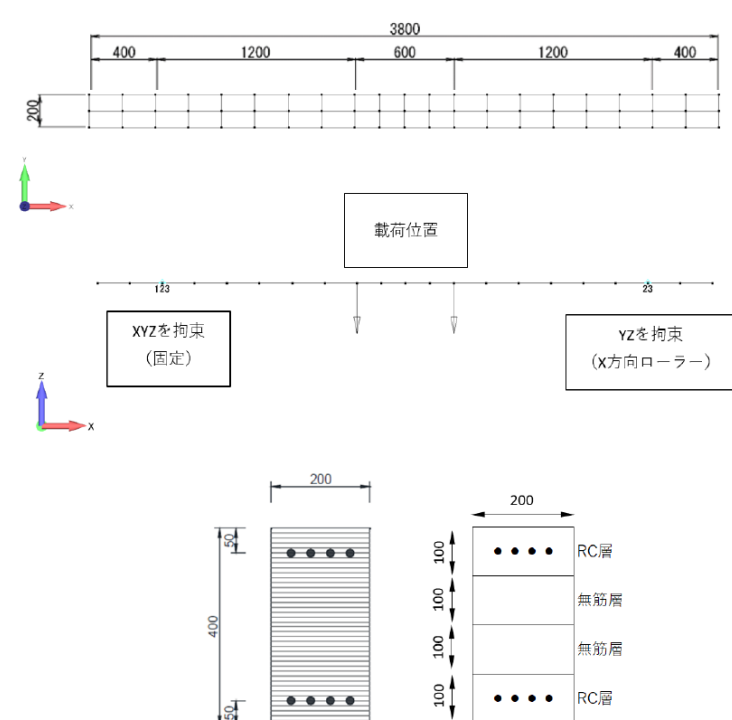
S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>(2) 非線形シェル要素</p> <p>非線形シェル要素は、鉄筋コンクリート部材をコンクリート及び鉄筋の非線形性を考慮した層の集合体としてモデル化する要素である。非線形シェル要素を用いた解析の適用性は、単純ばりの荷重-変位関係に対して、本解析コードによる解析結果と実験結果を比較することで検証する。</p> <p>a. 実験概要</p> <p>比較対象とする実験概要図を図3-7に示す。実験では鉄筋コンクリートはりの試験体に対し、試験体天端2点に荷重を作用させ、試験体中央位置での鉛直変位と載荷荷重の関係を確認する。</p>  <p>図3-7 実験概要図 (原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針(技術資料)(2005年)より引用)</p>	<p>記載の適正化</p>

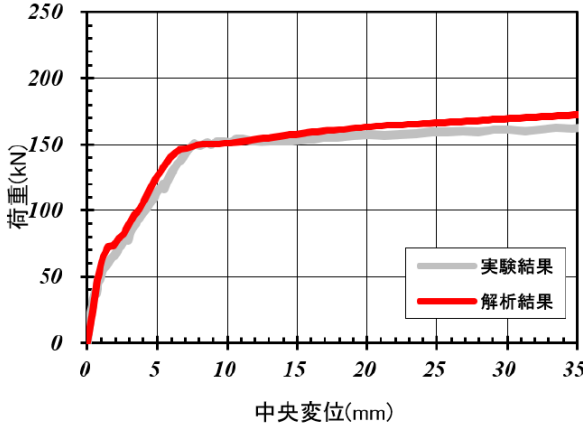
S2 補 VI-5-56 RI

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p>b. 解析モデル</p> <p>解析モデルは、図3-7に基づき、図3-8に示す鉄筋コンクリートはり非線形シェル要素でモデル化する。非線形シェル要素は4層とし、コンクリート部分のうち上端及び下端は鉄筋との付着を考慮した鉄筋コンクリート層（RC層）、中央2層は無筋コンクリート層でモデル化する。</p>  <p>図3-8 解析モデル図</p>	<p>記載の適正化</p>

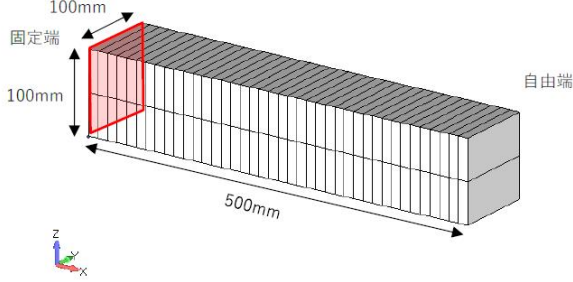
S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考															
	<p>c. 解析用物性値 解析用物性値を表3-3に示す。</p> <p>表3-3 解析用物性値（鉄筋コンクリートはり）</p> <table border="1" data-bbox="1703 646 2407 779"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>物性値</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">コンクリート</td> <td>圧縮強度 f_c (N/mm²)</td> <td>45.3</td> </tr> <tr> <td>引張強度 f_t (N/mm²)</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>ヤング係数 E_c (N/mm²)</td> <td>3.06×10^4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋</td> <td>降伏強度 f_y (N/mm²)</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td>ヤング係数 E_s (N/mm²)</td> <td>1.94×10^5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針(技術資料)(2005年)より引用)</p> <p>d. 解析条件 図3-7の載荷位置と同様に、図3-8に示す載荷位置に載荷し、モデル中央位置における荷重-変位関係を算出する。</p> <p>e. 解析条件 実験結果と解析結果の荷重-変位関係の比較を図3-9に示す。</p>  <p>図3-9 荷重-変位関係の比較</p> <p>解析結果と実験結果の荷重-変位関係はおおむね一致しており、鉄筋降伏時の荷重もおおむね同等である。以上より、非線形シェル要素を用いた解析の適用性を確認した。</p>	材料	物性値	値	コンクリート	圧縮強度 f_c (N/mm ²)	45.3	引張強度 f_t (N/mm ²)	3.7	ヤング係数 E_c (N/mm ²)	3.06×10^4	鉄筋	降伏強度 f_y (N/mm ²)	344	ヤング係数 E_s (N/mm ²)	1.94×10^5	<p>記載の適正化</p>
材料	物性値	値															
コンクリート	圧縮強度 f_c (N/mm ²)	45.3															
	引張強度 f_t (N/mm ²)	3.7															
	ヤング係数 E_c (N/mm ²)	3.06×10^4															
鉄筋	降伏強度 f_y (N/mm ²)	344															
	ヤング係数 E_s (N/mm ²)	1.94×10^5															

S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考																												
	<p>(3) 線形ソリッド要素 線形ソリッド要素を用いた解析の適用性は、片持ちばりの集中荷重作用時の変形量に対して、本解析コードと理論解を比較することで検証する。</p> <p>a. 解析モデル 解析モデルは、図3-10に基づき鉄筋コンクリートはりを線形ソリッド要素でモデル化する。</p>  <p>図3-10 解析モデル図</p> <p>b. 解析用物性値 解析用物性値を表3-4に示す。</p> <p>表3-4 解析用物性値（鉄筋コンクリートはり）</p> <table border="1" data-bbox="1840 1270 2300 1522"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記号</th> <th>値</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部材長</td> <td>L</td> <td>500</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>部材幅</td> <td>b</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>部材厚</td> <td>t</td> <td>100</td> <td>mm</td> </tr> <tr> <td>断面2次モーメント</td> <td>I_y</td> <td>8333333.3</td> <td>mm⁴</td> </tr> <tr> <td>ヤング率</td> <td>E</td> <td>200000</td> <td>MPa</td> </tr> <tr> <td>ポアソン比</td> <td>ν</td> <td>0.3</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	記号	値	単位	部材長	L	500	mm	部材幅	b	100	mm	部材厚	t	100	mm	断面2次モーメント	I _y	8333333.3	mm ⁴	ヤング率	E	200000	MPa	ポアソン比	ν	0.3	—	<p>記載の適正化</p>
項目	記号	値	単位																											
部材長	L	500	mm																											
部材幅	b	100	mm																											
部材厚	t	100	mm																											
断面2次モーメント	I _y	8333333.3	mm ⁴																											
ヤング率	E	200000	MPa																											
ポアソン比	ν	0.3	—																											

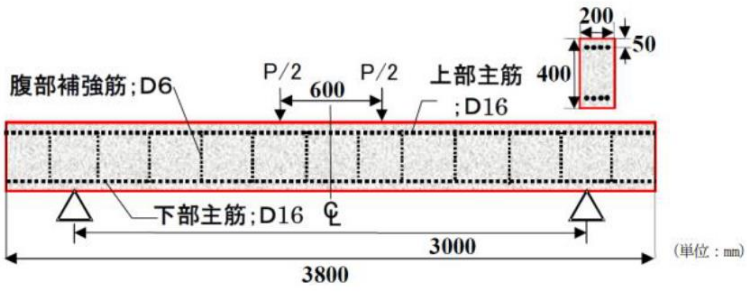
S2 補 VI-5-56 RI

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考						
	<p>c. 解析条件 図 3-10 に示す自由端位置に軸直交方向（図 3-10 の-Z 方向）に集中荷重（1000kN）を載荷し、自由端位置における変位量を算出する。</p> <p>d. 結果の検証 解析結果と理論解との比較結果を表 3-5 に示す。</p> <p style="text-align: center;">表 3-5 解析結果と理論解との比較結果</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">自由端変位 [mm]</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">解析解 FINAS/STAR</th> <th style="text-align: center;">理論解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">-2.4×10^{-2}</td> <td style="text-align: center;">$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333333.3} = -2.5 \times 10^{-2}$</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">解析結果と理論解の変位はおおむね一致していることから、線形ソリッド要素を用いた解析の適用性を確認した。</p>	自由端変位 [mm]		解析解 FINAS/STAR	理論解	-2.4×10^{-2}	$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333333.3} = -2.5 \times 10^{-2}$	<p>記載の適正化</p>
自由端変位 [mm]								
解析解 FINAS/STAR	理論解							
-2.4×10^{-2}	$\delta_z = \frac{-PL^3}{3EI} = \frac{-1000 \times 500^3}{3 \times 200000 \times 8333333.3} = -2.5 \times 10^{-2}$							

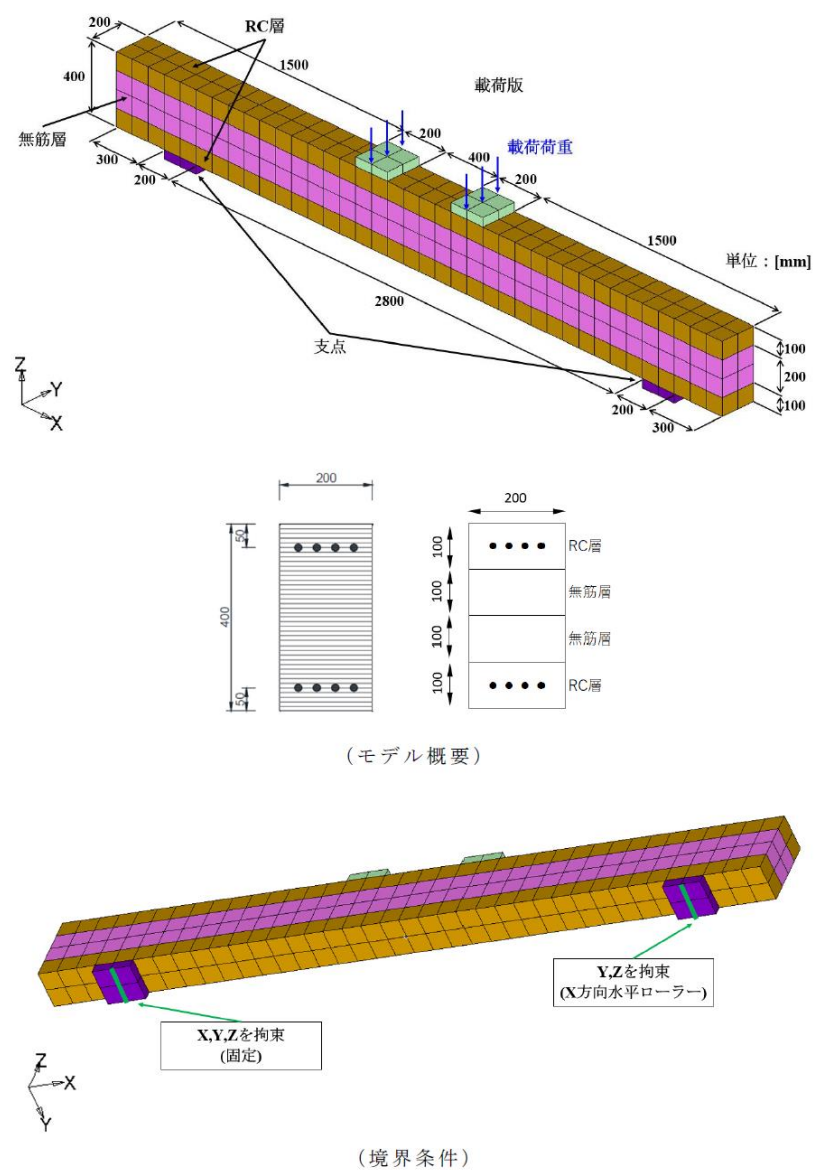
S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

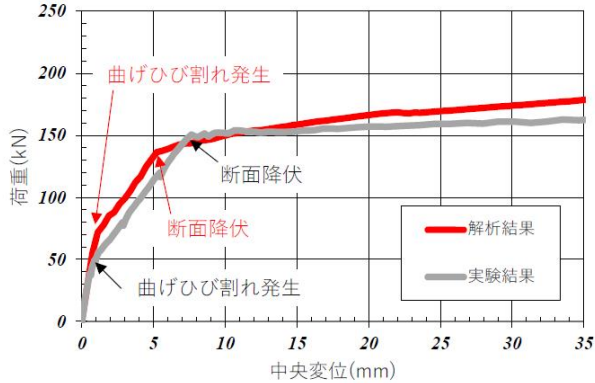
補正前	補正後	備考
	<p>(3) 非線形ソリッド要素</p> <p>非線形ソリッド要素は、鉄筋コンクリート部材をコンクリート及び鉄筋の非線形性を考慮し、立体としてモデル化する要素である。非線形ソリッド要素を用いた解析の適用性は、単純ばりの荷重-変位関係に対して、本解析コードによる解析結果と実験結果を比較する。併せて、多数の適用実績のある解析コード COM3 を用いた解析結果を比較する。</p> <p>a. 実験概要</p> <p>比較対象とする実験概要図を図 3-11 に示す。実験では鉄筋コンクリートはりの試験体に対し、試験体天端 2 点に荷重を作用させ、試験体中央位置での鉛直変位と載荷荷重の関係を確認する。</p>  <p>図 3-11 実験概要図 (原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針(技術資料)(2005年)より引用)</p> <p>b. 解析モデル</p> <p>本解析コード及び解析コード COM3 の解析に用いる解析モデルは、図 3-11 に基づき、図 3-12 に示す鉄筋コンクリートはりを非線形ソリッド要素でモデル化する。非線形ソリッド要素は 4 層とし、コンクリート部分のうち上端及び下端は鉄筋との付着を考慮した鉄筋コンクリート層 (RC 層)、中央 2 層は無筋コンクリート層でモデル化する。</p>	<p>記載の適正化</p>

S2 補 VI-5-56 RI

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 R1</p>  <p style="text-align: center;">(モデル概要)</p> <p style="text-align: center;">(境界条件)</p> <p style="text-align: center;">図 3-12 解析モデル図</p> <p style="text-align: center;">24</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考															
	<p>c. 解析用物性値 本解析コード及び解析コードCOM3の解析に用いる解析用物性値を表3-6に示す。</p> <p>表3-6 解析用物性値（鉄筋コンクリートはり）</p> <table border="1" data-bbox="1703 684 2407 814"> <thead> <tr> <th></th> <th>圧縮強度 f_c (N/mm²)</th> <th>45.3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td>引張強度 f_t (N/mm²)</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヤング係数 E_c (N/mm²)</td> <td>3.06×10^4</td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>降伏強度 f_y (N/mm²)</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ヤング係数 E_s (N/mm²)</td> <td>1.94×10^5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針(技術資料)(2005年)より引用)</p> <p>d. 解析条件 図3-11の載荷位置と同様に、図3-12に示す載荷位置に載荷し、モデル中央位置における荷重-変位関係を算出する。</p> <p>e. 実験結果との比較 実験結果と解析結果の荷重-変位関係の比較を図3-13に示す。</p>  <p>図3-13 荷重-変位関係の比較（実験結果）</p>		圧縮強度 f_c (N/mm ²)	45.3	コンクリート	引張強度 f_t (N/mm ²)	3.7		ヤング係数 E_c (N/mm ²)	3.06×10^4	鉄筋	降伏強度 f_y (N/mm ²)	344		ヤング係数 E_s (N/mm ²)	1.94×10^5	記載の適正化
	圧縮強度 f_c (N/mm ²)	45.3															
コンクリート	引張強度 f_t (N/mm ²)	3.7															
	ヤング係数 E_c (N/mm ²)	3.06×10^4															
鉄筋	降伏強度 f_y (N/mm ²)	344															
	ヤング係数 E_s (N/mm ²)	1.94×10^5															

S2 補 VI-5-56 R1

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 R1</p> <p>実験結果と本解析コードによる解析結果を比較すると、荷重-変位関係はおおむね一致しており、曲げひび割れ発生時の荷重に差異はあるが、載荷開始から断面降伏に至るまでの剛性は、解析結果が実験結果を再現できていることを確認した。</p> <p>曲げひび割れ発生時の荷重の差異については、本解析のモデル化に用いた要素として1次要素を用いていることから、部材の変形が生じにくく、耐力が大きくなる傾向にあるためと考えられる。</p> <p>また、「原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針・マニュアル（（社）土木学会，2005年）」に示されている部材係数設定用モデルに用いる引張強度は、引張強度試験より求めた表3-6に示す引張強度と異なり、「コンクリート標準示方書[構造性能照査編]（（社）土木学会，2002年制定）」の算定式(3.34)に基づき、圧縮強度から算定している。算定式(3.34)に基づく引張強度は2.92N/mm²であり、引張強度の差が曲げひび割れ発生時の荷重の差異に影響していると考えられる。</p> $f_{tk} = 0.23f'_{ck}{}^{2/3} \quad (3.34)$ <p>ここに、 f_{tk} : 引張強度(N/mm²) (2.92N/mm²) f'_{ck} : 設計基準強度(N/mm²) (45.3N/mm²)</p> <p>f. 解析コードCOM3による解析結果との比較</p> <p>本解析コードの検証のために、非線形ソリッド要素を用いた解析のうち、多数の適用実績のある解析コードCOM3を用いた解析結果との比較を行う。本解析コードによる解析結果と1次要素を用いた解析コードCOM3による解析結果の荷重-変位関係の比較を図3-14に示す。</p> <p>本解析コードによる解析結果とCOM3による解析結果はおおむね一致していることを確認した。</p> <p style="text-align: center;">26</p>	<p>記載の適正化</p>

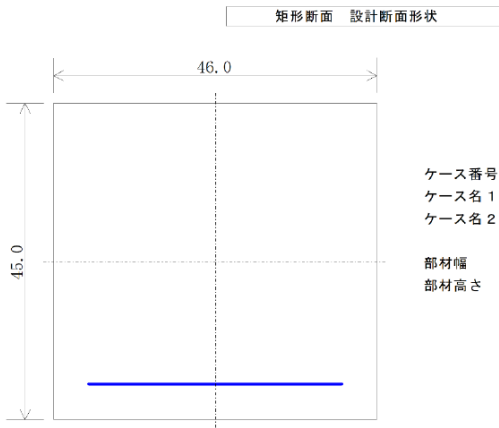
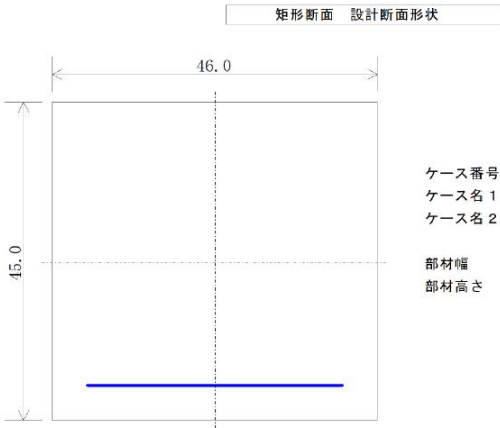
【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<div data-bbox="1765 508 2359 882" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="1834 898 2291 930" data-label="Caption"> <p>図 3-14 荷重-変位関係の比較（解析結果）</p> </div> <div data-bbox="1724 968 1866 999" data-label="Section-Header"> <p>g. 検証結果</p> </div> <div data-bbox="1745 1001 2487 1169" data-label="Text"> <p>実験結果と解析結果の比較においては、解析結果が実験結果をおおむね再現できているが、曲げひび割れ発生時の荷重に差が生じていることを確認した。そのため、多数の適用実績のある解析コード COM3 による解析を行い、本解析コードによる解析結果と比較した結果、両者の解析結果は、おおむね一致していることを確認した。</p> </div> <div data-bbox="1765 1171 2377 1203" data-label="Text"> <p>以上より、非線形ソリッド要素を用いた解析の適用性を確認した。</p> </div> <div data-bbox="1522 1016 1564 1178" data-label="Text" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>S2 補 VI-5-56 R1</p> </div> <div data-bbox="2039 1709 2089 1740" data-label="Page-Footer"> <p>27</p> </div>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-56 計算機プログラム（解析コード）の概要・FINAS/STAR】

補正前	補正後	備考
	<p style="text-align: center;">S2 補 VI-5-56 R1E</p> <p>3.5.2 妥当性確認 本解析プログラムの妥当性について、以下のとおり確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本解析コードは、国内の土木・建築分野における使用実績を有しており、十分に妥当性が確認されている。 ・ 検証の体系と本工事計画で使用する体系が同等であることから、検証の結果をもって、解析機能の妥当性も確認できる。 ・ 本工事計画で使用する地震応答解析及び応力解析の用途、適用範囲が、上述の妥当性確認の範囲内であることを確認している。 <p>3.5.3 評価結果 以上の検証結果及び妥当性確認結果により、本解析コードを、津波防護施設及び屋外重要土木構造物の応力解析に使用することは妥当である。</p> <p style="text-align: center;">28</p>	<p>記載の適正化</p>

【VI-5-57 計算機プログラム (解析コード) の概要・EMR G I N G】

補正前	補正後	備考																																																																												
<p>ここで、</p> <p>As : 鉄筋量(1192 mm²) k : 0.355 j : 0.882</p> <p>解析コードの検証結果を図3-4に、理論式による手計算結果と計算機コードの結果の比較を表3-2に示す。検証の結果、手計算結果と計算機コード結果がおおむね一致することを確認した。</p> <div data-bbox="335 993 365 1142" style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 113px; top: 473px;">S2 補 VI-5-57 R1</div> <div data-bbox="468 856 1222 1524" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">矩形断面 設計断面形状</p>  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>ケース番号</td><td>1</td></tr> <tr><td>ケース名 1</td><td>case-1</td></tr> <tr><td>ケース名 2</td><td>case-1</td></tr> <tr><td>部材幅</td><td>b = 46.0 (cm)</td></tr> <tr><td>部材高さ</td><td>h = 45.0 (cm)</td></tr> </table> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;"> <thead> <tr><th colspan="2"><主鉄筋配置></th><th colspan="2"><側方鉄筋配置></th></tr> <tr><th>z_i (cm)</th><th>鉄筋量 (cm²)</th><th>x_i (cm)</th><th>鉄筋量 (cm²)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>40.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>11.920</td><td></td><td>0.000</td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注) z_i : 設計断面上縁から鉄筋までの距離 注) x_i : 設計断面左縁から鉄筋までの距離</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;"> <tr><td>全断面積</td><td>A_c</td><td>=</td><td>2.0700 × 10³ (cm²)</td></tr> <tr><td>図心の位置</td><td>x_g</td><td>=</td><td>2.2500 × 10¹ (cm)</td></tr> <tr><td>図心に関する断面二次モーメント</td><td>I_g</td><td>=</td><td>3.4931 × 10⁵ (cm⁴)</td></tr> </table> </div> <p style="text-align: center;">図3-4 (1) 解析コードの検証結果</p>	ケース番号	1	ケース名 1	case-1	ケース名 2	case-1	部材幅	b = 46.0 (cm)	部材高さ	h = 45.0 (cm)	<主鉄筋配置>		<側方鉄筋配置>		z _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	x _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	1	40.0			合計	11.920		0.000	全断面積	A _c	=	2.0700 × 10 ³ (cm ²)	図心の位置	x _g	=	2.2500 × 10 ¹ (cm)	図心に関する断面二次モーメント	I _g	=	3.4931 × 10 ⁵ (cm ⁴)	<p>ここで、</p> <p>As : 鉄筋量(1192 mm²) k : 0.355 j : 0.882</p> <p>解析コードの検証結果を図3-4に、理論式による手計算結果と解析コードの結果の比較を表3-2に示す。検証の結果、手計算結果と解析コード結果がおおむね一致することを確認した。</p> <div data-bbox="1537 993 1567 1142" style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 518px; top: 473px;">S2 補 VI-5-57 R2</div> <div data-bbox="1670 890 2424 1558" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">矩形断面 設計断面形状</p>  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>ケース番号</td><td>1</td></tr> <tr><td>ケース名 1</td><td>case-1</td></tr> <tr><td>ケース名 2</td><td>case-1</td></tr> <tr><td>部材幅</td><td>b = 46.0 (cm)</td></tr> <tr><td>部材高さ</td><td>h = 45.0 (cm)</td></tr> </table> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;"> <thead> <tr><th colspan="2"><主鉄筋配置></th><th colspan="2"><側方鉄筋配置></th></tr> <tr><th>z_i (cm)</th><th>鉄筋量 (cm²)</th><th>x_i (cm)</th><th>鉄筋量 (cm²)</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>40.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>11.920</td><td></td><td>0.000</td></tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注) z_i : 設計断面上縁から鉄筋までの距離 注) x_i : 設計断面左縁から鉄筋までの距離</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 10px;"> <tr><td>全断面積</td><td>A_c</td><td>=</td><td>2.0700 × 10³ (cm²)</td></tr> <tr><td>図心の位置</td><td>x_g</td><td>=</td><td>2.2500 × 10¹ (cm)</td></tr> <tr><td>図心に関する断面二次モーメント</td><td>I_g</td><td>=</td><td>3.4931 × 10⁵ (cm⁴)</td></tr> </table> </div> <p style="text-align: center;">図3-4 (1) 解析コードの検証結果</p>	ケース番号	1	ケース名 1	case-1	ケース名 2	case-1	部材幅	b = 46.0 (cm)	部材高さ	h = 45.0 (cm)	<主鉄筋配置>		<側方鉄筋配置>		z _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	x _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	1	40.0			合計	11.920		0.000	全断面積	A _c	=	2.0700 × 10 ³ (cm ²)	図心の位置	x _g	=	2.2500 × 10 ¹ (cm)	図心に関する断面二次モーメント	I _g	=	3.4931 × 10 ⁵ (cm ⁴)	<p>記載の適正化</p>
ケース番号	1																																																																													
ケース名 1	case-1																																																																													
ケース名 2	case-1																																																																													
部材幅	b = 46.0 (cm)																																																																													
部材高さ	h = 45.0 (cm)																																																																													
<主鉄筋配置>		<側方鉄筋配置>																																																																												
z _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	x _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)																																																																											
1	40.0																																																																													
合計	11.920		0.000																																																																											
全断面積	A _c	=	2.0700 × 10 ³ (cm ²)																																																																											
図心の位置	x _g	=	2.2500 × 10 ¹ (cm)																																																																											
図心に関する断面二次モーメント	I _g	=	3.4931 × 10 ⁵ (cm ⁴)																																																																											
ケース番号	1																																																																													
ケース名 1	case-1																																																																													
ケース名 2	case-1																																																																													
部材幅	b = 46.0 (cm)																																																																													
部材高さ	h = 45.0 (cm)																																																																													
<主鉄筋配置>		<側方鉄筋配置>																																																																												
z _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)	x _i (cm)	鉄筋量 (cm ²)																																																																											
1	40.0																																																																													
合計	11.920		0.000																																																																											
全断面積	A _c	=	2.0700 × 10 ³ (cm ²)																																																																											
図心の位置	x _g	=	2.2500 × 10 ¹ (cm)																																																																											
図心に関する断面二次モーメント	I _g	=	3.4931 × 10 ⁵ (cm ⁴)																																																																											

【VI-5-57 計算機プログラム（解析コード）の概要・EMR G I N G】

補正前	補正後	備考																		
<p style="text-align: center;">表3-2 理論式による手計算結果と計算機コードの結果の比較</p> <table border="1" data-bbox="519 525 1216 709"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>理論値 (N/mm²)</th> <th>解析コード結果 (N/mm²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄筋曲げ σ_s</td> <td>114.14</td> <td>114.15</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧縮 σ'_c</td> <td>4.17</td> <td>4.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.5.2 妥当性確認 以上に述べた様に、本解析コードは、材料力学分野における一般的知見により解を求めることができる体系について、矩形の鉄筋コンクリート断面の応力解析（断面照査）について理論モデルによる理論解との比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認した。 また、上記以外にも、開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工認申請で使用する矩形の鉄筋コンクリート断面の応力解析（断面照査）に、本解析コードが適用できることを確認している。</p> <p>3.5.3 評価結果 以上から本解析コードを今回の解析に使用することは妥当である。</p> <p style="text-align: center;">13</p>	項目	理論値 (N/mm ²)	解析コード結果 (N/mm ²)	鉄筋曲げ σ_s	114.14	114.15	コンクリート圧縮 σ'_c	4.17	4.18	<p style="text-align: center;">表3-2 理論式による手計算結果と解析コードの結果の比較</p> <table border="1" data-bbox="1715 520 2418 705"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>理論値 (N/mm²)</th> <th>解析コード結果 (N/mm²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉄筋曲げ σ_s</td> <td>114.14</td> <td>114.15</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧縮 σ'_c</td> <td>4.17</td> <td>4.18</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.5.2 妥当性確認 以上に述べた様に、本解析コードは、材料力学分野における一般的知見により解を求めることができる体系について、矩形の鉄筋コンクリート断面の応力解析（断面照査）について理論モデルによる理論解との比較を行い、解析解が理論解とおおむね一致することを確認した。 また、上記以外にも、開発機関が提示するマニュアルにより、今回の工認申請で使用する矩形の鉄筋コンクリート断面の応力解析（断面照査）に、本解析コードが適用できることを確認している。</p> <p>3.5.3 評価結果 以上から本解析コードを今回の解析に使用することは妥当である。</p> <p style="text-align: center;">13</p>	項目	理論値 (N/mm ²)	解析コード結果 (N/mm ²)	鉄筋曲げ σ_s	114.14	114.15	コンクリート圧縮 σ'_c	4.17	4.18	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
項目	理論値 (N/mm ²)	解析コード結果 (N/mm ²)																		
鉄筋曲げ σ_s	114.14	114.15																		
コンクリート圧縮 σ'_c	4.17	4.18																		
項目	理論値 (N/mm ²)	解析コード結果 (N/mm ²)																		
鉄筋曲げ σ_s	114.14	114.15																		
コンクリート圧縮 σ'_c	4.17	4.18																		

S2 補 VI-5-57 R1E

S2 補 VI-5-57 R2E

【第7-2-3-2-1~2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）別紙2】

補正前	補正後	備考																																																																																																
<p>第7-2-3-2-1~2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）別紙2</p> <p>工事計画記載の公称値の許容範囲 [緊急時対策所換気空調系の主配管]</p> <p>管NO.1*1</p> <table border="1" data-bbox="457 653 1282 856"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>60.5</td> <td>±1%</td> <td>JIS G 3459による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>3.9</td> <td>□ -0.5mm</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.1*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="457 919 1282 1113"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>60.5</td> <td>+1.6mm -0.8mm</td> <td>JIS B 2312による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>3.9</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.2*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="457 1176 1282 1339"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>61.1*2</td> <td>+0.3mm 0mm</td> <td>JIS B 2316による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>6.1*3</td> <td>最小6.1mm</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.3*1</p> <table border="1" data-bbox="457 1402 1282 1598"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>76.3</td> <td>±1%</td> <td>JIS G 3459による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>5.2</td> <td>□ -12.5%</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">1</p>	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	60.5	±1%	JIS G 3459による材料公差	厚さ	3.9	□ -0.5mm	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	JIS B 2312による材料公差	厚さ	3.9	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	61.1*2	+0.3mm 0mm	JIS B 2316による材料公差	厚さ	6.1*3	最小6.1mm	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	76.3	±1%	JIS G 3459による材料公差	厚さ	5.2	□ -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差	<p>第7-2-3-2-1~2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）別紙2</p> <p>工事計画記載の公称値の許容範囲 [緊急時対策所換気空調系の主配管]</p> <p>管NO.1*1</p> <table border="1" data-bbox="1662 653 2487 856"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>60.5</td> <td>±1%</td> <td>JIS G 3459による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>3.9</td> <td>□% -0.5mm</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.1*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="1662 919 2487 1113"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>60.5</td> <td>+1.6mm -0.8mm</td> <td>JIS B 2312による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>3.9</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.2*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="1662 1176 2487 1339"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>61.1*2</td> <td>+0.3mm 0mm</td> <td>JIS B 2316による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>6.1*3</td> <td>最小6.1mm</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.3*1</p> <table border="1" data-bbox="1662 1402 2487 1598"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>76.3</td> <td>±1%</td> <td>JIS G 3459による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>5.2</td> <td>□% -12.5%</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">1</p>	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	60.5	±1%	JIS G 3459による材料公差	厚さ	3.9	□% -0.5mm	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	JIS B 2312による材料公差	厚さ	3.9	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	61.1*2	+0.3mm 0mm	JIS B 2316による材料公差	厚さ	6.1*3	最小6.1mm	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠	外径	76.3	±1%	JIS G 3459による材料公差	厚さ	5.2	□% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p> <p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	60.5	±1%	JIS G 3459による材料公差																																																																																															
厚さ	3.9	□ -0.5mm	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	JIS B 2312による材料公差																																																																																															
厚さ	3.9	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	61.1*2	+0.3mm 0mm	JIS B 2316による材料公差																																																																																															
厚さ	6.1*3	最小6.1mm	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	76.3	±1%	JIS G 3459による材料公差																																																																																															
厚さ	5.2	□ -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	60.5	±1%	JIS G 3459による材料公差																																																																																															
厚さ	3.9	□% -0.5mm	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	JIS B 2312による材料公差																																																																																															
厚さ	3.9	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	61.1*2	+0.3mm 0mm	JIS B 2316による材料公差																																																																																															
厚さ	6.1*3	最小6.1mm	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠																																																																																															
外径	76.3	±1%	JIS G 3459による材料公差																																																																																															
厚さ	5.2	□% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 JIS G 3459による材料公差																																																																																															

S2 補 7-2-3-2-1~2 R1

S2 補 7-2-3-2-1~2 R2

【第7-2-3-2-1~2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）別紙2】

補正前	補正後	備考																																																																																																
<p style="text-align: center;">工事計画記載の公称値の許容範囲（続き）</p> <p style="text-align: center;">【緊急時対策所換気空調系の主配管（続き）】</p> <p>管NO.3*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="460 594 1279 785"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>76.3</td> <td>+1.6mm -0.8mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>5.2</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.4*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="460 848 1279 1010"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>114.3</td> <td>±1.6mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>6.0</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.5*1</p> <table border="1" data-bbox="460 1073 1279 1270"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>318.5</td> <td>±1%</td> <td>J I S G 3 4 5 9による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>10.3</td> <td>□ -12.5%</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.5*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="460 1333 1279 1524"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>318.5</td> <td>+4.0mm -3.2mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>10.3</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：主要寸法は、工事計画記載の公称値</p> <p>注記*1：管の基本板厚計算書のNO.を示す。</p> <p>*2：差込み継手の差込み部内径を示す。</p> <p>*3：差込み継手の差込み部最小厚さを示す。</p> <p style="text-align: center;">2</p>	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	114.3	±1.6mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	6.0	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	318.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差	厚さ	10.3	□ -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	318.5	+4.0mm -3.2mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	10.3	+規定しない -12.5%	同上	<p style="text-align: center;">工事計画記載の公称値の許容範囲（続き）</p> <p style="text-align: center;">【緊急時対策所換気空調系の主配管（続き）】</p> <p>管NO.3*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="1662 594 2481 785"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>76.3</td> <td>+1.6mm -0.8mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>5.2</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.4*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="1662 848 2481 1010"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>114.3</td> <td>±1.6mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>6.0</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.5*1</p> <table border="1" data-bbox="1662 1073 2481 1270"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>318.5</td> <td>±1%</td> <td>J I S G 3 4 5 9による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>10.3</td> <td>□% -12.5%</td> <td>【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差</td> </tr> </tbody> </table> <p>管NO.5*1 - 管継手</p> <table border="1" data-bbox="1662 1333 2481 1524"> <thead> <tr> <th colspan="2">主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根 拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外径</td> <td>318.5</td> <td>+4.0mm -3.2mm</td> <td>J I S B 2 3 1 2による材料公差</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>10.3</td> <td>+規定しない -12.5%</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：主要寸法は、工事計画記載の公称値</p> <p>注記*1：管の基本板厚計算書のNO.を示す。</p> <p>*2：差込み継手の差込み部内径を示す。</p> <p>*3：差込み継手の差込み部最小厚さを示す。</p> <p style="text-align: center;">2</p>	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	114.3	±1.6mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	6.0	+規定しない -12.5%	同上	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	318.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差	厚さ	10.3	□% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差	主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠	外径	318.5	+4.0mm -3.2mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差	厚さ	10.3	+規定しない -12.5%	同上	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	114.3	±1.6mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	6.0	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	318.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差																																																																																															
厚さ	10.3	□ -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	318.5	+4.0mm -3.2mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	10.3	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	114.3	±1.6mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	6.0	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	318.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差																																																																																															
厚さ	10.3	□% -12.5%	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S G 3 4 5 9による材料公差																																																																																															
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠																																																																																															
外径	318.5	+4.0mm -3.2mm	J I S B 2 3 1 2による材料公差																																																																																															
厚さ	10.3	+規定しない -12.5%	同上																																																																																															

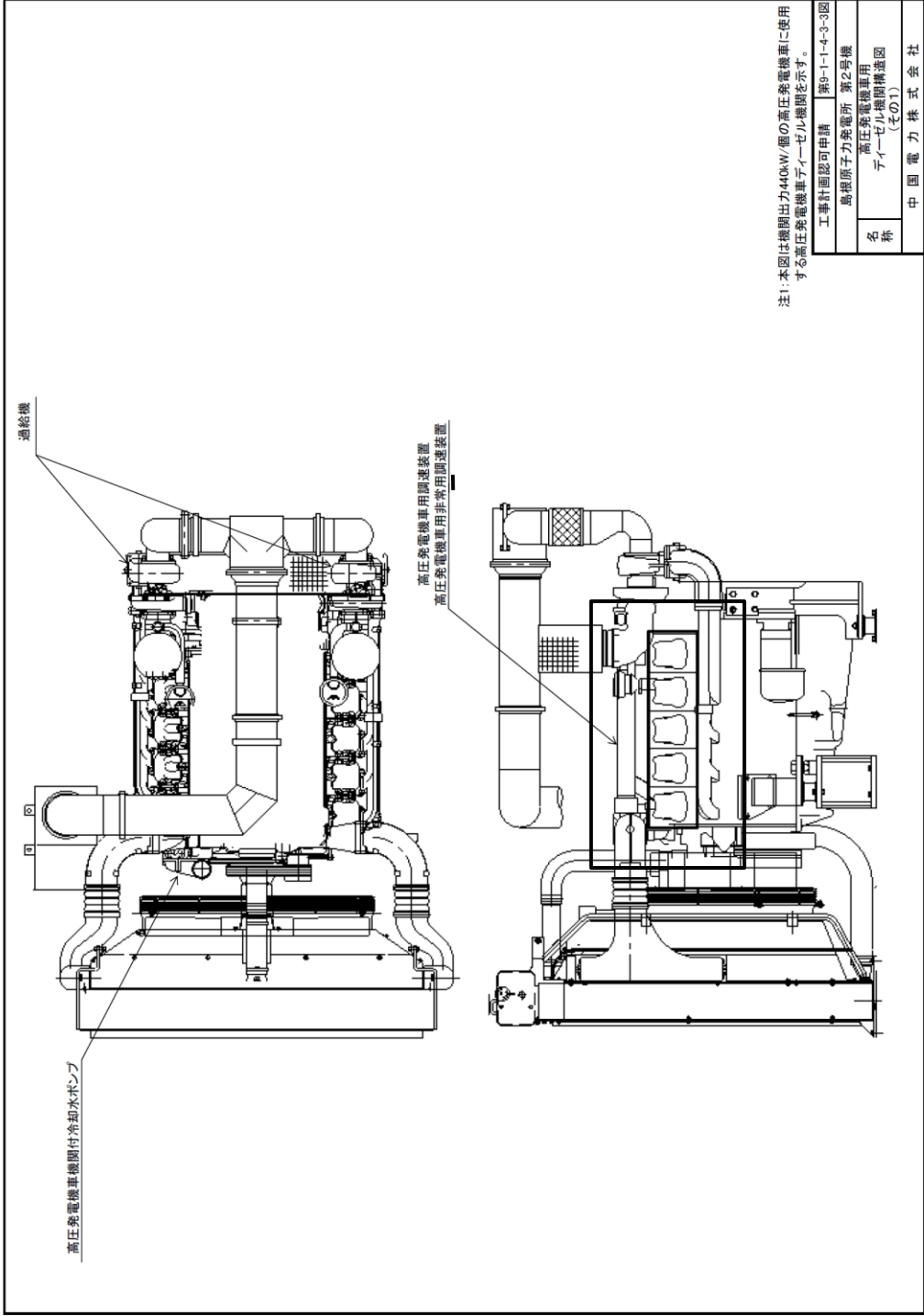
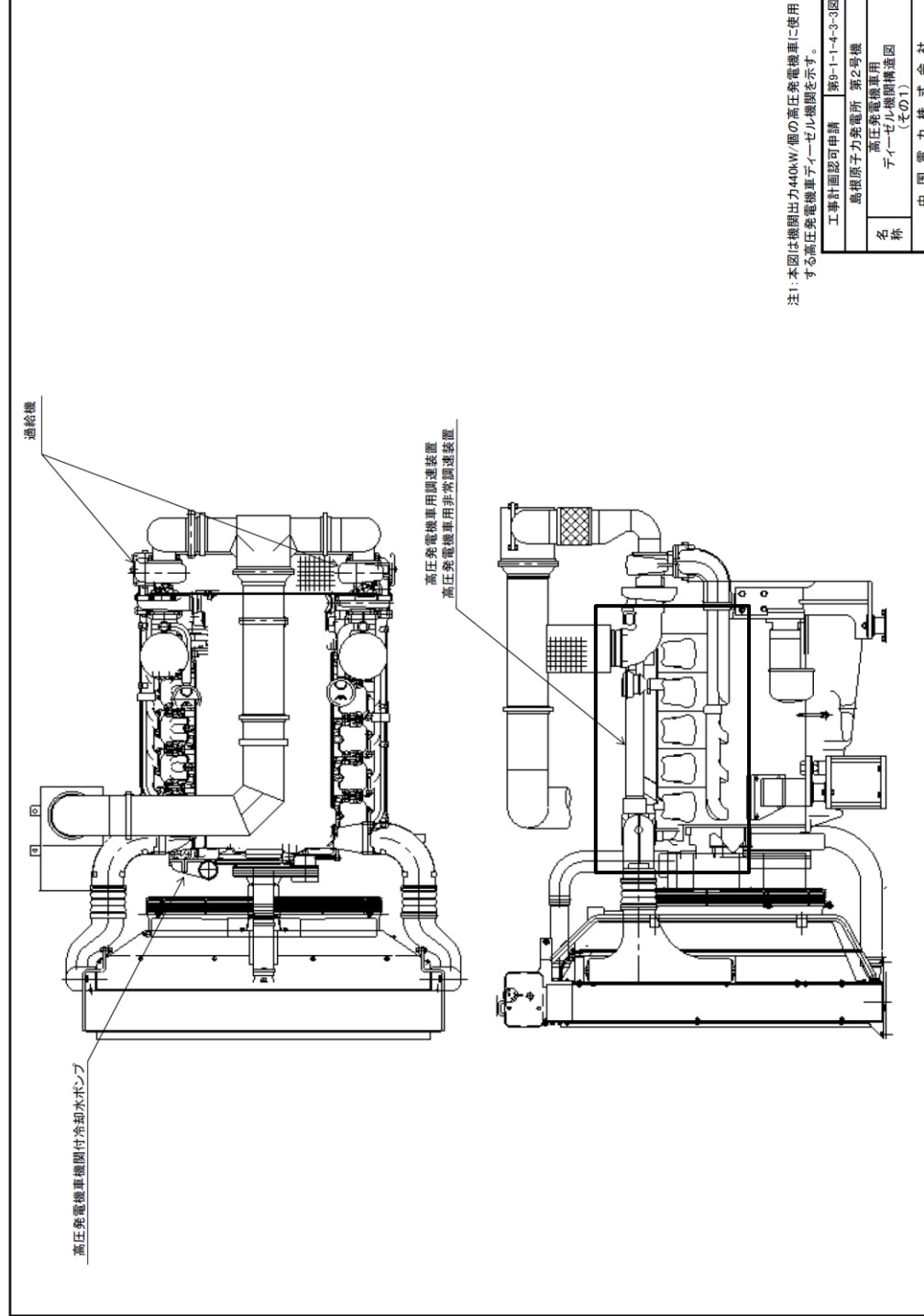
【第9-1-1-4-3-1図 高圧発電機車構造図(その1)】

補正前	補正後	備考																				
<p>高圧発電機車付燃料タンク</p> <p>高圧発電機車機関付冷却水ポンプ</p> <p>高圧発電機車用保護継電装置</p> <p>高圧発電機車用発電機</p> <p>高圧発電機車用防磁装置</p> <p>高圧発電機車用アイゼル機</p> <p>過給機</p> <p>(車両全幅) 2150</p> <p>(車両全長) 6825</p> <p>(車両高さ) 3260</p> <p>注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:本図は機関出力440kW/個の高圧発電機車を示す。</p> <table border="1"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-4-3-1図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>高圧発電機車構造図(その1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2X13</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-1図	島根原子力発電所	第2号機	名称	高圧発電機車構造図(その1)		中国電力株式会社		2X13	<p>高圧発電機車付燃料タンク</p> <p>高圧発電機車機関付冷却水ポンプ</p> <p>高圧発電機車用保護継電装置</p> <p>高圧発電機車用発電機</p> <p>高圧発電機車用防磁装置</p> <p>高圧発電機車用アイゼル機</p> <p>過給機</p> <p>(車両全幅) 2150</p> <p>(車両全長) 6825</p> <p>(車両高さ) 3260</p> <p>注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。 注3:本図は機関出力440kW/個の高圧発電機車を示す。</p> <table border="1"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-4-3-1図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>高圧発電機車構造図(その1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2X13</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-1図	島根原子力発電所	第2号機	名称	高圧発電機車構造図(その1)		中国電力株式会社		2X13	<p>記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-1図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名称	高圧発電機車構造図(その1)																					
	中国電力株式会社																					
	2X13																					
工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-1図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名称	高圧発電機車構造図(その1)																					
	中国電力株式会社																					
	2X13																					

【第9-1-1-4-3-2 図 高圧発電機車構造図 (その2)】

補正前	補正後	備考
<p>注1: 寸法はmmを示す。 注2: 特記なき寸法は公称値を示す。 注3: 本図は機関出力485kW/題の高圧発電機車を示す。 工事計画認可申請 第9-1-1-4-3-2図 島根原子力発電所 第2号機 高圧発電機車構造図(その2) 中国電力株式会社 2X13</p>	<p>注1: 寸法はmmを示す。 注2: 特記なき寸法は公称値を示す。 注3: 本図は機関出力485kW/題の高圧発電機車を示す。 工事計画認可申請 第9-1-1-4-3-2図 島根原子力発電所 第2号機 高圧発電機車構造図(その2) 中国電力株式会社 2X13</p>	<p>記載の適正化</p>

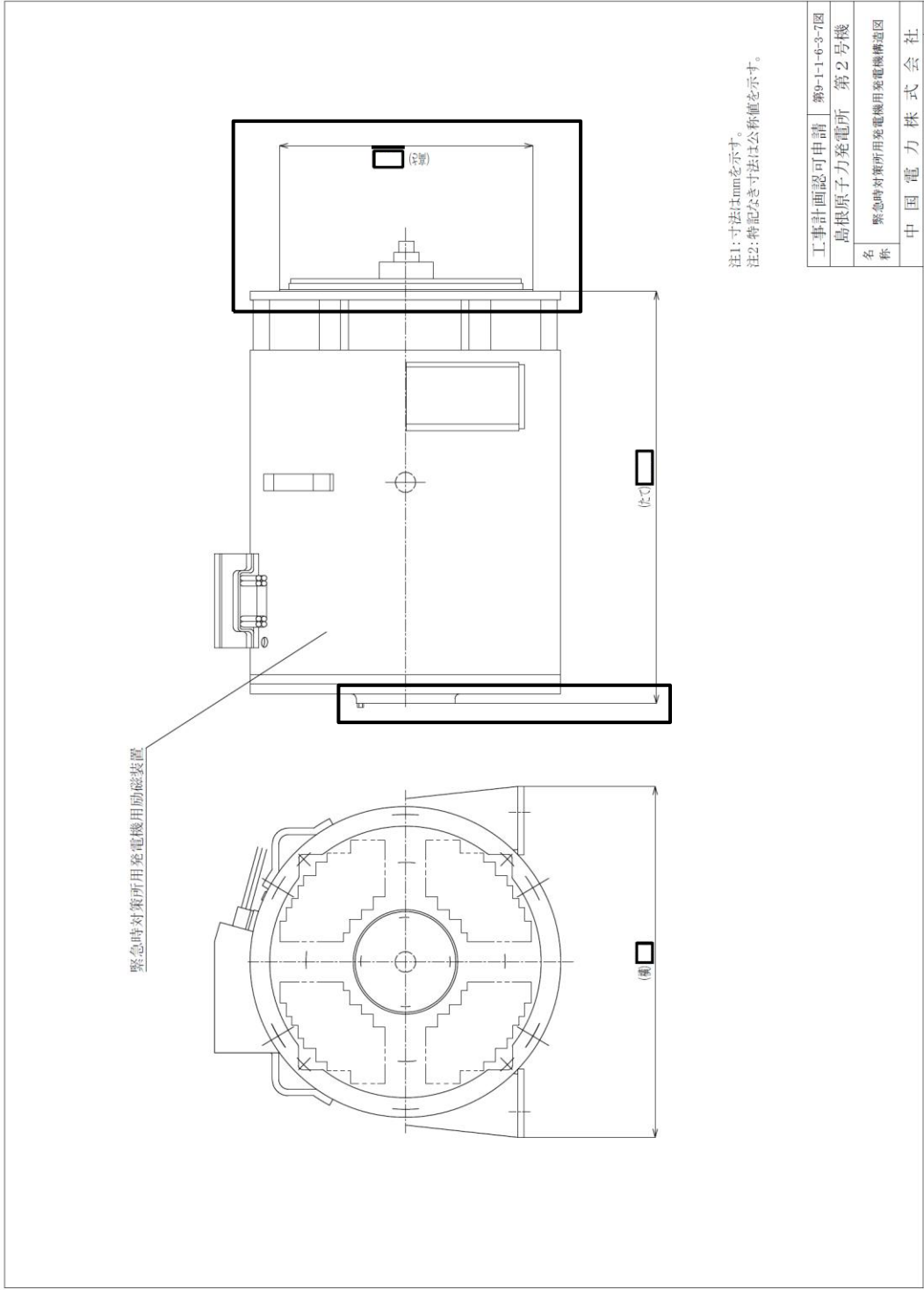
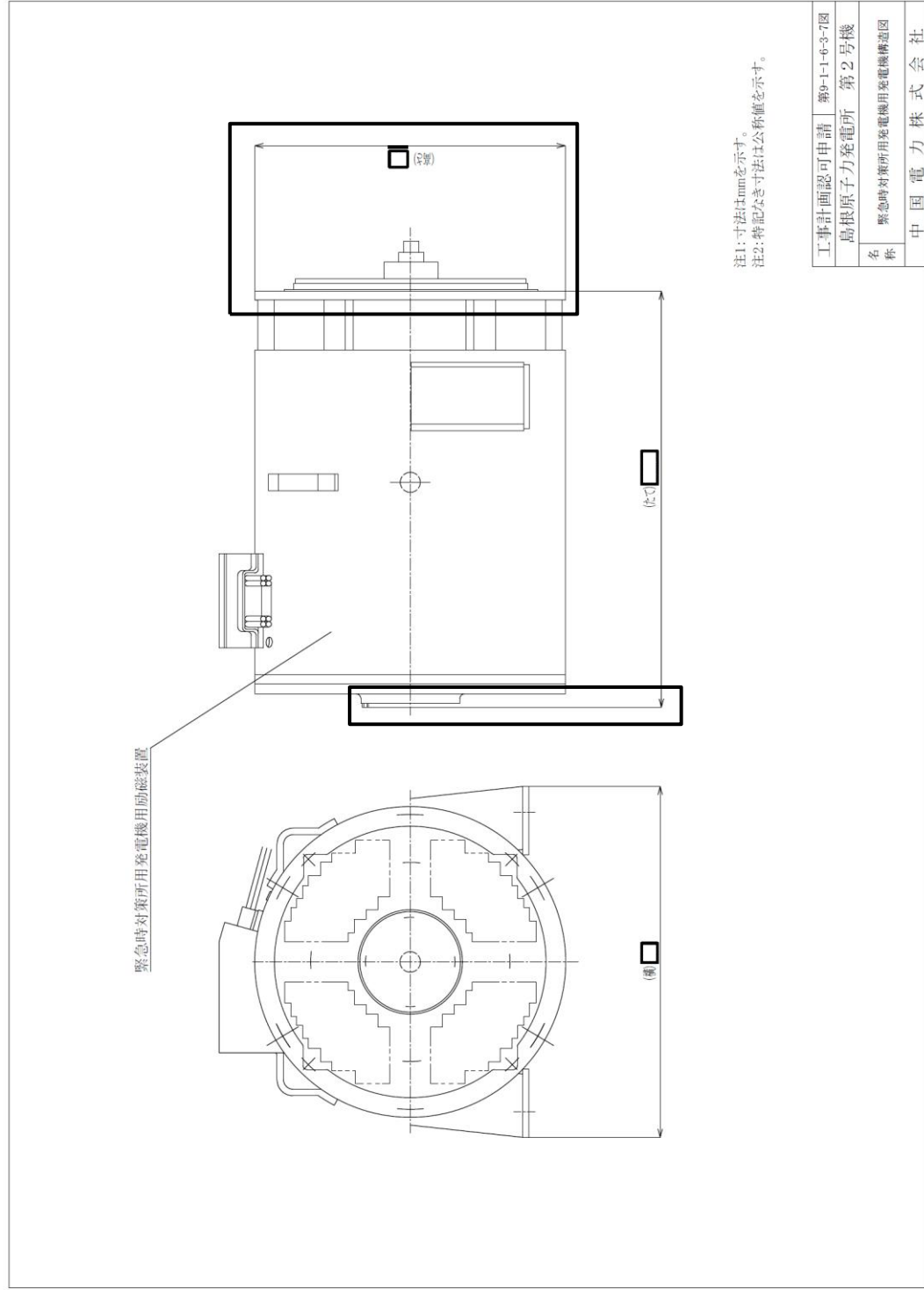
【第9-1-1-4-3-3図 高圧発電機車用ディーゼル機関構造図（その1）】

補正前	補正後	備考																				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注1:本図は機関出力440kW/個の高圧発電機車に使用する高圧発電機車ディーゼル機関を示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-4-3-3図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名</td> <td>高圧発電機車用</td> </tr> <tr> <td>称</td> <td>ディーゼル機関構造図</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(その1)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">中国電力株式会社 3612</p> </div> </div>	工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-3図	島根原子力発電所	第2号機	名	高圧発電機車用	称	ディーゼル機関構造図		(その1)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注1:本図は機関出力440kW/個の高圧発電機車に使用する高圧発電機車ディーゼル機関を示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-4-3-3図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名</td> <td>高圧発電機車用</td> </tr> <tr> <td>称</td> <td>ディーゼル機関構造図</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(その1)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">中国電力株式会社 3612</p> </div> </div>	工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-3図	島根原子力発電所	第2号機	名	高圧発電機車用	称	ディーゼル機関構造図		(その1)	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p> <p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-3図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名	高圧発電機車用																					
称	ディーゼル機関構造図																					
	(その1)																					
工事計画認可申請	第9-1-1-4-3-3図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名	高圧発電機車用																					
称	ディーゼル機関構造図																					
	(その1)																					

【第9-1-1-4-3-4図 高圧発電機車用ディーゼル機関構造図（その2）】

補正前	補正後	備考																
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> </div> <p style="text-align: right;">注1:本図は機関出力485kW/臺の高圧発電機車に使用する高圧発電機車ディーゼル機関を示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="font-size: small;">工事計画認可申請</td> <td style="font-size: small;">第01-1-4-3-4図</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">島根原子力発電所</td> <td style="font-size: small;">第2号機</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">名称</td> <td style="font-size: small;">高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">中国電力株式会社</td> <td style="text-align: right;">3612</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第01-1-4-3-4図	島根原子力発電所	第2号機	名称	高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)	中国電力株式会社	3612	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> </div> <p style="text-align: right;">注1:本図は機関出力485kW/臺の高圧発電機車に使用する高圧発電機車ディーゼル機関を示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="font-size: small;">工事計画認可申請</td> <td style="font-size: small;">第01-1-4-3-4図</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">島根原子力発電所</td> <td style="font-size: small;">第2号機</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">名称</td> <td style="font-size: small;">高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">中国電力株式会社</td> <td style="text-align: right;">3612</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第01-1-4-3-4図	島根原子力発電所	第2号機	名称	高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)	中国電力株式会社	3612	<p>記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第01-1-4-3-4図																	
島根原子力発電所	第2号機																	
名称	高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)																	
中国電力株式会社	3612																	
工事計画認可申請	第01-1-4-3-4図																	
島根原子力発電所	第2号機																	
名称	高圧発電機車用 ディーゼル機関構造図 (その2)																	
中国電力株式会社	3612																	

【第9-1-1-6-3-7図 緊急時対策所用発電機用発電機構造図】

補正前	補正後	備考																
 <p>注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。</p> <table border="1" data-bbox="1190 380 1317 661"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-6-3-7図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>緊急時対策所用発電機用発電機構造図</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-1-1-6-3-7図	島根原子力発電所	第2号機	名称	緊急時対策所用発電機用発電機構造図		中国電力株式会社	 <p>注1:寸法はmmを示す。 注2:特記なき寸法は公称値を示す。</p> <table border="1" data-bbox="2386 380 2513 661"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-1-1-6-3-7図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>緊急時対策所用発電機用発電機構造図</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-1-1-6-3-7図	島根原子力発電所	第2号機	名称	緊急時対策所用発電機用発電機構造図		中国電力株式会社	<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-1-1-6-3-7図																	
島根原子力発電所	第2号機																	
名称	緊急時対策所用発電機用発電機構造図																	
	中国電力株式会社																	
工事計画認可申請	第9-1-1-6-3-7図																	
島根原子力発電所	第2号機																	
名称	緊急時対策所用発電機用発電機構造図																	
	中国電力株式会社																	



















【第9-1-1-6-3-7図 緊急時対策所用発電機用発電機構造図 別紙】

補正前	補正後	備考																								
<p>第9-1-1-6-3-7図 緊急時対策所用発電機用発電機構造図 別紙</p> <p>工事計画記載の公称値の許容範囲</p> <p>[緊急時対策所用発電機用発電機]</p> <table border="1" data-bbox="460 657 1276 877"> <thead> <tr> <th>主要寸法(mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たて</td> <td></td> <td>J I S B 0 4 0 5</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td></td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td></td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：主要寸法は，工事計画記載の公称値</p> <p style="text-align: center;">1</p>	主要寸法(mm)	許容範囲	根拠	たて		J I S B 0 4 0 5	横		同上	高さ		同上	<p>第9-1-1-6-3-7図 緊急時対策所用発電機用発電機構造図 別紙</p> <p>工事計画記載の公称値の許容範囲</p> <p>[緊急時対策所用発電機用発電機]</p> <table border="1" data-bbox="1662 657 2478 835"> <thead> <tr> <th>主要寸法(mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たて</td> <td>mm</td> <td>製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>mm</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td>mm</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：主要寸法は，工事計画記載の公称値</p> <p style="text-align: center;">1</p>	主要寸法(mm)	許容範囲	根拠	たて	mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準	横	mm	同上	高さ	mm	同上	<p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
主要寸法(mm)	許容範囲	根拠																								
たて		J I S B 0 4 0 5																								
横		同上																								
高さ		同上																								
主要寸法(mm)	許容範囲	根拠																								
たて	mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準																								
横	mm	同上																								
高さ	mm	同上																								

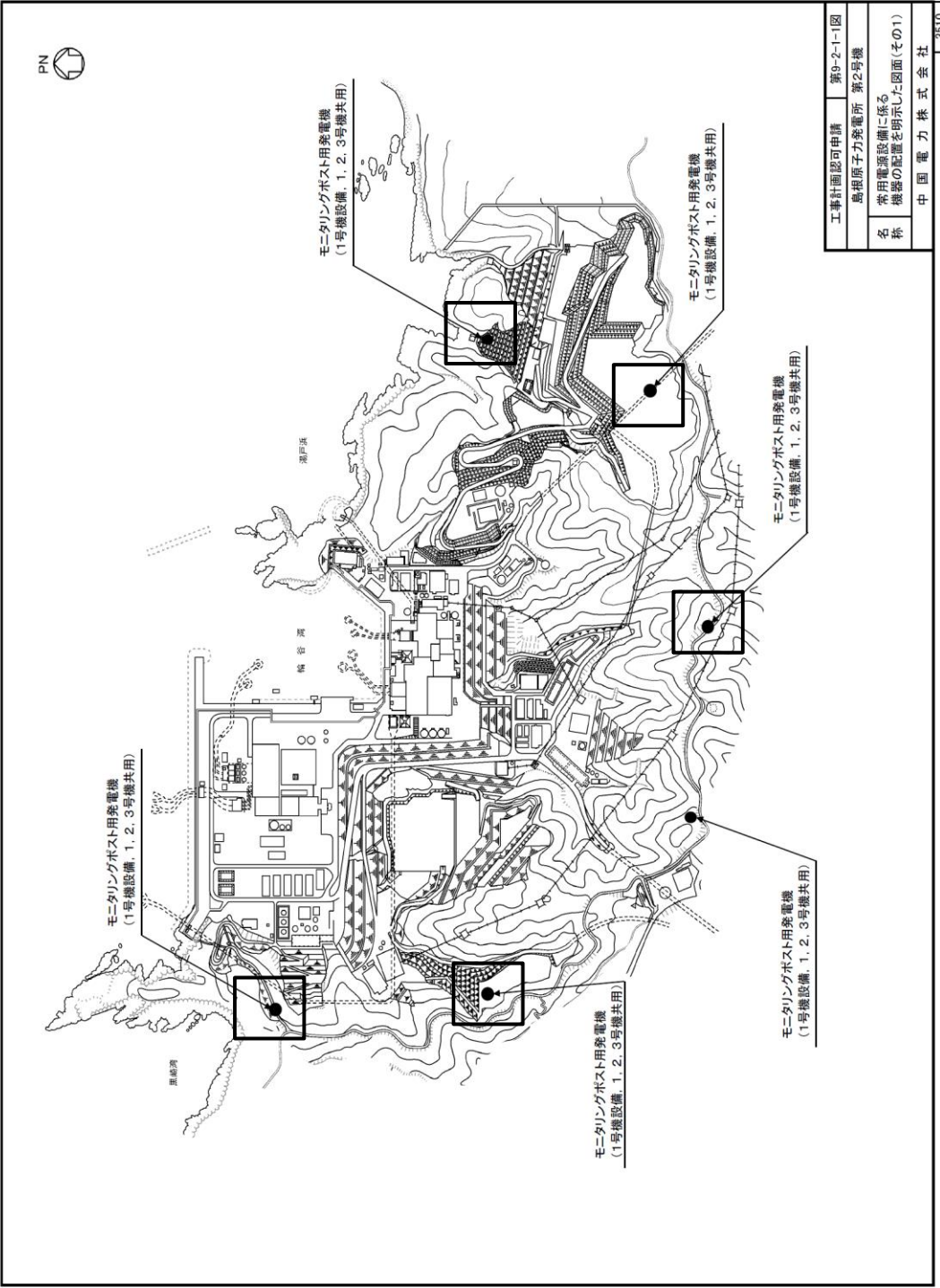
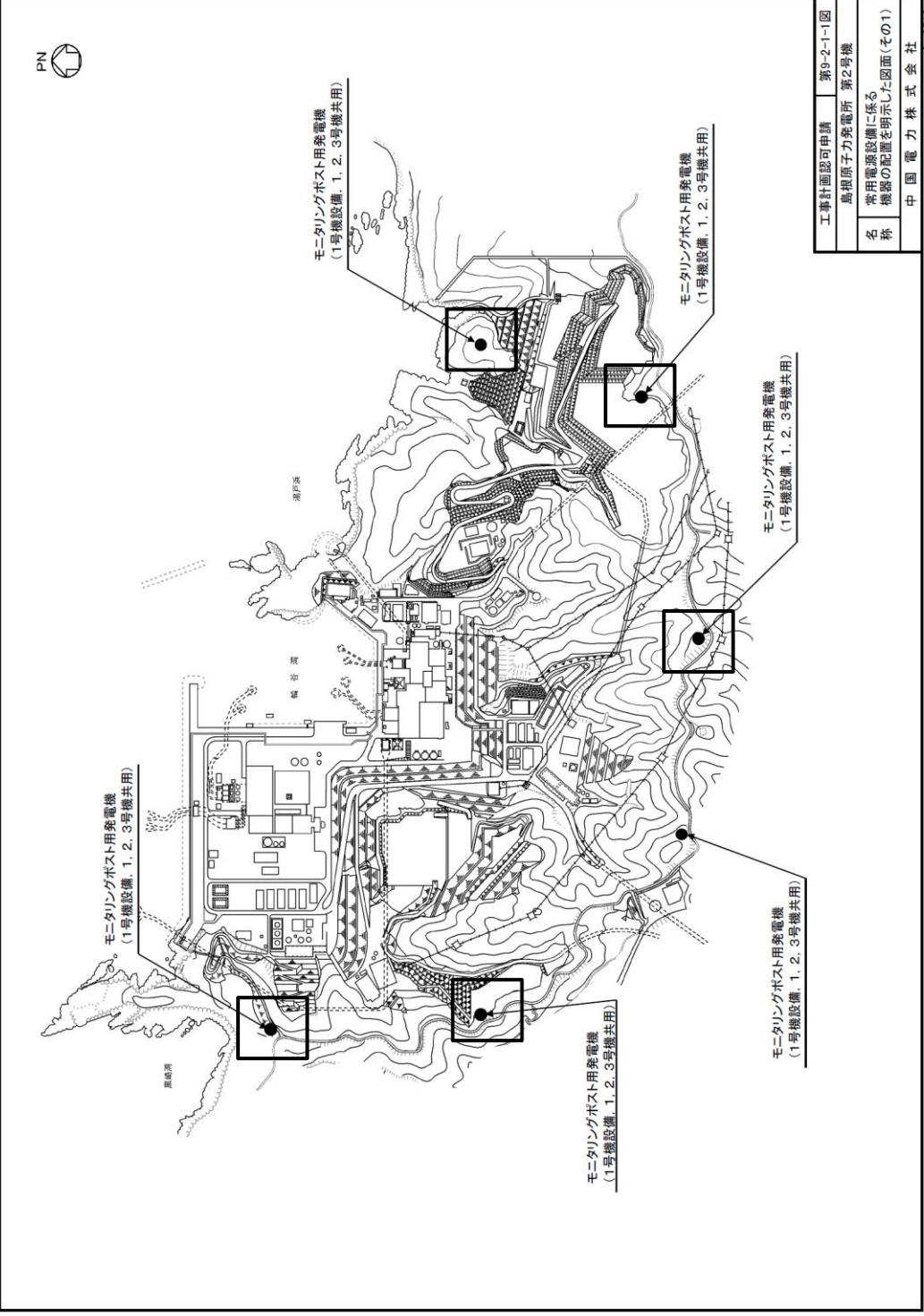
S2 補 9-1-1-6-3-7 R1E

S2 補 9-1-1-6-3-7 R2E

【第9-1-2-2-2-10図 主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）構造図 別紙】

補正前	補正後	備考																								
<p data-bbox="457 495 1101 552">第9-1-2-2-2-10図 主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲</p> <p data-bbox="457 590 834 615">[主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）]</p> <table border="1" data-bbox="457 615 1270 882"> <thead> <tr> <th>主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たて</td> <td> mm</td> <td>製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td> mm</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td> mm</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="457 888 795 913">注：主要寸法は、工事計画記載の公称値</p> <p data-bbox="338 1003 368 1209" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">S2 補 9-1-2-2-2-10 R1E</p> <p data-bbox="854 1738 878 1759" style="text-align: center;">1</p>	主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠	たて	 mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準	横	 mm	同上	高さ	 mm	同上	<p data-bbox="1656 495 2300 552">第9-1-2-2-2-10図 主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）構造図 別紙 工事計画記載の公称値の許容範囲</p> <p data-bbox="1656 590 2033 615">[主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）]</p> <table border="1" data-bbox="1656 615 2469 882"> <thead> <tr> <th>主要寸法 (mm)</th> <th>許容範囲</th> <th>根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たて</td> <td> mm</td> <td>製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td> mm</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>高さ</td> <td> mm</td> <td>同上</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1656 888 1994 913">注：主要寸法は、工事計画記載の公称値</p> <p data-bbox="1537 1003 1567 1209" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">S2 補 9-1-2-2-2-10 R2E</p> <p data-bbox="2056 1738 2080 1759" style="text-align: center;">1</p>	主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠	たて	 mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準	横	 mm	同上	高さ	 mm	同上	<p data-bbox="2635 814 2801 848" style="text-align: center;">記載の適正化</p>
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠																								
たて	 mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準																								
横	 mm	同上																								
高さ	 mm	同上																								
主要寸法 (mm)	許容範囲	根拠																								
たて	 mm	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準																								
横	 mm	同上																								
高さ	 mm	同上																								

【第9-2-1-1図 常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)】

補正前	補正後	備考																				
 <table border="1" data-bbox="1202 409 1320 672"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-2-1-1図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3510</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-2-1-1図	島根原子力発電所	第2号機	名称	常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)		中国電力株式会社		3510	 <table border="1" data-bbox="2389 378 2507 640"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-2-1-1図</td> </tr> <tr> <td>島根原子力発電所</td> <td>第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3510</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-2-1-1図	島根原子力発電所	第2号機	名称	常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)		中国電力株式会社		3510	<p>記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-2-1-1図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名称	常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)																					
	中国電力株式会社																					
	3510																					
工事計画認可申請	第9-2-1-1図																					
島根原子力発電所	第2号機																					
名称	常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面(その1)																					
	中国電力株式会社																					
	3510																					

【第9-4-2-2-3-20図 原子炉建物2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰構造図】

補正前	補正後	備考
<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-20図 島根原子力発電所 第2号機 名称 原子炉建物2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 1702</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-20図 島根原子力発電所 第2号機 名称 原子炉建物2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 3703</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>

【第9-4-2-2-3-28図 原子炉建物2階 A-逃がし安全弁窒素ガス供給装置横浸水防止堰構造図】

補正前	補正後	備考
<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-28図 島根原子力発電所 第2号機 名称 原子炉建物2階 A-逃がし安全弁窒素ガス供給装置横浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 1702</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-28図 島根原子力発電所 第2号機 名称 原子炉建物2階 A-逃がし安全弁窒素ガス供給装置横浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 3703</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>

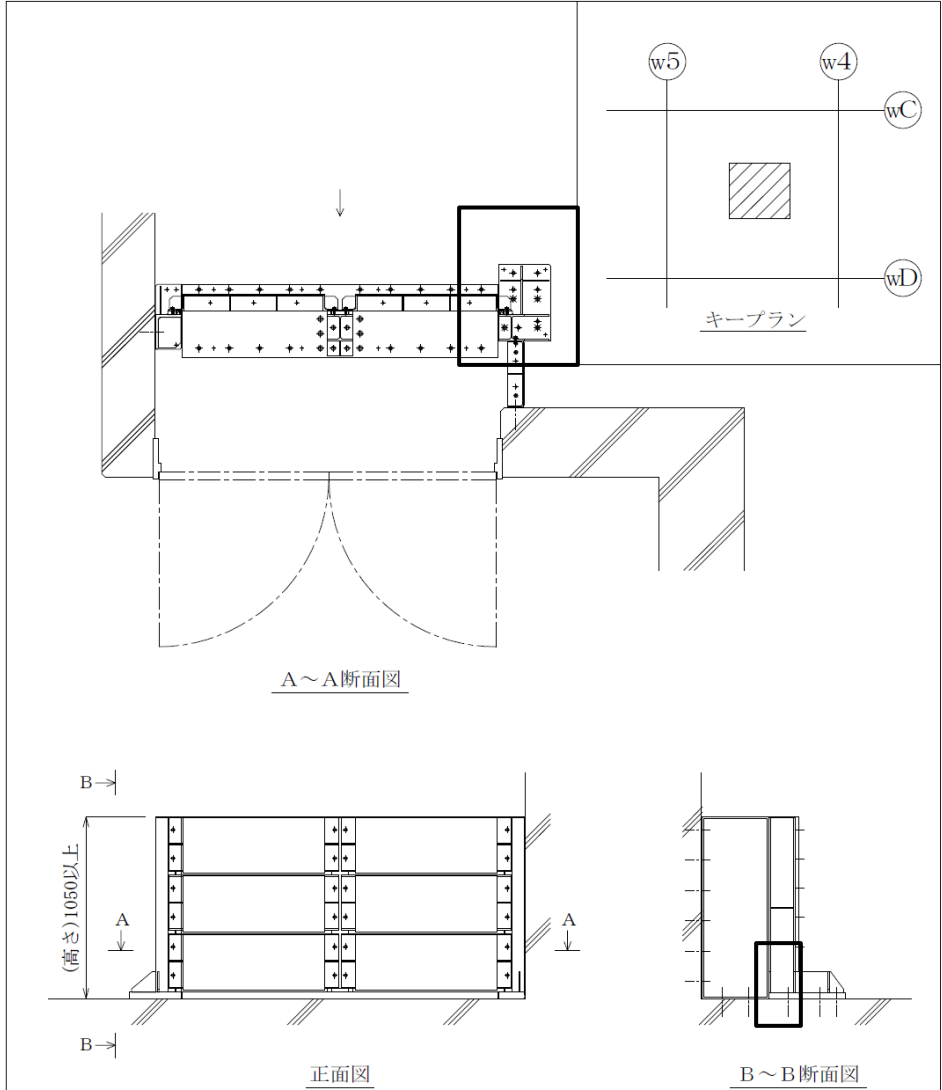
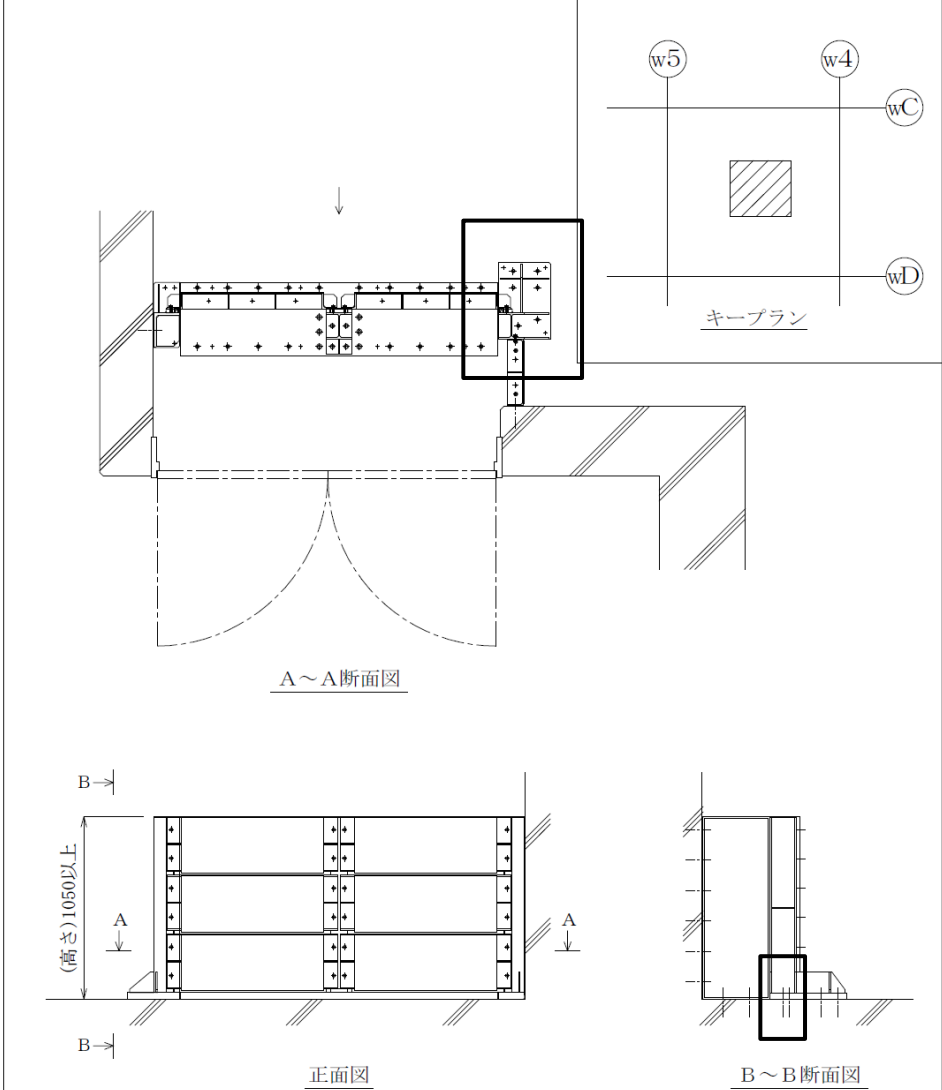
【第9-4-2-2-3-45図 原子炉建物3階 北西側階段室浸水防止堰構造図】

補正前	補正後	備考
<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-45図 島根原子力発電所 第2号機 名 原子炉建物 3階 称 北西側階段室浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 2228</p>	<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-45図 島根原子力発電所 第2号機 名 原子炉建物 3階 称 北西側階段室浸水防止堰構造図 中国電力株式会社 3703</p>	<p>記載の適正化</p>

【第9-4-2-2-3-61図 タービン建物3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図】

補正前	補正後	備考																				
<p style="text-align: center;">A~A断面図</p> <p style="text-align: center;">正面図</p> <p style="text-align: center;">B~B断面図</p> <p style="text-align: center;">ケーブルラン</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第9-4-2-2-3-61図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">1702</td> </tr> </table> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-61図	島根原子力発電所 第2号機		名称	タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図	中国電力株式会社		1702		<p style="text-align: center;">A~A断面図</p> <p style="text-align: center;">正面図</p> <p style="text-align: center;">B~B断面図</p> <p style="text-align: center;">ケーブルラン</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第9-4-2-2-3-61図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3703</td> </tr> </table> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-61図	島根原子力発電所 第2号機		名称	タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図	中国電力株式会社		3703		<p style="text-align: center;">記載の適正化</p> <p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-61図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図																					
中国電力株式会社																						
1702																						
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-61図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	タービン建物3階タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図																					
中国電力株式会社																						
3703																						

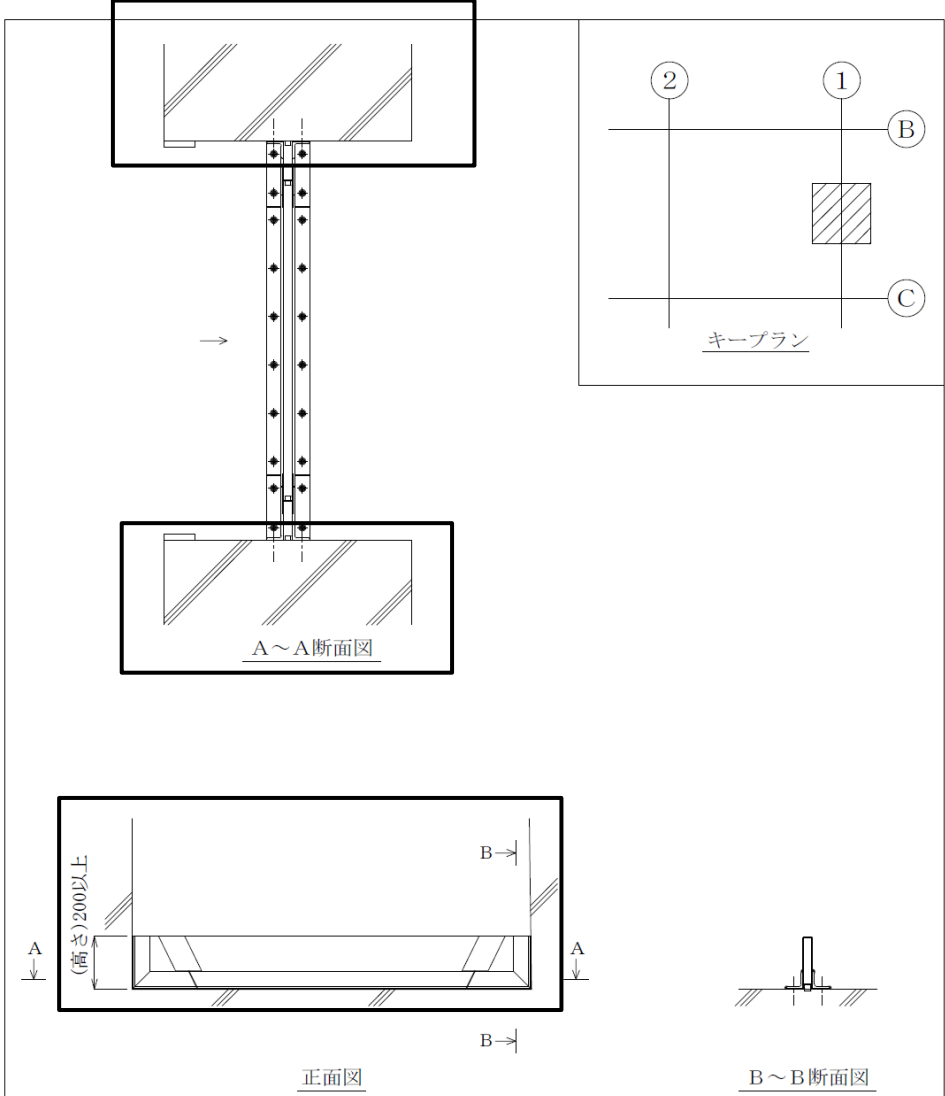
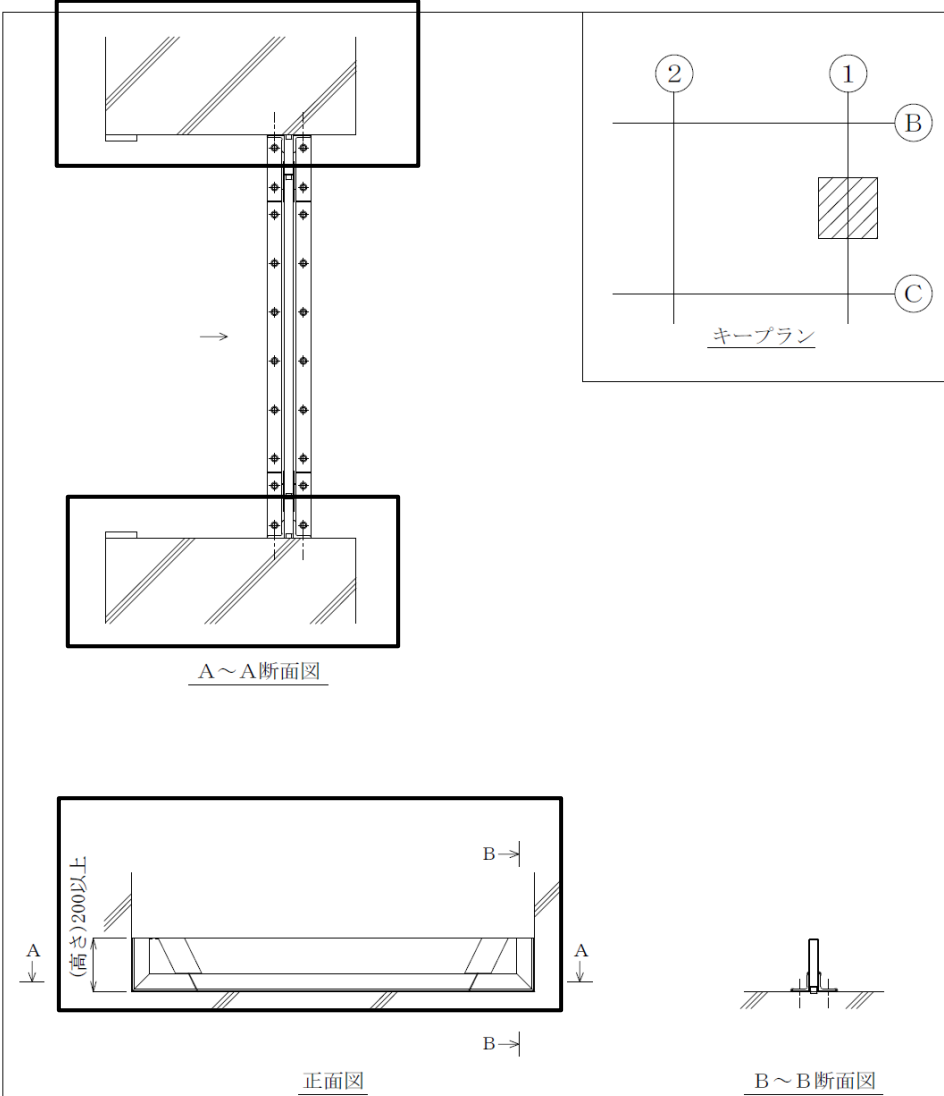
【第9-4-2-2-3-79図 廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰（非管理区域側）構造図】

補正前	補正後	備考																				
 <p style="text-align: center;">A～A断面図</p> <p style="text-align: center;">正面図</p> <p style="text-align: center;">B～B断面図</p> <p style="text-align: center;">キープラン</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第9-4-2-2-3-79図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">1702</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-79図	島根原子力発電所 第2号機		名称	廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図	中国電力株式会社		1702		 <p style="text-align: center;">A～A断面図</p> <p style="text-align: center;">正面図</p> <p style="text-align: center;">B～B断面図</p> <p style="text-align: center;">キープラン</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第9-4-2-2-3-79図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3703</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-79図	島根原子力発電所 第2号機		名称	廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図	中国電力株式会社		3703		<p style="text-align: center;">記載の適正化</p> <p style="text-align: center;">記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-79図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図																					
中国電力株式会社																						
1702																						
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-79図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(非管理区域側)構造図																					
中国電力株式会社																						
3703																						

【第9-4-2-2-3-80図 廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(管理区域側)構造図】

補正前	補正後	備考
<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-80図 島根原子力発電所 第2号機 名称 廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(管理区域側)構造図 中国電力株式会社 1702</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>工事計画認可申請 第9-4-2-2-3-80図 島根原子力発電所 第2号機 名称 廃棄物処理建物4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰(管理区域側)構造図 中国電力株式会社 3703</p> <p>注：寸法はmmを示す。</p>	<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>

【第9-4-2-2-3-86図 サイトバンカ建物1階建物出入口浸水防止堰構造図】

補正前	補正後	備考																				
 <p>注：寸法はmmを示す。</p> <table border="1" data-bbox="899 1585 1291 1780"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-4-2-2-3-86図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">2228</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-86図	島根原子力発電所 第2号機		名称	サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図	中国電力株式会社		2228		 <p>注：寸法はmmを示す。</p> <table border="1" data-bbox="2027 1585 2418 1780"> <tr> <td>工事計画認可申請</td> <td>第9-4-2-2-3-86図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3623</td> </tr> </table>	工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-86図	島根原子力発電所 第2号機		名称	サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図	中国電力株式会社		3623		<p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p> <p>記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-86図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図																					
中国電力株式会社																						
2228																						
工事計画認可申請	第9-4-2-2-3-86図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名称	サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図																					
中国電力株式会社																						
3623																						

【第9-4-2-2-4-3図 タービン建物2階 固定子冷却装置室西側防水板(管理区域側)構造図】

補正前	補正後	備考																				
<div style="text-align: center;"> <p>(横) 2000</p> <p>A~A断面図</p> <p>正面図</p> <p>B~B断面図</p> <p>(たて) 2100</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第 9-4-2-2-4-3 図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">1702</td> </tr> </table> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">注1：寸法はmmを示す。 注2：特記なき寸法は公称値を示す。</p>	工事計画認可申請	第 9-4-2-2-4-3 図	島根原子力発電所 第2号機		名 称	タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図	中国電力株式会社		1702		<div style="text-align: center;"> <p>(横) 2000</p> <p>A~A断面図</p> <p>正面図</p> <p>B~B断面図</p> <p>(たて) 2100</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">工事計画認可申請</td> <td style="width: 50%;">第 9-4-2-2-4-3 図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">島根原子力発電所 第2号機</td> </tr> <tr> <td>名 称</td> <td>タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">中国電力株式会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3703</td> </tr> </table> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">注1：寸法はmmを示す。 注2：特記なき寸法は公称値を示す。</p>	工事計画認可申請	第 9-4-2-2-4-3 図	島根原子力発電所 第2号機		名 称	タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図	中国電力株式会社		3703		<p style="margin-top: 100px;">記載の適正化</p> <p style="margin-top: 100px;">記載の適正化</p>
工事計画認可申請	第 9-4-2-2-4-3 図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名 称	タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図																					
中国電力株式会社																						
1702																						
工事計画認可申請	第 9-4-2-2-4-3 図																					
島根原子力発電所 第2号機																						
名 称	タービン建物 2階 固定子冷却装置室 西側防水板(管理区域側)構造図																					
中国電力株式会社																						
3703																						

4. 補正内容を反映した書類

申請範囲

今回の申請範囲は、島根原子力発電所第2号機の次の部分であります。

原子炉本体

1. 炉型式，定格熱出力，過剰反応度及び反応度係数（減速材温度係数，燃料棒温度係数，減速材ボイド係数及び出力反応度係数）並びに減速材
2. 炉心
 - (1) 炉心形状，格子形状，燃料集合体数，炉心有効高さ及び炉心等価直径
 - (2) 燃料体最高燃焼度（初装荷及び取替えの別並びに燃料材，燃料要素及び燃料集合体の別に記載すること。）及び核燃料物質の最大装荷量
 - (3) 燃料材の最高温度
 - (4) 熱的制限値（最小限界出力比及び最大線出力密度）
3. 燃料体
4. チャンネルボックス
6. 炉心支持構造物
 - (1) 炉心シュラウド及びシュラウドサポート
 - ・炉心シュラウド
 - ・シュラウドサポート
 - (2) 上部格子板
 - (3) 炉心支持板
 - (4) 燃料支持金具
 - ・中央燃料支持金具
 - ・周辺燃料支持金具
 - (5) 制御棒案内管
7. 原子炉圧力容器
 - (1) 原子炉圧力容器本体及び監視試験片
 - ・原子炉圧力容器
 - (2) 原子炉圧力容器支持構造物
 - イ 支持構造物
 - ・原子炉圧力容器支持スカート
 - ロ 基礎ボルト
 - ・原子炉圧力容器基礎ボルト
 - (3) 原子炉圧力容器付属構造物
 - イ 原子炉圧力容器スタビライザ
 - ロ 原子炉格納容器スタビライザ

- ハ 中性子束計測ハウジング
 - ・原子炉中性子計装ハウジング
 - ニ 制御棒駆動機構ハウジング
 - ホ 制御棒駆動機構ハウジング支持金具
 - ト ジェットポンプ計測管貫通部シール
 - ・ジェットポンプ計測配管貫通部シール
 - チ 差圧検出・ほう酸水注入配管
 - ・差圧検出・ほう酸水注入系配管（ティーよりN11ノズルまでの外管）
- (4) 原子炉圧力容器内部構造物
- イ 蒸気乾燥器の蒸気乾燥器ユニット及び蒸気乾燥器ハウジング
 - ・蒸気乾燥器ユニット
 - ・蒸気乾燥器ハウジング
 - ロ 気水分離器及びスタンドパイプ
 - ・気水分離器
 - ・スタンドパイプ
 - ハ シュラウドヘッド
 - ニ ジェットポンプ
 - ホ スパージャ及び内部配管
 - ・給水スパージャ
 - ・高圧炉心スプレイスパージャ
 - ・低圧炉心スプレイスパージャ
 - ・低圧注水系配管（原子炉圧力容器内部）
 - ・高圧炉心スプレイ系配管（原子炉圧力容器内部）
 - ・低圧炉心スプレイ系配管（原子炉圧力容器内部）
 - ・差圧検出・ほう酸水注入系配管（原子炉圧力容器内部）
 - へ 中性子束計測案内管
8. 原子炉本体の基本設計方針，適用基準及び適用規格
9. 原子炉本体に係る工事の方法

核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設

1. 燃料取扱設備
 - (1) 新燃料又は使用済燃料を取り扱う機器
 - ・燃料取替機
 - ・原子炉建物天井クレーン
 - ・チャンネル着脱装置
3. 使用済燃料貯蔵設備

- (1) 使用済燃料貯蔵槽
 - ・燃料プール
 - (2) 使用済燃料運搬用容器ピット
 - ・キャスク置場
 - (3) 使用済燃料貯蔵ラック
 - ・使用済燃料貯蔵ラック
 - (4) 破損燃料貯蔵ラック
 - ・制御棒・破損燃料貯蔵ラック
 - (5) 制御棒貯蔵ラック
 - (6) 制御棒貯蔵ハンガ
 - (8) 使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置
4. 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備
- 4.1 燃料プール冷却系
- (1) 熱交換器
 - 常設
 - ・燃料プール冷却系熱交換器
 - (2) ポンプ
 - 常設
 - ・燃料プール冷却ポンプ
 - (5) スキマサージ槽
 - ・スキマサージタンク
 - (8) 主配管
 - 常設
- 4.2 燃料プールのスプレイ系
- (2) ポンプ
 - 可搬型
 - ・大量送水車
 - (6) ろ過装置
 - 可搬型
 - ・可搬型ストレーナ
 - (8) 主配管
 - 常設
 - 可搬型
- 4.3 原子炉建物放水設備
- (2) ポンプ
 - 可搬型

- ・大型送水ポンプ車
- ・大型送水ポンプ車

(8) 主配管

可搬型

5. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格
6. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設に係る工事の方法

原子炉冷却系統施設

3. 原子炉冷却材再循環設備

3.1 原子炉再循環系

(1) ポンプ

- ・原子炉再循環ポンプ

(3) 主配管

4. 原子炉冷却材の循環設備

4.1 主蒸気系

(3) 容器

- ・逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ
- ・逃がし安全弁自動減圧機能用アキュムレータ

(5) 主蒸気流量制限器（改良型沸騰水型発電用原子炉施設に係るものを除く。）

(6) 安全弁及び逃がし弁

(7) 主要弁

(8) 主配管

4.2 復水系

(8) 主配管

4.3 給水系

(7) 主要弁

(8) 主配管

4.4 抽気系

(8) 主配管

4.5 タービンヒータベント系

(8) 主配管

4.6 タービンヒータドレン系

(8) 主配管

4.7 補助蒸気系

(8) 主配管

5. 残留熱除去設備

5.1 残留熱除去系

(2) 熱交換器

常設

- ・残留熱除去系熱交換器

(3) ポンプ

常設

- ・残留熱除去ポンプ

(5) ろ過装置

常設

- ・残留熱除去系ストレーナ

(6) 安全弁及び逃がし弁

常設

(7) 主要弁

常設

(8) 主配管（使用済燃料貯蔵槽の補給及び冷却に用いるものを含む。）

常設

5.2 格納容器フィルタベント系

(4) 圧縮機

可搬型

- ・可搬式窒素供給装置

空気圧縮機

昇圧機

(7) 主要弁

常設

(8) 主配管

常設

可搬型

6. 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

6.1 高圧炉心スプレイ系

(1) ポンプ

常設

- ・高圧炉心スプレイポンプ

(4) ろ過装置

常設

- ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ

(5) 安全弁及び逃がし弁

- 常設
- (6) 主要弁
 - 常設
- (7) 主配管
 - 常設
- 6.2 低圧炉心スプレイ系
 - (1) ポンプ
 - 常設
 - ・低圧炉心スプレイポンプ
 - (4) ろ過装置
 - 常設
 - ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ
 - (5) 安全弁及び逃がし弁
 - 常設
 - (6) 主要弁
 - 常設
 - (7) 主配管
 - 常設
- 6.3 高圧原子炉代替注水系
 - (1) ポンプ
 - 常設
 - ・高圧原子炉代替注水ポンプ
 - (4) ろ過装置
 - 常設
 - ・残留熱除去系ストレーナ
 - (7) 主配管
 - 常設
- 6.4 原子炉隔離時冷却系
 - (1) ポンプ
 - 常設
 - ・原子炉隔離時冷却ポンプ
 - (4) ろ過装置
 - 常設
 - ・原子炉隔離時冷却系ストレーナ
 - (5) 安全弁及び逃がし弁
 - 常設

(7) 主配管

常設

6.5 低圧原子炉代替注水系

(1) ポンプ

常設

・低圧原子炉代替注水ポンプ

可搬型

・大量送水車

(3) 貯蔵槽

・低圧原子炉代替注水槽

(4) ろ過装置

可搬型

・可搬型ストレーナ

(5) 安全弁及び逃がし弁

常設

(7) 主配管

常設

可搬型

6.6 残留熱除去系

(1) ポンプ

常設

・残留熱除去ポンプ

(4) ろ過装置

常設

・残留熱除去系ストレーナ

(5) 安全弁及び逃がし弁

常設

(7) 主配管

常設

6.7 ほう酸水注入系

(1) ポンプ

常設

・ほう酸水注入ポンプ

(2) 容器

常設

・ほう酸水貯蔵タンク

(5) 安全弁及び逃がし弁
常設

(7) 主配管
常設

6.8 水の供給設備

(1) ポンプ
可搬型

・大量送水車

(2) 容器
常設

・ほう酸水貯蔵タンク

(3) 貯蔵槽
・低圧原子炉代替注水槽

(4) ろ過装置
可搬型
・可搬型ストレーナ

(7) 主配管
可搬型

7. 原子炉冷却材補給設備

7.1 原子炉隔離時冷却系

(1) ポンプ
・原子炉隔離時冷却ポンプ

(4) 主要弁

(5) 主配管

7.2 復水輸送系

(2) 容器
・復水貯蔵タンク
・補助復水貯蔵タンク

(5) 主配管

8. 原子炉補機冷却設備

8.1 原子炉補機冷却系（原子炉補機海水系を含む。）

(2) 熱交換器
常設
・原子炉補機冷却系熱交換器

(3) ポンプ
常設

- ・原子炉補機冷却水ポンプ
 - ・原子炉補機海水ポンプ
 - (5) 容器
 - 常設
 - ・原子炉補機冷却系サージタンク
 - (6) ろ過装置
 - 常設
 - ・原子炉補機海水ストレーナ
 - (8) 主要弁
 - 常設
 - (9) 主配管
 - 常設
- 8.2 高圧炉心スプレー補機冷却系（高圧炉心スプレー補機海水系を含む。）
- (2) 熱交換器
 - 常設
 - ・高圧炉心スプレー補機冷却系熱交換器
 - (3) ポンプ
 - 常設
 - ・高圧炉心スプレー補機冷却水ポンプ
 - ・高圧炉心スプレー補機海水ポンプ
 - (5) 容器
 - 常設
 - ・高圧炉心スプレー補機冷却系サージタンク
 - (6) ろ過装置
 - 常設
 - ・高圧炉心スプレー補機海水ストレーナ
 - (9) 主配管
 - 常設
- 8.3 原子炉補機代替冷却系
- (2) 熱交換器
 - 常設
 - ・残留熱除去系熱交換器
 - 可搬型
 - ・移動式代替熱交換設備プレート式熱交換器
 - (3) ポンプ
 - 可搬型

- ・移動式代替熱交換設備淡水ポンプ
- ・大型送水ポンプ車
- (5) 容器
 - 常設
 - ・原子炉補機冷却系サージタンク
- (6) ろ過装置
 - 可搬型
 - ・移動式代替熱交換設備ストレーナ
- (9) 主配管
 - 常設
 - 可搬型
- 9. 原子炉冷却材浄化設備
 - 9.1 原子炉浄化系
 - (1) 熱交換器
 - ・原子炉浄化系補助熱交換器
 - (4) 安全弁及び逃がし弁
 - (5) 主要弁
 - (6) 主配管
 - 11. 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の基本設計方針，適用基準及び適用規格
 - 12. 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）に係る工事の方法

蒸気タービン

- 1. 蒸気タービン本体
 - (2) 車室，円板，隔板，噴口，翼，車軸及び管
 - (3) 調速装置及び非常調速装置の種類並びに調速装置で制御される主要弁
 - (4) 復水器
 - イ 種類，冷却水温度，冷気面積及び材料
 - ロ 空気抽出器，復水ポンプ及び冷却水ポンプ
- 2. 蒸気タービンの附属設備
 - (2) 熱交換器（湿分分離器を含む。）
 - イ 種類，容量又は発生蒸気量，入口及び出口の温度，最高使用圧力，最高使用温度，主要寸法，材料並びに個数
 - ・湿分分離器
 - (4) 管等
 - イ 主配管
 - ・補助蒸気系

- ・抽気系
- ・タービングラウンド蒸気系
- ・抽出空気系
- ・復水系
- ・タービンヒータドレン系

ハ 安全弁及び逃がし弁

3. 蒸気タービンの基本設計方針，適用基準及び適用規格
4. 蒸気タービンに係る工事の方法

計測制御系統施設

1. 制御方式及び制御方法
 - (1) 発電用原子炉の制御方式
 - (2) 発電用原子炉の制御方法

2. 制御材

- (1) 制御棒
- (2) ほう酸水

3. 制御材駆動装置

- (1) 制御棒駆動機構

常設

- (2) 制御棒駆動水圧設備

- (2.1) 制御棒駆動水圧系

ロ 容器

常設

- ・水圧制御ユニット（アキュムレータ）
- ・水圧制御ユニット（窒素容器）
- ・スクラム排水容器

ハ ろ過装置

常設

- ・制御棒駆動水フィルタ

ニ 主要弁

常設

ホ 主配管

常設

4. ほう酸水注入設備

- 4.1 ほう酸水注入系

- (1) ポンプ

常設

- ・ほう酸水注入ポンプ

(2) 容器

常設

- ・ほう酸水貯蔵タンク

(3) 安全弁及び逃がし弁

常設

(5) 主配管

常設

5. 計測装置

(1) 起動領域計測装置（中性子源領域計測装置，中間領域計測装置）及び出力領域計測装置

常設

(2) 原子炉圧力容器本体の入口又は出口の原子炉冷却材の圧力，温度又は流量（代替注水の流量を含む。）を計測する装置

常設

(3) 原子炉圧力容器本体内の圧力又は水位を計測する装置

常設

(4) 原子炉格納容器本体内の圧力，温度，酸素ガス濃度又は水素ガス濃度を計測する装置

常設

(5) 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る容器内又は貯蔵槽内の水位を計測する装置

常設

(7) 原子炉冷却材再循環流量（改良型沸騰水型発電用原子炉施設に係るものにあつては，炉心流量）を計測する装置

常設

(10) 原子炉格納容器本体への冷却材流量を計測する装置

常設

(11) 原子炉格納容器本体の水位を計測する装置

常設

(12) 原子炉建屋内の水素ガス濃度を計測する装置

常設

6. 原子炉非常停止信号

常設

7. 工学的安全施設等の起動信号

常設

8. 制御用空気設備

8.2 逃がし安全弁窒素ガス供給系

(2) 容器

常設

- ・逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ

可搬型

- ・逃がし安全弁用窒素ガスボンベ

(3) 安全弁

常設

(4) 主要弁

常設

(5) 主配管

常設

可搬型

10. 計測制御系統施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格

11. 計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置を除く。）に係る工事の方法

発電用原子炉の運転を管理するための制御装置

1. 制御方式

2. 中央制御室機能及び中央制御室外原子炉停止機能

4. 発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る工事の方法

放射性廃棄物の廃棄施設

1. 気体，液体又は固体廃棄物貯蔵設備

1.1 固体廃棄物貯蔵設備

(2) 容器

- ・原子炉浄化系樹脂貯蔵タンク（1，2号機共用）
- ・復水スラッジ分離タンク（1，2号機共用）
- ・機器ドレンスラッジ分離タンク（1，2号機共用）
- ・復水系スラッジ貯蔵タンク（1，2号機共用）
- ・復水系樹脂貯蔵タンク（1，2号機共用）

1.2 固体廃棄物貯蔵設備（サイトバンカ設備）

(3) 貯蔵槽

- ・貯蔵プール（1号機設備，1，2，3号機共用）

2. 気体，液体又は固体廃棄物処理設備

2.1 気体廃棄物処理系

- (8) ろ過装置
 - ・排ガスメッシュフィルタ
 - (10) 主配管
 - (16) 排気筒
- 2.2 液体廃棄物処理系
- 2.2.1 ドレン移送系
 - (7) 貯蔵槽
 - ・ドライウェル機器ドレンサンプ
 - (9) 主要弁
 - (10) 主配管
 - 2.2.2 機器ドレン系
 - (4) 容器
 - ・機器ドレンタンク（1，2号機共用）
 - ・トーラス水受入タンク（1，2号機共用）
 - (10) 主配管
 - 2.2.3 床ドレン化学廃液系
 - (1) 熱交換器
 - ・床ドレン濃縮器（1，2号機共用）
 - ・化学廃液濃縮器（加熱器）（1，2号機共用）
 - (4) 容器
 - ・床ドレンタンク（1，2号機共用）
 - ・化学廃液タンク（1，2号機共用）
 - (8) ろ過装置
 - ・化学廃液濃縮器（蒸発器）（1，2号機共用）
 - (10) 主配管
- 2.3 固体廃棄物処理系
- 2.3.1 使用済樹脂・フィルタスラッジ系
 - (10) 主配管
 - 2.3.2 濃縮廃液系
 - (4) 容器
 - ・濃縮廃液タンク（1，2号機共用）
 - (10) 主配管
 - 2.3.3 固化系
 - (10) 主配管
 - 2.3.6 サイトバンカ設備
 - (10) 主配管

液体廃棄物処理系

(1) 熱交換器

- ・廃液濃縮器（1号機設備）
- ・廃液濃縮復水器（1号機設備）

(2) ポンプ

- ・廃液コレクタポンプ（1号機設備）
- ・液体サージポンプ（1号機設備）
- ・廃液コレクタ及び床ドレンコレクタ共通ポンプ（1号機設備）
- ・廃液サンプルポンプ（1号機設備）
- ・床ドレンコレクタポンプ（1号機設備）
- ・床ドレンサンプルポンプ（1号機設備）
- ・濃縮器供給ポンプ（1号機設備）
- ・廃液中和ポンプ（1号機設備）
- ・凝縮水ポンプ（1号機設備）
- ・シャワドレンサンプポンプ（1号機設備）
- ・シャワドレンポンプ（1号機設備）
- ・処理ポンプ（1号機設備）

(4) 容器

- ・廃液コレクタタンク（1号機設備）
- ・廃液サージタンク（1号機設備）
- ・廃液サンプルタンク（1号機設備）
- ・床ドレンサンプルタンク（1号機設備）
- ・廃液中和タンク（1号機設備）
- ・凝縮水タンク（1号機設備）
- ・シャワドレンタンク（1号機設備）
- ・補助サージタンク（1号機設備）
- ・処理水受入タンク（1号機設備）

(8) ろ過装置

- ・廃液フィルタ（1号機設備）
- ・廃液脱塩器（1号機設備）
- ・床ドレンフィルタ（1号機設備）
- ・床ドレン脱塩器（1号機設備）
- ・シャワドレンろ過器（1号機設備）

(10) 主配管（1号機設備）

5. 放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格
6. 放射性廃棄物の廃棄施設に係る工事の方法

放射線管理施設

1. 放射線管理用計測装置

(1) プロセスモニタリング設備

イ 主蒸気管中の放射性物質濃度を計測する装置
常設

ロ 原子炉格納容器本体内の放射性物質濃度を計測する装置
常設

ハ 放射性物質により汚染するおそれがある管理区域から環境に放出する排水中又は排気中の放射性物質濃度を計測する装置
常設

(2) エリアモニタリング設備

ハ 緊急時対策所の線量当量率を計測する装置
可搬型

ニ 使用済燃料貯蔵槽エリアの線量当量率を計測する装置
常設

(3) 固定式周辺モニタリング設備

・モニタリングポスト（1号機設備，1，2，3号機共用）

(4) 移動式周辺モニタリング設備

2. 換気設備

2.3 廃棄物処理建物空調換気系

(6) フィルター（公衆の放射線障害の防止及び中央制御室の従事者等の放射線防護を目的として設置するものに限る。）

常設

・廃棄物処理建物排気処理装置

2.4 中央制御室空調換気系

(3) 主配管

常設

(4) 送風機

常設

・中央制御室送風機

・中央制御室非常用再循環送風機

(6) フィルター（公衆の放射線障害の防止及び中央制御室の従事者等の放射線防護を目的として設置するものに限る。）

常設

・中央制御室非常用再循環処理装置フィルタ

2.5 中央制御室空気供給系

(1) 容器

可搬型

- ・中央制御室待避室正圧化装置（空気ポンベ）

(3) 主配管

常設

可搬型

2.6 緊急時対策所換気空調系

- (1) 容器(中央制御室，緊急時制御室及び緊急時対策所の加圧を目的として設置するものに限る。)

可搬型

- ・空気ポンベ加圧設備（空気ポンベ）

(3) 主配管

常設

可搬型

(4) 送風機

可搬型

- ・緊急時対策所空気浄化送風機

(6) フィルター

可搬型

- ・緊急時対策所空気浄化フィルタユニット

3. 生体遮蔽装置

- ・原子炉遮蔽（ガンマ線遮蔽壁）
- ・原子炉二次遮蔽
- ・補助遮蔽（原子炉建物）
- ・補助遮蔽（タービン建物）
- ・補助遮蔽（制御室建物）
- ・補助遮蔽（屋外配管ダクト（ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物））
- ・中央制御室遮蔽（1号機設備，1，2号機共用）
- ・中央制御室待避室遮蔽
- ・緊急時対策所遮蔽

4. 放射線管理施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格

5. 放射線管理施設に係る工事の方法

原子炉格納施設

1. 原子炉格納容器

- (1) 原子炉格納容器本体
 - ・原子炉格納容器
 - (2) 機器搬出入口
 - ・機器搬入口
 - ・逃がし安全弁搬出ハッチ
 - ・制御棒駆動機構搬出ハッチ
 - ・サプレッションチェンバアクセスハッチ
 - (3) エアロック
 - ・所員用エアロック
 - (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部
 - a. 配管貫通部
 - (a) ベローズ付貫通部
 - (b) ベローズなし貫通部
 - イ. 直結型
 - ロ. 二重管型
 - ハ. 計装用
 - b. 電気配線貫通部
2. 原子炉建屋
 - (1) 原子炉建屋原子炉棟
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）
 - (2) 機器搬出入口
 - ・原子炉建物機器搬出入口
 - (3) エアロック
 - ・原子炉建物エアロック
 - (4) 原子炉建屋基礎スラブ
 - ・原子炉建物基礎スラブ
 3. 圧力低減設備その他の安全設備
 - (1) 真空破壊装置
 - (3) ダウンカマ
 - (4) ベント管
 - (5) ベントヘッド
 - (6) 原子炉格納容器安全設備
 - (6.1) 原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード））
 - ロ 熱交換器
 - 常設
 - ・残留熱除去系熱交換器

- ハ ポンプ
 - 常設
 - ・残留熱除去ポンプ
 - ト ろ過装置
 - 常設
 - ・残留熱除去系ストレーナ
 - チ 安全弁及び逃がし弁
 - 常設
 - ヌ 主配管（スプレイヘッドを含む。）
 - 常設
- (6.2) 原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード））
- ロ 熱交換器
 - 常設
 - ・残留熱除去系熱交換器
 - ハ ポンプ
 - 常設
 - ・残留熱除去ポンプ
 - ト ろ過装置
 - 常設
 - ・残留熱除去系ストレーナ
 - チ 安全弁及び逃がし弁
 - 常設
 - ヌ 主配管（スプレイヘッドを含む。）
 - 常設
- (6.3) 格納容器代替スプレイ系
- ハ ポンプ
 - 常設
 - ・低圧原子炉代替注水ポンプ
 - 可搬型
 - ・大量送水車
 - ヘ 貯蔵槽
 - ・低圧原子炉代替注水槽
 - ト ろ過装置
 - 可搬型
 - ・可搬型ストレーナ

- チ 安全弁及び逃がし弁
常設
 - ヌ 主配管（スプレイヘッドを含む。）
常設
可搬型
- (6.4) ペDESTAL代替注水系
- ハ ポンプ
常設
 - ・ 低圧原子炉代替注水ポンプ可搬型
 - ・ 大量送水車
 - ヘ 貯蔵槽
 - ・ 低圧原子炉代替注水槽
 - ト ろ過装置
可搬型
 - ・ 可搬型ストレーナ
 - チ 安全弁及び逃がし弁
常設
 - ヌ 主配管
常設
可搬型
- (6.5) 原子炉建物放水設備
- ハ ポンプ
可搬型
 - ・ 大型送水ポンプ車
 - ・ 大型送水ポンプ車
 - ヌ 主配管
可搬型
- (6.6) 残留熱代替除去系
- ロ 熱交換器
常設
 - ・ 残留熱除去系熱交換器
 - ハ ポンプ
常設
 - ・ 残留熱代替除去ポンプ
 - ト ろ過装置

- 常設
 - ・残留熱除去系ストレーナ
- チ 安全弁及び逃がし弁
 - 常設
- ヌ 主配管
 - 常設
- (6.7) 高圧原子炉代替注水系
 - ハ ポンプ
 - 常設
 - ・高圧原子炉代替注水ポンプ
 - ト ろ過装置
 - 常設
 - ・残留熱除去系ストレーナ
 - ヌ 主配管
 - 常設
- (6.8) 低圧原子炉代替注水系
 - ハ ポンプ
 - 常設
 - ・低圧原子炉代替注水ポンプ
 - 可搬型
 - ・大量送水車
 - ヘ 貯蔵槽
 - ・低圧原子炉代替注水槽
 - ト ろ過装置
 - 可搬型
 - ・可搬型ストレーナ
 - チ 安全弁及び逃がし弁
 - 常設
 - ヌ 主配管
 - 常設
 - 可搬型
- (6.9) ほう酸水注入系
 - ハ ポンプ
 - 常設
 - ・ほう酸水注入ポンプ
 - ホ 容器

常設

- ・ほう酸水貯蔵タンク

チ 安全弁及び逃がし弁

常設

ヌ 主配管

常設

(7) 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備

(7.1) 非常用ガス処理系

ヌ 主要弁

常設

ル 主配管

常設

ヨ 排風機

常設

- ・非常用ガス処理系排風機

タ フィルター

常設

- ・非常用ガス処理系前置ガス処理装置フィルター

- ・非常用ガス処理系後置ガス処理装置フィルター

(7.2) 可燃性ガス濃度制御系

ホ 加熱器

常設

- ・可燃性ガス濃度制御系再結合装置加熱器

リ 安全弁及び逃がし弁

常設

ヌ 主要弁

常設

ル 主配管

常設

ヲ ブロワ

常設

- ・可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ

ワ 再結合装置

常設

- ・可燃性ガス濃度制御系再結合装置

(7.3) 原子炉建物水素濃度抑制設備

ワ 再結合装置

常設

- ・静的触媒式水素処理装置

(7.4) 窒素ガス代替注入系

ニ 圧縮機

可搬型

- ・可搬式窒素供給装置

空気圧縮機

昇圧機

ル 主配管

常設

可搬型

(7.5) 格納容器フィルタベント系

ニ 圧縮機

可搬型

- ・可搬式窒素供給装置

空気圧縮機

昇圧機

へ 容器

常設

- ・第1ベントフィルタ

スクラバ容器

銀ゼオライト容器

ヌ 主要弁

常設

ル 主配管

常設

可搬型

タ フィルター

常設

- ・第1ベントフィルタ

スクラバ容器

銀ゼオライト容器

(8) 原子炉格納容器調気設備

(8.1) 窒素ガス制御系

ニ 主要弁

- ホ 主配管
- 不活性ガス系
- ロ 蒸発器
 - 不活性ガス発生装置（置換用）（1号機設備）
- ホ 主配管（1号機設備）

(9) 圧力逃がし装置

(9.1) 格納容器フィルタベント系

- イ 容器
 - 常設
 - ・第1ベントフィルタ
 - スクラバ容器
 - 銀ゼオライト容器
- ロ 主要弁
 - 常設
- ハ 圧力開放板
- ニ 主配管
 - 常設
 - 可搬型
- ヘ フィルター
 - 常設
 - ・第1ベントフィルタ
 - スクラバ容器
 - 銀ゼオライト容器

4. 原子炉格納施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格
5. 原子炉格納施設に係る工事の方法

その他発電用原子炉の附属施設

1. 非常用電源設備
 - 1.1 常用電源設備との切換方法
 - 1.2 非常用発電装置
 - 1.2.1 非常用ディーゼル発電設備
- (2) 内燃機関
 - イ 機関
 - 常設
 - ・ディーゼル機関
 - ロ 調速装置及び非常調速装置

- ・調速装置
 - ・非常調速装置
 - ハ 内燃機関に附属する冷却水設備
 - 常設
 - ・冷却水ポンプ
 - ニ 内燃機関に附属する空気圧縮設備
 - 1. 空気だめ
 - 常設
 - ・空気だめ
 - 2. 空気だめの安全弁
 - 常設
 - ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク
 - 常設
 - ・ディーゼル燃料デイトンク
 - (4) 燃料設備
 - イ ポンプ
 - 常設
 - ・A-ディーゼル燃料移送ポンプ
 - ・B-ディーゼル燃料移送ポンプ
 - ロ 容器
 - 常設
 - ・A-ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ・B-ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ニ 主配管
 - 常設
 - (5) 発電機
 - イ 発電機
 - 常設
 - ・発電機
 - ロ 励磁装置
 - 常設
 - ・励磁装置
 - ハ 保護継電装置
 - ニ 原動機との連結方法
- 1.2.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備
- (2) 内燃機関

- イ 機関
 - 常設
 - ・ディーゼル機関
- ロ 調速装置及び非常調速装置
 - ・調速装置
 - ・非常調速装置
- ハ 内燃機関に附属する冷却水設備
 - 常設
 - ・冷却水ポンプ
- ニ 内燃機関に附属する空気圧縮設備
 - 1. 空気だめ
 - 常設
 - ・空気だめ
 - 2. 空気だめの安全弁
 - 常設
- ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク
 - 常設
 - ・ディーゼル燃料デイトンク
- (4) 燃料設備
 - イ ポンプ
 - 常設
 - ・ディーゼル燃料移送ポンプ
 - ロ 容器
 - 常設
 - ・ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ニ 主配管
 - 常設
- (5) 発電機
 - イ 発電機
 - 常設
 - ・発電機
 - ロ 励磁装置
 - 常設
 - ・励磁装置
 - ハ 保護継電装置
 - ニ 原動機との連結方法

1.2.3 ガスタービン発電機

(1) ガスタービン

イ ガスタービン

常設

- ・ガスタービン発電機用ガスタービン機関

ハ 調速装置及び非常調速装置

- ・ガスタービン発電機用調速装置
- ・ガスタービン発電機用非常調速装置

(4) 燃料設備

イ ポンプ

常設

- ・ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ

ロ 容器

常設

- ・ガスタービン発電機用軽油タンク
- ・ガスタービン発電機用サービスタンク

ニ 主配管

常設

(5) 発電機

イ 発電機

常設

- ・ガスタービン発電機用発電機

ロ 励磁装置

常設

- ・ガスタービン発電機用励磁装置

ハ 保護継電装置

ニ 原動機との連結方法

1.2.4 高圧発電機車

(2) 内燃機関

イ 機関

可搬型

- ・高圧発電機車用ディーゼル機関

ロ 調速装置及び非常調速装置

- ・高圧発電機車用調速装置
- ・高圧発電機車用非常調速装置

ハ 内燃機関に附属する冷却水設備

可搬型

- ・ 高圧発電機車用機関付冷却水ポンプ

ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク

可搬型

- ・ 高圧発電機車付燃料タンク

(4) 燃料設備

ロ 容器

常設

- ・ A-ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ B-ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ ガスタービン発電機用軽油タンク

可搬型

- ・ タンクローリ

ニ 主配管

可搬型

(5) 発電機

イ 発電機

可搬型

- ・ 高圧発電機車用発電機

ロ 励磁装置

可搬型

- ・ 高圧発電機車用励磁装置

ハ 保護継電装置

ニ 原動機との連結方法

1.2.5 可搬式窒素供給装置用発電設備

(2) 内燃機関

イ 機関

可搬型

- ・ 可搬式窒素供給装置用発電設備用ディーゼル機関

ロ 調速装置及び非常調速装置

- ・ 可搬式窒素供給装置用発電設備用調速装置
- ・ 可搬式窒素供給装置用発電設備用非常調速装置

ハ 内燃機関に附属する冷却水設備

可搬型

- ・ 可搬式窒素供給装置用発電設備用機関付冷却水ポンプ

- ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク
 - 可搬型
 - ・可搬式窒素供給装置用発電設備付燃料タンク

(4) 燃料設備

- ロ 容器
 - 常設
 - ・A-ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ・B-ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ・ディーゼル燃料貯蔵タンク
 - ・ガスタービン発電機用軽油タンク
 - 可搬型
 - ・タンクローリ

- ニ 主配管
 - 可搬型

(5) 発電機

- イ 発電機
 - 可搬型
 - ・可搬式窒素供給装置用発電設備用発電機
- ロ 励磁装置
 - 可搬型
 - ・可搬式窒素供給装置用発電設備用励磁装置
- ハ 保護継電装置
- ニ 原動機との連結方法

1.2.6 緊急時対策所用発電機

(2) 内燃機関

- イ 機関
 - 可搬型
 - ・緊急時対策所用発電機用ディーゼル機関
- ロ 調速装置及び非常調速装置
 - ・緊急時対策所用発電機用調速装置
 - ・緊急時対策所用発電機用非常調速装置
- ハ 内燃機関に附属する冷却水設備
 - 可搬型
 - ・緊急時対策所用発電機用機関付冷却水ポンプ
- ホ 燃料デイトンク又はサービスタンク
 - 可搬型

- ・緊急時対策所用発電機付燃料タンク

(4) 燃料設備

ロ 容器

可搬型

- ・タンクローリ
- ・タンクローリ

ハ 貯蔵槽

- ・緊急時対策所用燃料地下タンク

ニ 主配管

可搬型

(5) 発電機

イ 発電機

可搬型

- ・緊急時対策所用発電機用発電機

ロ 励磁装置

可搬型

- ・緊急時対策所用発電機用励磁装置

ハ 保護継電装置

ニ 原動機との連結方法

1.3 その他の電源装置（非常用のものに限る。）

(1) 無停電電源装置

常設

- ・計装用無停電交流電源装置
- ・230V系充電器（常用）
- ・B1-115V系充電器（SA）
- ・SA用115V系充電器

(2) 電力貯蔵装置

常設

- ・230V系蓄電池（RCIC）
- ・115V系蓄電池
- ・SA用115V系蓄電池
- ・高圧炉心スプレイ系蓄電池
- ・原子炉中性子計装用蓄電池

可搬型

- ・主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）

1.4 非常用電源設備の基本設計方針，適用基準及び適用規格

- 1.5 非常用電源設備に係る工事の方法
2. 常用電源設備
 - 2.1 発電機
 - 2.1.1 主発電機
 - (1) 発電機
 - (2) 励磁装置
 - (3) 保護継電装置
 - (4) 原動機との連結方法
 - 2.1.2 モニタリングポスト用発電機
 - (1) 発電機
 - (2) 励磁装置
 - (3) 保護継電装置
 - (4) 原動機との連結方法
 - 2.2 変圧器に係る次の事項
 - 2.2.1 主変圧器
 - (1) 変圧器
 - (2) 保護継電装置
 - 2.3 遮断器に係る次の事項
 - 2.3.1 220kV送電線用遮断器
 - (1) 遮断器
 - (2) 保護継電装置
 - 2.4 常用電源設備の基本設計方針，適用基準及び適用規格
 - 2.5 常用電源設備に係る工事の方法
3. 補助ボイラー
 - 3.15 補助ボイラーの基本設計方針，適用基準及び適用規格
 - 3.16 補助ボイラーに係る工事の方法
4. 火災防護設備
 - 4.1 火災区域構造物及び火災区画構造物
 - ・原子炉建物
 - ・廃棄物処理建物
 - ・制御室建物
 - ・タービン建物
 - ・取水エリア
 - ・ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア
 - ・固体廃棄物貯蔵所

- ・ サイトバンカ建物
- ・ 格納槽
- ・ ガスタービン発電機建物
- ・ 緊急時対策所

4.2 消火設備

4.2.1 消火系

4.2.1.1 水消火設備

4.2.1.1.1 2号炉廻り

(1) ポンプ

常設

- ・ 補助消火ポンプ

(3) 貯蔵槽

常設

- ・ 補助消火水槽

(5) 主配管

常設

4.2.1.1.2 サイトバンカ建物

(1) ポンプ

常設

- ・ サイトバンカ建物消火ポンプ

(2) 容器

常設

- ・ サイトバンカ建物消火タンク

(5) 主配管

常設

4.2.1.1.3 44m盤

(1) ポンプ

常設

- ・ 44m盤消火ポンプ

(2) 容器

常設

- ・ 44m盤消火タンク

(5) 主配管

常設

4.2.1.1.4 45m盤

(1) ポンプ

常設

- ・ 4 5 m盤消火ポンプ

(2) 容器

常設

- ・ 4 5 m盤消火タンク

(5) 主配管

常設

4.2.1.1.5 50 m盤

(1) ポンプ

常設

- ・ 50 m盤消火ポンプ

(2) 容器

常設

- ・ 50 m盤消火タンク

(5) 主配管

常設

4.2.1.2 ハロゲン化物消火設備

4.2.1.2.1 原子炉建物

4.2.1.2.2 廃棄物処理建物

4.2.1.2.3 制御室建物

4.2.1.2.4 タービン建物

4.2.1.2.5 ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア

4.2.1.2.6 格納槽

4.2.1.2.7 ガスタービン発電機建物

4.2.1.2.8 緊急時対策所

4.3 火災防護設備の基本設計方針，適用基準及び適用規格

4.4 火災防護設備に係る工事の方法

5. 浸水防護施設

5.1 外郭浸水防護設備

- ・ 防波壁
- ・ 防波壁通路防波扉
- ・ 屋外排水路逆止弁
- ・ 防水壁
- ・ 水密扉
- ・ 1号機取水槽流路縮小工

5.2 内郭浸水防護設備

(1) 防水区画構造物

- ・ 防水壁
- ・ 水密扉
- ・ 堰
- ・ 防水板

5.3 浸水防護施設の基本設計方針，適用基準及び適用規格

5.4 浸水防護施設に係る工事の方法

6. 補機駆動用燃料設備（非常用電源設備及び補助ボイラーに係るものを除く。）

6.1 燃料設備

(2) 容器

常設

- ・ A-ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ B-ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ ディーゼル燃料貯蔵タンク
- ・ ガスタービン発電機用軽油タンク

可搬型

- ・ 大量送水車付燃料タンク
- ・ 大型送水ポンプ車付燃料タンク
- ・ 大型送水ポンプ車付燃料タンク
- ・ タンクローリ

(4) 主配管

可搬型

6.2 補機駆動用燃料設備の基本設計方針，適用基準及び適用規格

6.3 補機駆動用燃料設備に係る工事の方法

7. 非常用取水設備

7.1 取水設備（非常用の冷却用海水を確保する構築物に限る。）

- ・ 取水槽
- ・ 取水管

・取水口

7.2 非常用取水設備の基本設計方針，適用基準及び適用規格

7.3 非常用取水設備に係る工事の方法

8. 敷地内土木構造物

8.1 敷地内土木構造物（地震による斜面の崩壊の防止措置を実施するためのものに限る）

8.2 敷地内土木構造物の基本設計方針，適用基準及び適用規格

8.3 敷地内土木構造物に係る工事の方法

9. 緊急時対策所

9.1 緊急時対策所機能

9.2 緊急時対策所の基本設計方針，適用基準及び適用規格

9.3 緊急時対策所に係る工事の方法

島根原子力発電所第2号機
設計及び工事計画認可申請書本文及び添付書類
目 録

- I 名称及び住所並びに代表者の氏名
- II 工事計画
- III 工事工程表
- IV 設計及び工事に係る品質マネジメントシステム
- V 変更の理由
- VI 添付書類
 - VI-1 説明書
 - VI-1-1 各発電用原子炉施設に共通の説明書
 - VI-1-1-1 発電用原子炉の設置の許可との整合性に関する説明書
 - VI-1-1-1-1 発電用原子炉の設置の許可（本文（五号））との整合性に関する説明書
 - VI-1-1-1-2 発電用原子炉の設置の許可（本文（十一号））との整合性に関する説明書
 - VI-1-1-2 人が常時勤務し，又は頻繁に出入する原子力発電所内の場所における線量に関する説明書
 - VI-1-1-3 発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書
 - VI-1-1-3-1 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する説明書
 - VI-1-1-3-1-1 発電用原子炉施設に対する自然現象等による損傷の防止に関する基本方針
 - VI-1-1-3-1-2 防護対象の範囲
 - VI-1-1-3-2 津波への配慮に関する説明書
 - VI-1-1-3-2-1 耐津波設計の基本方針
 - VI-1-1-3-2-2 基準津波の概要
 - VI-1-1-3-2-3 入力津波の設定
 - VI-1-1-3-2-4 入力津波による津波防護対象設備への影響評価
 - VI-1-1-3-2-5 津波防護に関する施設の設計方針
 - VI-1-1-3-3 竜巻への配慮に関する説明書
 - VI-1-1-3-3-1 竜巻への配慮に関する基本方針
 - VI-1-1-3-3-2 竜巻の影響を考慮する施設及び固縛対象物の選定
 - VI-1-1-3-3-3 竜巻防護に関する施設の設計方針
 - VI-1-1-3-4 火山への配慮に関する説明書
 - VI-1-1-3-4-1 火山への配慮に関する基本方針
 - VI-1-1-3-4-2 降下火砕物の影響を考慮する施設の選定
 - VI-1-1-3-4-3 降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針
 - VI-1-1-3-5 外部火災への配慮に関する説明書
 - VI-1-1-3-5-1 外部火災への配慮に関する基本方針
 - VI-1-1-3-5-2 外部火災の影響を考慮する施設の選定

- VI-1-1-3-5-3 外部火災防護における評価の基本方針
- VI-1-1-3-5-4 外部火災防護に関する許容温度設定根拠
- VI-1-1-3-5-5 外部火災防護における評価方針
- VI-1-1-3-5-6 外部火災防護における評価条件及び評価結果
- VI-1-1-3-5-7 二次的影響（ばい煙）及び有毒ガスに対する設計
- VI-1-1-3-別添1 屋外に設置されている重大事故等対処設備の抽出
- VI-1-1-4 取水口及び放水口に関する説明書
- VI-1-1-5 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書
 - VI-1-1-5-1 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（原子炉本体）
 - VI-1-1-5-2 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設）
 - VI-1-1-5-3 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（原子炉冷却系統施設）
 - VI-1-1-5-4 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（計測制御系統施設）
 - VI-1-1-5-5 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（放射性廃棄物の廃棄施設）
 - VI-1-1-5-6 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（放射線管理施設）
 - VI-1-1-5-7 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（原子炉格納施設）
 - VI-1-1-5-8 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設）
 - VI-1-1-5-8-1 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備））
 - VI-1-1-5-8-2 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（火災防護設備））
 - VI-1-1-5-8-3 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（浸水防護施設））
 - VI-1-1-5-8-4 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（補機駆動用燃料設備（非常用電源設備及び補助ボイラーに係るものを除く。）））
 - VI-1-1-5-8-5 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（非常用取水設備））
 - VI-1-1-5-8-6 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書（その他発電用原子炉の附属施設（敷地内土木構造物））
 - VI-1-1-5-別添1 技術基準要求機器リスト
 - VI-1-1-5-別添2 設定根拠に関する説明書（別添）
- VI-1-1-6 クラス1 機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書
- VI-1-1-7 安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
 - VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート
 - VI-1-1-7-別添2 可搬型重大事故等対処設備の設計方針
 - VI-1-1-7-別添3 発電用原子炉施設への人の不法な侵入等の防止について
 - VI-1-1-7-別添4 ブローアウトパネル関連設備の設計方針

- VI-1-1-8 発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書
- VI-1-1-9 発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書
 - VI-1-1-9-1 溢水等による損傷防止の基本方針
 - VI-1-1-9-2 防護すべき設備の設定
 - VI-1-1-9-3 溢水評価条件の設定
 - VI-1-1-9-4 溢水影響に関する評価
 - VI-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計
- VI-1-1-10 発電用原子炉施設の蒸気タービン，ポンプ等の損壊に伴う飛散物による損傷防護に関する説明書
- VI-1-1-11 通信連絡設備に関する説明書
- VI-1-1-12 安全避難通路に関する説明書
- VI-1-1-13 非常用照明に関する説明書
- VI-1-2 原子炉本体の説明書
 - VI-1-2-1 原子炉本体の基礎に関する説明書
 - VI-1-2-2 原子炉圧力容器の脆性破壊防止に関する説明書
- VI-1-3 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の説明書
 - VI-1-3-1 使用済燃料貯蔵槽の温度，水位及び漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書
 - VI-1-3-2 燃料取扱設備，新燃料貯蔵設備及び使用済燃料貯蔵設備の核燃料物質が臨界に達しないことに関する説明書
 - VI-1-3-3 燃料体等又は重量物の落下による使用済燃料貯蔵槽内の燃料体等の破損の防止及び使用済燃料貯蔵槽の機能喪失の防止に関する説明書
 - VI-1-3-4 使用済燃料貯蔵槽の冷却能力に関する説明書
 - VI-1-3-5 使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書
- VI-1-4 原子炉冷却系統施設の説明書
 - VI-1-4-1 原子炉格納容器内の原子炉冷却材の漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書
 - VI-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書
 - VI-1-4-3 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
- VI-1-5 計測制御系統施設の説明書
 - VI-1-5-1 計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書
 - VI-1-5-2 工学的安全施設等の起動（作動）信号の設定値の根拠に関する説明書
 - VI-1-5-3 発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る制御方法に関する説明書
 - VI-1-5-4 中央制御室の機能に関する説明書
- VI-1-6 放射性廃棄物の廃棄施設の説明書
 - VI-1-6-1 排気筒の基礎に関する説明書
- VI-1-7 放射線管理施設の説明書

- VI-1-7-1 放射線管理用計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書
- VI-1-7-2 管理区域の出入管理設備及び環境試料分析装置に関する説明書
- VI-1-7-3 中央制御室の居住性に関する説明書
 - VI-1-7-3-別添1 空気流入率試験について
 - VI-1-7-3-別添2 中央制御室非常用再循環処理装置のフィルタ除去性能の維持について
 - VI-1-7-3-別添3 運転員の交替要員体制について
 - VI-1-7-3-別添4 中央制御室の居住性評価に係る各被ばく評価における原子炉建物ブローアウトパネルの取扱いについて
 - VI-1-7-3-別添5 中央制御室待避室遮蔽に係るストリーミングの考慮について
- VI-1-8 原子炉格納施設の説明書
 - VI-1-8-1 原子炉格納施設の設計条件に関する説明書
 - VI-1-8-1-別添1 重大事故等時における原子炉格納容器の放射性物質閉じ込め機能健全性について
 - VI-1-8-1-別添2 コリウムシールドの設計
 - VI-1-8-1-別添3 格納容器フィルタベント系の設計
 - VI-1-8-2 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書
 - VI-1-8-2-別添1 静的触媒式水素処理装置の設計
 - VI-1-8-3 原子炉格納施設の基礎に関する説明書
 - VI-1-8-4 圧力低減設備その他の安全設備のポンプの有効吸込水頭に関する説明書
 - VI-1-8-4-別添1 重大事故等時における非常用炉心冷却系ストレーナの異物付着による圧損上昇評価
- VI-1-9 その他発電用原子炉の附属施設の説明書
 - VI-1-9-1 非常用電源設備の説明書
 - VI-1-9-1-1 非常用発電装置の出力の決定に関する説明書
 - VI-1-9-2 常用電源設備の説明書
 - VI-1-9-2-1 常用電源設備の健全性に関する説明書
 - VI-1-9-3 敷地内土木構造物の説明書
 - VI-1-9-3-1 斜面安定性に関する説明書
 - VI-1-9-4 緊急時対策所の説明書
 - VI-1-9-4-1 緊急時対策所の機能に関する説明書
 - VI-1-9-4-2 緊急時対策所の居住性に関する説明書
 - VI-1-9-4-2-別添1 緊急時対策所空気浄化フィルタユニットのフィルタ除去性能の維持について
 - VI-1-9-4-2-別添2 緊急時対策所遮蔽に係るストリーミングの考慮について
- VI-1-10 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
 - VI-1-10-1 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
 - VI-1-10-2 設工認に係る設計の実績、工事及び検査の計画 原子炉本体

VI-1-10-3	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設
VI-1-10-4	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	原子炉冷却系統施設
VI-1-10-5	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	計測制御系統施設
VI-1-10-6	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	放射性廃棄物の廃棄施設
VI-1-10-7	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	放射線管理施設
VI-1-10-8	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	原子炉格納施設
VI-1-10-9	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	非常用電源設備
VI-1-10-10	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	常用電源設備
VI-1-10-11	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	補助ボイラー
VI-1-10-12	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	火災防護設備
VI-1-10-13	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	浸水防護施設
VI-1-10-14	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	補機駆動用燃料設備（非常用電源設備及び補助ボイラーに係るものを除く。）
VI-1-10-15	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	非常用取水設備
VI-1-10-16	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	敷地内土木構造物
VI-1-10-17	設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	緊急時対策所
VI-2	耐震性に関する説明書	
VI-2-1	耐震設計の基本方針	
VI-2-1-1	耐震設計の基本方針	
VI-2-1-1-1	別添1 地下水位低下設備の設計方針	
VI-2-1-2	基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の策定概要	
VI-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針	
VI-2-1-4	耐震重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分の基本方針	
VI-2-1-5	波及的影響に係る基本方針	
VI-2-1-6	地震応答解析の基本方針	
VI-2-1-7	設計用床応答スペクトルの作成方針	
VI-2-1-8	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針	
VI-2-1-9	機能維持の基本方針	
VI-2-1-10	ダクティリティに関する設計方針	
VI-2-1-11	機器・配管の耐震支持設計方針	
VI-2-1-12	配管及び支持構造物の耐震計算について	
VI-2-1-13	ダクト及び支持構造物の耐震計算について	
VI-2-1-14	機器・配管系の計算書作成の方法	
VI-2-2	耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性に関する説明書	
VI-2-2-1	炉心，原子炉圧力容器及び原子炉内部構造物並びに原子炉本体の基礎の地震応答計算書	

- VI-2-2-2 原子炉建物の地震応答計算書
- VI-2-2-3 原子炉建物の耐震性についての計算書
- VI-2-2-4 原子炉建物基礎スラブの耐震性についての計算書
- VI-2-2-5 制御室建物の地震応答計算書
- VI-2-2-6 制御室建物の耐震性についての計算書
- VI-2-2-7 タービン建物の地震応答計算書
- VI-2-2-8 タービン建物の耐震性についての計算書
- VI-2-2-9 廃棄物処理建物の地震応答計算書
- VI-2-2-10 廃棄物処理建物の耐震性についての計算書
- VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書
- VI-2-2-12 緊急時対策所の耐震性についての計算書
- VI-2-2-13 排気筒の地震応答計算書
- VI-2-2-14 排気筒の耐震性についての計算書
- VI-2-2-15 排気筒の基礎の耐震性についての計算書
- VI-2-2-16 ガスタービン発電機建物の地震応答計算書
- VI-2-2-17 ガスタービン発電機建物の耐震性についての計算書
- VI-2-2-18 取水槽の地震応答計算書
- VI-2-2-19 取水槽の耐震性についての計算書
- VI-2-2-20 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒）の地震応答計算書
- VI-2-2-21 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒）の耐震性についての計算書
- VI-2-2-22 B-ディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽の地震応答計算書
- VI-2-2-23 B-ディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽の耐震性についての計算書
- VI-2-2-24 屋外配管ダクト（B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物）の地震応答計算書
- VI-2-2-25 屋外配管ダクト（B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物）の耐震性についての計算書
- VI-2-2-26 屋外配管ダクト（タービン建物～放水槽）の地震応答計算書
- VI-2-2-27 屋外配管ダクト（タービン建物～放水槽）の耐震性についての計算書
- VI-2-2-28 取水管の耐震性についての計算書
- VI-2-2-29 取水口の耐震性についての計算書
- VI-2-2-30 第1ベントフィルタ格納槽の地震応答計算書
- VI-2-2-31 第1ベントフィルタ格納槽の耐震性についての計算書
- VI-2-2-32 低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽の地震応答計算書
- VI-2-2-33 低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽の耐震性についての計算書
- VI-2-2-34 緊急時対策所用燃料地下タンクの耐震性についての計算書
- VI-2-2-35 ガスタービン発電機用軽油タンク基礎の地震応答計算書
- VI-2-2-36 ガスタービン発電機用軽油タンク基礎の耐震性についての計算書
- VI-2-2-37 屋外配管ダクト（ガスタービン発電機用軽油タンク～ガスタービン発電機）の地震応答計算書

- VI-2-2-38 屋外配管ダクト（ガスタービン発電機用軽油タンク～ガスタービン発電機）の耐震性についての計算書
- VI-2-2-39 屋外配管ダクト（排気筒）の耐震性についての計算書
- VI-2-3 原子炉本体の耐震性に関する説明書
 - VI-2-3-1 原子炉本体の耐震計算結果
 - VI-2-3-2 炉心の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-1 燃料集合体の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2 炉心支持構造物の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-1 炉心支持構造物の応力解析の方針
 - VI-2-3-2-2-2 炉心シュラウドの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-3 シュラウドサポートの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-4 上部格子板の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-5 炉心支持板の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-6 燃料支持金具の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-2-2-7 制御棒案内管の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3 原子炉圧力容器の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-1 原子炉圧力容器本体の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-1-1 原子炉圧力容器の応力解析の方針
 - VI-2-3-3-1-2 原子炉圧力容器の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2 原子炉圧力容器付属構造物の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2-1 原子炉圧力容器スタビライザの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2-2 原子炉格納容器スタビライザの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2-3 制御棒駆動機構ハウジング支持金具の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2-4 ジェットポンプ計測配管貫通部シールの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-2-5 差圧検出・ほう酸水注入系配管（ティーよりN11ノズルまでの外管）の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3 原子炉圧力容器内部構造物の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-1 原子炉圧力容器内部構造物の応力解析の方針
 - VI-2-3-3-3-2 蒸気乾燥器の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-3 気水分離器及びスタンドパイプの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-4 シュラウドヘッドの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-5 ジェットポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-6 給水スパージャの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-7 高圧及び低圧炉心スプレイスパージャの耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-8 低圧注水系配管（原子炉圧力容器内部）の耐震性についての計算書
 - VI-2-3-3-3-9 高圧及び低圧炉心スプレイ系配管（原子炉圧力容器内部）の耐震性についての計算書

- VI-2-3-3-3-10 差圧検出・ほう酸水注入系配管（原子炉圧力容器内部）の耐震性についての計算書
- VI-2-3-3-3-11 原子炉中性子計装案内管の耐震性についての計算書
- VI-2-4 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-4-1 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の耐震計算結果
 - VI-2-4-2 使用済燃料貯蔵設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-2-1 燃料プール（キャスク置場を含む）の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-2-2 使用済燃料貯蔵ラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-4-2-3 制御棒・破損燃料貯蔵ラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-4-2-4 燃料プール水位・温度（S A）の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-2-5 燃料プール水位（S A）の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3-1 燃料プール冷却系の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3-1-1 燃料プール冷却系熱交換器の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3-1-2 燃料プール冷却ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3-1-3 管の耐震性についての計算書（燃料プール冷却系）
 - VI-2-4-3-2 燃料プールのスプレイ系の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-3-2-1 管の耐震性についての計算書（燃料プールのスプレイ系）
 - VI-2-4-4 その他の核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-4-1 燃料プール監視カメラ（S A）の耐震性についての計算書
 - VI-2-4-4-2 燃料プール監視カメラ用冷却設備の耐震性についての計算書
- VI-2-5 原子炉冷却系統施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-5-1 原子炉冷却系統施設の耐震計算結果
 - VI-2-5-2 原子炉冷却材再循環設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-2-1 原子炉再循環系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-2-1-1 管の耐震性についての計算書（原子炉再循環系）
 - VI-2-5-3 原子炉冷却材の循環設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-3-1 主蒸気系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-3-1-1 アキュムレータの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-3-1-2 管の耐震性についての計算書（主蒸気系）
 - VI-2-5-3-2 給水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-3-2-1 管の耐震性についての計算書（給水系）
 - VI-2-5-4 残留熱除去設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-4-1 残留熱除去系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-4-1-1 残留熱除去系熱交換器の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-4-1-2 残留熱除去ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-4-1-3 残留熱除去系ストレーナの耐震性についての計算書

- VI-2-5-4-1-4 管の耐震性についての計算書（残留熱除去系）
- VI-2-5-4-1-5 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書（残留熱除去系）
- VI-2-5-4-1-6 残留熱除去系ストレーナ取付部コネクタの耐震性についての計算書
- VI-2-5-4-1-7 残留熱除去系ストレーナ取付部サポートの耐震性についての計算書
- VI-2-5-5 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-1 高圧炉心スプレイ系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-1-1 高圧炉心スプレイポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-1-2 高圧炉心スプレイ系ストレーナの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-1-3 管の耐震性についての計算書（高圧炉心スプレイ系）
 - VI-2-5-5-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書（高圧炉心スプレイ系）
 - VI-2-5-5-1-5 高圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部コネクタの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-1-6 高圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部サポートの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-2 低圧炉心スプレイ系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-2-1 低圧炉心スプレイポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-2-2 低圧炉心スプレイ系ストレーナの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-2-3 管の耐震性についての計算書（低圧炉心スプレイ系）
 - VI-2-5-5-2-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書（低圧炉心スプレイ系）
 - VI-2-5-5-2-5 低圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部コネクタの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-2-6 低圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部サポートの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-3 高圧原子炉代替注水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-3-1 高圧原子炉代替注水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-3-2 管の耐震性についての計算書（高圧原子炉代替注水系）
 - VI-2-5-5-4 原子炉隔離時冷却系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレーナの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-5 低圧原子炉代替注水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-5-1 低圧原子炉代替注水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-5-5-2 管の耐震性についての計算書（低圧原子炉代替注水系）
- VI-2-5-6 原子炉冷却材補給設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-6-1 原子炉隔離時冷却系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-6-1-1 原子炉隔離時冷却ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-6-1-2 原子炉隔離時冷却ポンプ駆動用蒸気タービンの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-6-1-3 管の耐震性についての計算書（原子炉隔離時冷却系）
 - VI-2-5-6-1-4 ストレーナ部ティーの耐震性についての計算書（原子炉隔離時冷却系）
- VI-2-5-7 原子炉補機冷却設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-1 原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-1-1 原子炉補機冷却系熱交換器の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-1-2 原子炉補機冷却水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-1-3 原子炉補機海水ポンプの耐震性についての計算書

- VI-2-5-7-1-4 原子炉補機冷却系サージタンクの耐震性についての計算書
- VI-2-5-7-1-5 原子炉補機海水ストレーナの耐震性についての計算書
- VI-2-5-7-1-6 管の耐震性についての計算書（原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系）
- VI-2-5-7-2 高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-1 高圧炉心スプレイ補機冷却系熱交換器の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-2 高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-3 高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-4 高圧炉心スプレイ補機冷却系サージタンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-5 高圧炉心スプレイ補機海水ストレーナの耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-2-6 管の耐震性についての計算書（高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系）
- VI-2-5-7-3 原子炉補機代替冷却系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-7-3-1 管の耐震性についての計算書（原子炉補機代替冷却系）
- VI-2-5-8 原子炉冷却材浄化設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-8-1 原子炉浄化系の耐震性についての計算書
 - VI-2-5-8-1-1 管の耐震性についての計算書（原子炉浄化系）
- VI-2-6 計測制御系統施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-6-1 計測制御系統施設の耐震計算結果
 - VI-2-6-2 制御材の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-2-1 制御棒の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3 制御材駆動装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3-1 制御棒駆動機構の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3-2 制御棒駆動水圧設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3-2-1 制御棒駆動水圧系の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3-2-1-1 水圧制御ユニットの耐震性についての計算書
 - VI-2-6-3-2-1-2 管の耐震性についての計算書（制御棒駆動水圧系）
 - VI-2-6-4 ほう酸水注入設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-4-1 ほう酸水注入系の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-4-1-1 ほう酸水注入ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-6-4-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-6-4-1-3 管の耐震性についての計算書（ほう酸水注入系）
 - VI-2-6-5 計測装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-5-1 中性子源領域計装／中間領域計装の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-5-2 出力領域計装の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-5-3 残留熱除去ポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-5-4 低圧炉心スプレイポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-5-5 残留熱除去系熱交換器入口温度の耐震性についての計算書

- VI-2-6-5-6 残留熱除去系熱交換器出口温度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-7 残留熱除去ポンプ出口流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-8 原子炉隔離時冷却ポンプ出口流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-9 高圧炉心スプレイポンプ出口流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-10 低圧炉心スプレイポンプ出口流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-11 高圧原子炉代替注水流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-12 代替注水流量（常設）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-13 低圧原子炉代替注水流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-14 低圧原子炉代替注水流量（狭帯域用）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-15 残留熱代替除去系原子炉注水流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-16 原子炉圧力の耐震性についての計算書（その1）
- VI-2-6-5-17 原子炉圧力（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-18 原子炉水位（広帯域）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-19 原子炉水位（燃料域）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-20 原子炉水位（狭帯域）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-21 原子炉水位（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-22 ドライウエル圧力の耐震性についての計算書（その1）
- VI-2-6-5-23 サプレッションチェンバ圧力の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-24 サプレッションプール水温度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-25 ドライウエル圧力（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-26 サプレッションチェンバ圧力（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-27 ドライウエル温度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-28 ペDESTAL温度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-29 ペDESTAL水温度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-30 サプレッションチェンバ温度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-31 サプレッションプール水温度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-32 格納容器酸素濃度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-33 格納容器酸素濃度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-34 格納容器水素濃度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-35 格納容器水素濃度（SA）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-36 低圧原子炉代替注水槽水位の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-37 格納容器代替スプレイ流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-38 ペDESTAL代替注水流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-39 ペDESTAL代替注水流量（狭帯域用）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-40 残留熱代替除去系格納容器スプレイ流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-41 サプレッションプール水位の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-42 ドライウエル水位の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-43 サプレッションプール水位（SA）の耐震性についての計算書

- VI-2-6-5-44 ペDESTAL水位の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-45 原子炉建物水素濃度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-46 ドライウェル圧力の耐震性についての計算書（その2）
- VI-2-6-5-47 スクラム排水容器水位の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-48 地震加速度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-49 主蒸気管トンネル温度の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-50 主蒸気管流量の耐震性についての計算書
- VI-2-6-5-51 ドライウェル圧力の耐震性についての計算書（その3）
- VI-2-6-5-52 ドライウェル圧力の耐震性についての計算書（その4）
- VI-2-6-5-53 ドライウェル圧力の耐震性についての計算書（その5）
- VI-2-6-5-54 原子炉圧力の耐震性についての計算書（その2）
- VI-2-6-6 制御用空気設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-6-1 逃がし安全弁室素ガス供給系の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-6-1-1 管の耐震性についての計算書（逃がし安全弁室素ガス供給系）
- VI-2-6-7 その他の計測制御系統施設の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1 その他の計測装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-1 原子炉圧力容器温度（SA）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-2 スクラバ容器水位の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-3 スクラバ容器圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-4 スクラバ容器温度の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-5 残留熱除去系熱交換器冷却水流量の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-6 低圧原子炉代替注水ポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-7 原子炉隔離時冷却ポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-8 高圧炉心スプレイポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-9 残留熱代替除去ポンプ出口圧力の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-10 静的触媒式水素処理装置入口温度の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-11 静的触媒式水素処理装置出口温度の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-12 格納容器ガスサンプリング装置（格納容器水素濃度（SA）及び格納容器酸素濃度（SA））の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-13 格納容器ガスサンプリング装置（格納容器水素濃度（B系）及び格納容器酸素濃度（B系））（B-原子炉格納容器H₂・O₂分析計ラック）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-14 格納容器ガスサンプリング装置（格納容器水素濃度（B系）及び格納容器酸素濃度（B系））（B-原子炉格納容器H₂・O₂クーララック）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-15 代替制御棒挿入機能用電磁弁の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-16 中央制御室差圧計の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-1-17 待避室差圧計の耐震性についての計算書

- VI-2-6-7-2 計測装置の盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-1 安全設備制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-2 原子炉補機制御盤の耐震性についての計算書 (その1)
 - VI-2-6-7-2-3 原子炉補機制御盤の耐震性についての計算書 (その2)
 - VI-2-6-7-2-4 原子炉制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-5 所内電気盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-6 安全設備補助制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-7 起動領域モニタ盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-8 出力領域モニタ盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-9 プロセス放射線モニタ盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-10 A-RHR・LPCS継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-11 B・C-RHR継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-12 HPCS継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-13 HPCSトリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-14 A-格納容器隔離継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-15 B-格納容器隔離継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-16 A-原子炉保護継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-17 B-原子炉保護継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-18 A1原子炉保護トリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-19 A2原子炉保護トリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-20 B1原子炉保護トリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-21 B2原子炉保護トリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-22 窒素ガス制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-23 燃料プール冷却制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-24 A-原子炉プロセス計測盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-25 B-原子炉プロセス計測盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-26 共通盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-27 A-自動減圧継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-28 B-自動減圧継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-29 A-SGT・FCS・MSLC継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-30 B-SGT・FCS・MSLC継電器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-31 A-格納容器H2/O2濃度計盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-32 A-格納容器H2/O2濃度計演算器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-33 B-格納容器H2/O2濃度計盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-34 B-格納容器H2/O2濃度計演算器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-35 AM設備制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-36 工学的安全施設トリップ設定器盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-2-37 重大事故監視盤の耐震性についての計算書

- VI-2-6-7-2-38 重大事故変換器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-39 燃料プール熱電対式水位計制御盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-40 燃料プール水位計変換器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-41 原子炉建物水素濃度変換器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-42 A-SRM/I RM前置増幅器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-43 B-SRM/I RM前置増幅器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-44 C-SRM/I RM前置増幅器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-45 D-SRM/I RM前置増幅器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-46 再循環MG開閉器盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-2-47 中央制御室外原子炉停止制御盤の耐震性についての計算書（その1）
- VI-2-6-7-2-48 中央制御室外原子炉停止制御盤の耐震性についての計算書（その2）
- VI-2-6-7-2-49 格納容器水素/酸素計測装置制御盤の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-3 通信連絡設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1 衛星電話設備（固定型）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-1 衛星電話設備（固定型）（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-2 衛星電話設備収納盤（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-3 衛星電話設備用アンテナ（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-4 衛星電話設備（固定型）（緊急時対策所）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-5 緊急時対策所 衛星電話設備用ラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-1-6 衛星電話設備用アンテナ（緊急時対策所）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2 無線通信設備（固定型）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-1 無線通信設備（固定型）（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-2 無線通信設備収納盤（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-3 無線通信設備用アンテナ（中央制御室）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-4 無線通信設備（固定型）（緊急時対策所）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-5 緊急時対策所 無線通信設備用ラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-2-6 無線通信設備用アンテナ（緊急時対策所）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3-1 統合原子力防災NW盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3-2 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（IP-電話機）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3-3 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（IP-FAX）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3-4 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備（テレビ会議システム）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-3-5 統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備のうち統合原子力防災NW用屋外アンテナの耐震性についての計算書

- VI-2-6-7-3-4 安全パラメータ表示システム（SPDS）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-1 SPDS 伝送盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-2 1・2号SPDS 伝送用ゲートウェイ盤・データ収集盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-3 2号SPDS 伝送用インバータ盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-4 1・2号SPDS 伝送用アンテナ用中継盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-5 発信用アンテナ（1・2号）の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-4-6 受信用アンテナ（1・2号）の耐震性についての計算書
- VI-2-6-7-3-5 SPDS データ表示装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-6-7-3-5-1 SPDS データ表示装置（緊急時対策所）の耐震性についての計算書
- VI-2-7 放射性廃棄物の廃棄施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-7-1 放射性廃棄物の廃棄施設の耐震計算結果
 - VI-2-7-2 液体廃棄物処理系の耐震性についての計算書
 - VI-2-7-2-1 ドレン移送系の耐震性についての計算書
 - VI-2-7-2-1-1 管の耐震性についての計算書（ドレン移送系）
 - VI-2-7-3 固体廃棄物処理系の耐震性に関する説明書
 - VI-2-7-3-1 サイトバンカ設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-7-3-1-1 管の耐震性に関する説明書（サイトバンカ設備）
 - VI-2-7-4 排気筒の耐震性についての計算書
- VI-2-8 放射線管理施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-8-1 放射線管理施設の耐震計算結果
 - VI-2-8-2 放射線管理用計測装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-1 主蒸気管放射線モニタの耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-2 格納容器雰囲気放射線モニタ（ドライウエル）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-3 格納容器雰囲気放射線モニタ（サブプレッションチェンバ）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-4 燃料取替階放射線モニタの耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-5 原子炉棟排気高レンジ放射線モニタの耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-6 非常用ガス処理系排ガス高レンジ放射線モニタの耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-7 第1ベントフィルタ出口放射線モニタ（低レンジ）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-8 第1ベントフィルタ出口放射線モニタ（高レンジ）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-9 燃料プールエリア放射線モニタ（低レンジ）（SA）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-2-10 燃料プールエリア放射線モニタ（高レンジ）（SA）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-3 換気設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-3-1 中央制御室空調換気系の耐震性についての計算書

- VI-2-8-3-1-1 管の耐震性についての計算書（中央制御室空調換気系）
- VI-2-8-3-1-2 中央制御室送風機の耐震性についての計算書
- VI-2-8-3-1-3 中央制御室非常用再循環送風機の耐震性についての計算書
- VI-2-8-3-1-4 中央制御室非常用再循環処理装置フィルタの耐震性についての計算書
- VI-2-8-3-2 中央制御室空気供給系の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-3-2-1 管の耐震性についての計算書（中央制御室空気供給系）
- VI-2-8-3-3 緊急時対策所換気空調系の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-3-3-1 管の耐震性についての計算書（緊急時対策所換気空調系）
 - VI-2-8-3-3-2 差圧計の耐震性についての計算書
- VI-2-8-4 生体遮蔽装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-4-1 原子炉二次遮蔽の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-4-2 補助遮蔽の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-4-3 中央制御室遮蔽（1，2号機共用）の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-4-4 中央制御室待避室遮蔽の耐震性についての計算書
 - VI-2-8-4-5 緊急時対策所遮蔽の耐震性についての計算書
- VI-2-9 原子炉格納施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-9-1 原子炉格納施設の耐震計算結果
 - VI-2-9-2 原子炉格納容器の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-1 ドライウエルの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-2 サプレッションチェンバの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-3 サプレッションチェンバサポートの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-4 シヤラグの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-5 機器搬入口の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-6 逃がし安全弁搬出ハッチの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-7 制御棒駆動機構搬出ハッチの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-8 サプレッションチェンバアクセスハッチの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-9 所員用エアロックの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-10 配管貫通部の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-2-11 電気配線貫通部の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3 原子炉建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-1 原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-1-1 原子炉建物燃料取替階ブローアウトパネルの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-1-2 原子炉建物主蒸気管トンネル室ブローアウトパネルの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-2 原子炉建物機器搬出入口の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-3 原子炉建物エアロックの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-3-4 原子炉建物基礎スラブの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4 圧力低減設備その他安全設備の耐震性についての計算書

- VI-2-9-4-1 真空破壊装置の耐震性についての計算書
- VI-2-9-4-2 ダウンコマ及びベントヘッダの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-2-1 ダウンコマの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-2-2 ベントヘッダの耐震性についての計算書
- VI-2-9-4-3 ベント管の耐震性についての計算書
- VI-2-9-4-4 原子炉格納容器安全設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-1 原子炉格納容器スプレイ設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-1-1 ドライウエルススプレイ管の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-1-2 サプレッションチェンバススプレイ管の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-2 格納容器代替スプレイ系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-2-1 管の耐震性についての計算書（格納容器代替スプレイ系）
 - VI-2-9-4-4-3 ペDESTAL代替注水系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-3-1 管の耐震性についての計算書（ペDESTAL代替注水系）
 - VI-2-9-4-4-4 残留熱代替除去系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-4-1 残留熱代替除去ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-4-4-2 管の耐震性についての計算書（残留熱代替除去系）
- VI-2-9-4-5 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-1 非常用ガス処理系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-1-1 管の耐震性についての計算書（非常用ガス処理系）
 - VI-2-9-4-5-1-2 非常用ガス処理系排風機の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-1-3 非常用ガス処理系前置ガス処理装置及び後置ガス処理装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-1-4 ブローアウトパネル閉止装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-2 可燃性ガス濃度制御系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-2-1 管の耐震性についての計算書（可燃性ガス濃度制御系）
 - VI-2-9-4-5-2-2 可燃性ガス濃度制御系再結合装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-3 原子炉建物水素濃度抑制設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-3-1 静的触媒式水素処理装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-4 窒素ガス代替注入系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-5-4-1 管の耐震性についての計算書（窒素ガス代替注入系）
- VI-2-9-4-6 原子炉格納容器調気設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-6-1 窒素ガス制御系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-6-1-1 管の耐震性についての計算書（窒素ガス制御系）
- VI-2-9-4-7 圧力逃がし装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-7-1 格納容器フィルタベント系の耐震性についての計算書
 - VI-2-9-4-7-1-1 管の耐震性についての計算書（格納容器フィルタベント系）
 - VI-2-9-4-7-1-2 第1ベントフィルタ スクラバ容器の耐震性についての計算書

- VI-2-9-4-7-1-3 第1ベントフィルタ 銀ゼオライト容器の耐震性についての計算書
- VI-2-9-4-7-1-4 遠隔手動弁操作設備の耐震性についての計算書
- VI-2-10 その他発電用原子炉の附属施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-10-1 非常用電源設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-10-1-1 非常用電源設備の耐震計算結果
 - VI-2-10-1-2 非常用発電装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1 非常用ディーゼル発電設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-1 非常用ディーゼル発電設備ディーゼル機関及び発電機の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-2 非常用ディーゼル発電設備励磁装置及び保護継電装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-3 非常用ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-4 非常用ディーゼル発電設備ディーゼル燃料デイトンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-5 非常用ディーゼル発電設備A-ディーゼル燃料移送ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-6 非常用ディーゼル発電設備B-ディーゼル燃料移送ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-7 非常用ディーゼル発電設備A-ディーゼル燃料貯蔵タンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-8 非常用ディーゼル発電設備B-ディーゼル燃料貯蔵タンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-1-9 管の耐震性についての計算書（非常用ディーゼル発電設備）
 - VI-2-10-1-2-2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-1 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル機関及び発電機の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備励磁装置及び保護継電装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-3 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気だめの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-4 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料デイトンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-5 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料移送ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-6 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料貯蔵タンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-2-7 管の耐震性についての計算書（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）

- VI-2-10-1-2-3 ガスタービン発電機の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-1 ガスタービン発電機ガスタービン機関及び発電機の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-2 ガスタービン発電機励磁装置及び保護継電装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-3 ガスタービン発電機用燃料移送ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-4 ガスタービン発電機用軽油タンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-5 ガスタービン発電機用サービスタンクの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-6 管の耐震性についての計算書（ガスタービン発電機）
 - VI-2-10-1-2-3-7 緊急用直流115V蓄電池の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-3-8 緊急用直流60V蓄電池の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-2-4 緊急時対策所用発電機の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-2-4-1 緊急時対策所用燃料地下タンクの耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-3 その他の電源装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-1 計装用無停電交流電源装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-2 230V系充電器（常用）の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-3 B1-115V系充電器（SA）の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-4 SA用115V系充電器の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-5 230V系蓄電池（RCIC）の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-6 A-115V系蓄電池の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-7 B-115V系蓄電池の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-8 B1-115V系蓄電池（SA）の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-9 SA用115V系蓄電池の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-10 高圧炉心スプレイ系蓄電池の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-3-11 原子炉中性子計装用蓄電池の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4 その他のその他発電用原子炉の附属施設の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-1 230V系充電器（RCIC）の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-2 A-115V系充電器の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-3 B-115V系充電器の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-4 高圧炉心スプレイ系充電器・直流盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-5 原子炉中性子計装用充電器の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-6 メタルクラッド開閉装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-7 ロードセンタの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-8 コントロールセンタの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-9 動力変圧器の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-10 緊急用メタクラの耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-11 緊急用メタクラ接続プラグ盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-1-4-12 SAロードセンタの耐震性についての計算書

- VI-2-10-1-4-13 SAコントロールセンタの耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-14 メタクラ切替盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-15 高圧発電機車接続プラグ収納箱の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-16 SA電源切替盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-17 充電器電源切替盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-18 緊急時対策所 発電機接続プラグ盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-19 緊急時対策所 低圧受電盤・低圧母線盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-20 緊急時対策所 低圧分電盤1の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-21 緊急時対策所 低圧分電盤2の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-22 A-115V系直流盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-23 B-115V系直流盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-24 230V系直流盤 (RCIC) の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-25 230V系直流盤 (常用) の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-26 B-115V系直流盤 (SA) の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-27 緊急時対策所 無停電交流電源装置の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-28 緊急時対策所 無停電分電盤1の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-29 緊急時対策所 直流115V充電器の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-30 HPAC直流コントロールセンタの耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-31 原子炉中性子計装用分電盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-32 SA対策設備用分電盤 (2) の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-33 SRV用電源切替盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-1-4-34 重大事故操作盤の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2 浸水防護施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-10-2-1 浸水防護施設の耐震計算結果
 - VI-2-10-2-2 防波壁の地震応答計算書
 - VI-2-10-2-2-1 防波壁 (波返重力擁壁) の地震応答計算書
 - VI-2-10-2-2-2 防波壁 (逆T擁壁) の地震応答計算書
 - VI-2-10-2-2-3 防波壁 (多重鋼管杭式擁壁) の地震応答計算書
 - VI-2-10-2-3 防波壁の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-3-1 防波壁 (波返重力擁壁) の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-3-2 防波壁 (逆T擁壁) の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-3-3 防波壁 (多重鋼管杭式擁壁) の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-4 防波壁通路防波扉の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-5 1号機取水槽の地震応答計算書
 - VI-2-10-2-6 1号機取水槽流路縮小工の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-7 屋外排水路逆止弁の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-8 防水壁の耐震性についての計算書
 - VI-2-10-2-9 水密扉の耐震性についての計算書

- VI-2-10-2-10 床ドレン逆止弁の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-11 隔離弁，機器・配管の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-12 タービン補機海水系隔離システムの耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-13 堰の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-14 防水板の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-15 貫通部止水処置の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-16 取水槽水位計の耐震性についての計算書
- VI-2-10-2-17 津波監視カメラの耐震性についての計算書
- VI-2-10-3 非常用取水設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-10-3-1 非常用取水設備の耐震計算結果
 - VI-2-10-3-2 非常用取水設備の耐震性についての計算書
- VI-2-10-4 緊急時対策所の耐震性に関する説明書
 - VI-2-10-4-1 緊急時対策所の耐震計算結果
- VI-2-11 波及的影響を及ぼすおそれのある施設の耐震性に関する説明書
 - VI-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針
 - VI-2-11-2 波及的影響を及ぼすおそれのある施設の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1 建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-1 1号機原子炉建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-2 1号機タービン建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-3 1号機廃棄物処理建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-4 サイトバンカ建物の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-5 サイトバンカ建物（増築部）の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-1-6 排気筒モニタ室の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-2 1号機排気筒の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-3 免震重要棟遮蔽壁の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-4 1号機取水槽ピット部及び1号機取水槽漸拡ダクト部底版の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-5 取水槽海水ポンプエリア防護対策設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-6 竜巻防護対策設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-6-1 ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-6-2 建物開口部竜巻防護対策設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-6-3 取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-7 機器の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-7-1 原子炉建物天井クレーンの耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-7-2 燃料取替機の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-7-3 チャンネル着脱装置の耐震性についての計算書
 - VI-2-11-2-7-4 チャンネル取扱ブームの耐震性についての計算書

- VI-2-11-2-7-5 制御棒貯蔵ハンガの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-6 燃料プール冷却ポンプ室冷却機の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-7 原子炉浄化系補助熱交換器の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-8 グランド蒸気排ガスフィルタの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-9 格納容器空気置換排風機の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-10 中央制御室天井設置設備の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-11 タービン補機冷却系熱交換器の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-12 高光度航空障害灯管制器の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-13 主排気ダクトの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-14 取水槽ガントリクレーンの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-15 除じん機の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-16 タービン補機海水ストレーナの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-17 廃棄物処理建物排気処理装置の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-7-18 循環水ポンプ渦防止板の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-8 管の耐震性についての計算書（波及的影響）
- VI-2-11-2-9 原子炉ウェルシールドプラグの耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-10 耐火障壁の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-11 ガンマ線遮蔽壁の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-12 復水貯蔵タンク遮蔽壁の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-13 仮設耐震構台の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-14 土留め工（親杭）の耐震性についての計算書
- VI-2-11-2-15 ディーゼル燃料貯蔵タンク室の耐震性についての計算書
- VI-2-12 水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
- VI-2-別添1 火災防護設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-1 火災防護設備の耐震計算の基本方針
 - VI-2-別添1-2 火災感知設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-2-1 火災感知器の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-2-2 火災受信機盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-3 消火設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-3-1 ボンベラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-3-2 選択弁の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-3-3 制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添1-3-4 管の耐震性についての計算書（消火設備）
 - VI-2-別添1-4 火災防護設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
- VI-2-別添2 溢水防護に係る施設の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添2-1 溢水防護に係る施設の耐震計算の方針
 - VI-2-別添2-2 溢水源としないB、Cクラス機器の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添2-3 通水扉の耐震性についての計算書

- VI-2-別添2-4 燃料プール冷却系弁の耐震性についての計算書
- VI-2-別添2-5 大型タンク遮断弁の耐震性についての計算書
- VI-2-別添2-6 循環水ポンプ出口弁及び復水器水室出入口弁の耐震性についての計算書
- VI-2-別添2-7 被水防護カバーの耐震性についての計算書
- VI-2-別添2-8 溢水防護に係る施設の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
- VI-2-別添3 可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の方針
 - VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等対処設備の保管エリア等における入力地震動
 - VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-4 可搬型重大事故等対処設備のうちボンベ設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-4-1 逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-4-2 中央制御室待避室正圧化装置 空気ボンベラックの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-4-3 緊急時対策所換気空調系空気ボンベ加圧設備 空気ボンベカードルの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等対処設備のうち可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-6 可搬型重大事故等対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
- VI-2-別添4 地下水位低下設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-別添4-1 地下水位低下設備の耐震計算の方針
 - VI-2-別添4-2 地下水位低下設備の地震応答計算書
 - VI-2-別添4-3 地下水位低下設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-3-1 揚水ポンプの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-3-2 管の耐震性についての計算書（地下水位低下設備）
 - VI-2-別添4-3-3 地下水位低下設備水位計の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-3-4 地下水位低下設備制御盤の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-3-5 揚水井戸の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-3-6 ドレーンの耐震性についての計算書
 - VI-2-別添4-4 地下水位低下設備に係る施設の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
- VI-2-別添5 代替淡水源を監視するための設備の耐震性に関する説明書
 - VI-2-別添5-1 代替淡水源を監視するための設備の耐震計算の方針
 - VI-2-別添5-2 代替淡水源を監視するための設備の耐震性についての計算書
 - VI-2-別添5-3 代替淡水源を監視するための設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
- VI-2-別添6 漂流防止装置の耐震性に関する説明書
 - VI-2-別添6-1 漂流防止装置の耐震計算の方針

- VI-2-別添6-2 漂流防止装置の耐震性についての計算書
- VI-2-別添6-3 漂流防止装置の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
- VI-2-別添7 安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震性に関する説明書
 - VI-2-別添7-1 安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震計算の方針
 - VI-2-別添7-2 安全対策工事に伴う掘削前の状態における耐震性に関する計算書
 - VI-2-別添7-2-1 設計用床応答スペクトルの作成方針（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-2 第1ベントフィルタ格納槽の地震応答計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-3 第1ベントフィルタ格納槽の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-4 低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽の地震応答計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-5 低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-6 低圧原子炉代替注水ポンプの耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-7 管の耐震性についての計算書（低圧原子炉代替注水系）（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-8 代替注水流量（常設）の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-9 低圧原子炉代替注水槽水位の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-10 スクラバ容器水位の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-11 スクラバ容器圧力の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-12 スクラバ容器温度の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-13 低圧原子炉代替注水ポンプ出口圧力の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-14 第1ベントフィルタ出口放射線モニタ（低レンジ）の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-15 第1ベントフィルタ出口放射線モニタ（高レンジ）の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-16 管の耐震性についての計算書（格納容器フィルタベント系）（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-17 第1ベントフィルタ スクラバ容器の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-18 第1ベントフィルタ 銀ゼオライト容器の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-19 SAロードセンタの耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-20 SAコントロールセンタの耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-21 火災感知器の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-22 制御盤の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-23 管の耐震性についての計算書（消火設備）（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-24 地下水水位低下設備の地震応答計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-25 揚水ポンプの耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-26 管の耐震性についての計算書（地下水水位低下設備）（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-27 地下水水位低下設備水位計の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-28 揚水井戸の耐震性についての計算書（掘削前）
 - VI-2-別添7-2-29 復水貯蔵タンク遮蔽壁の耐震性についての計算書（掘削前）

VI-3 強度に関する説明書

VI-3-1 強度計算の基本方針

- VI-3-1-1 強度計算の基本方針の概要
- VI-3-1-2 クラス1機器の強度計算の基本方針
- VI-3-1-3 クラス2機器の強度計算の基本方針
- VI-3-1-4 クラス3機器の強度計算の基本方針
- VI-3-1-5 重大事故等クラス2機器及び重大事故等クラス2支持構造物の強度計算の基本方針
- VI-3-1-6 重大事故等クラス3機器の強度計算の基本方針

VI-3-2 強度計算方法

- VI-3-2-1 強度計算方法の概要
- VI-3-2-2 クラス1管の強度計算方法
- VI-3-2-3 クラス1弁の強度計算方法
- VI-3-2-4 クラス2管の強度計算方法
- VI-3-2-5 クラス3容器の強度計算方法
- VI-3-2-6 クラス3管の強度計算方法
- VI-3-2-7 重大事故等クラス2容器の強度計算方法
- VI-3-2-8 重大事故等クラス2ポンプの強度計算方法
- VI-3-2-9 重大事故等クラス2管の強度計算方法
- VI-3-2-10 重大事故等クラス2弁の強度計算方法
- VI-3-2-11 重大事故等クラス2支持構造物（容器）の強度計算方法
- VI-3-2-12 重大事故等クラス2支持構造物（ポンプ）の強度計算方法
- VI-3-2-13 重大事故等クラス3機器の強度評価方法

VI-3-3 強度計算書

- VI-3-3-1 原子炉本体の強度に関する説明書
 - VI-3-3-1-1 原子炉圧力容器の強度計算書
 - VI-3-3-1-1-1 原子炉圧力容器の応力計算書
 - VI-3-3-1-2 原子炉圧力容器付属構造物の強度計算書
 - VI-3-3-1-2-1 差圧検出・ほう酸水注入系配管（ティーよりN11ノズルまでの外管）の基本板厚計算書
 - VI-3-3-1-2-2 差圧検出・ほう酸水注入系配管（ティーよりN11ノズルまでの外管）の応力計算書
- VI-3-3-2 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-2-1 使用済燃料貯蔵設備の強度計算書
 - VI-3-3-2-1-1 燃料プールの強度計算書
 - VI-3-3-2-2 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-1 燃料プール冷却系の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-1-1 燃料プール冷却系熱交換器の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-1-2 燃料プール冷却ポンプの強度計算書

- VI-3-3-2-2-1-3 スキマサージタンクの強度計算書
- VI-3-3-2-2-1-4 管の強度計算書（燃料プール冷却系）
 - VI-3-3-2-2-1-4-1 管の基本板厚計算書（燃料プール冷却系）
 - VI-3-3-2-2-1-4-2 管の応力計算書（燃料プール冷却系）
- VI-3-3-2-2-2 燃料プールのスプレイ系の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-2-1 大量送水車の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-2-2 可搬型ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-2-2-2-3 管の強度計算書（燃料プールのスプレイ系）
 - VI-3-3-2-2-2-3-1 管の基本板厚計算書（燃料プールのスプレイ系）
 - VI-3-3-2-2-2-3-2 管の応力計算書（燃料プールのスプレイ系）
 - VI-3-3-2-2-2-3-3 管（可搬）の強度計算書（燃料プールのスプレイ系）
- VI-3-3-2-2-3 原子炉建物放水設備の強度計算書
 - VI-3-3-2-2-3-1 大型送水ポンプ車の強度計算書（原子炉建物放水設備）
 - VI-3-3-2-2-3-2 管の強度計算書（原子炉建物放水設備）
 - VI-3-3-2-2-3-2-1 管（可搬）の強度計算書（原子炉建物放水設備）
- VI-3-3-3 原子炉冷却系統施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-3-1 原子炉冷却材再循環設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-1-1 原子炉再循環系の強度計算書
 - VI-3-3-3-1-1-1 管の強度計算書（原子炉再循環系）
 - VI-3-3-3-1-1-1-1 管の基本板厚計算書（原子炉再循環系）
 - VI-3-3-3-1-1-1-2 管の応力計算書（原子炉再循環系）
 - VI-3-3-3-2 原子炉冷却材の循環設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-2-1 主蒸気系の強度計算書
 - VI-3-3-3-2-1-1 逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータの強度計算書
 - VI-3-3-3-2-1-2 管の強度計算書（主蒸気系）
 - VI-3-3-3-2-1-2-1 管の基本板厚計算書（主蒸気系）
 - VI-3-3-3-2-1-2-2 管の応力計算書（主蒸気系）
 - VI-3-3-3-2-2 給水系の強度計算書
 - VI-3-3-3-2-2-1 管の強度計算書（給水系）
 - VI-3-3-3-2-2-1-1 管の基本板厚計算書（給水系）
 - VI-3-3-3-2-2-1-2 管の応力計算書（給水系）
 - VI-3-3-3-3 残留熱除去設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-3-1 残留熱除去系の強度計算書
 - VI-3-3-3-3-1-1 残留熱除去系熱交換器の強度計算書
 - VI-3-3-3-3-1-2 残留熱除去ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-3-1-3 残留熱除去系ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-3-1-4 ストレーナ部ティーの応力計算書（残留熱除去系）
 - VI-3-3-3-3-1-5 残留熱除去系ストレーナ取付部コネクタの強度計算書

- VI-3-3-3-3-1-6 残留熱除去系ストレーナ取付部サポートの強度計算書
- VI-3-3-3-3-1-7 弁の強度計算書 (残留熱除去系)
- VI-3-3-3-3-1-8 管の強度計算書 (残留熱除去系)
 - VI-3-3-3-3-1-8-1 管の基本板厚計算書 (残留熱除去系)
 - VI-3-3-3-3-1-8-2 管の応力計算書 (残留熱除去系)
- VI-3-3-3-4 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1 高圧炉心スプレイ系の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1-1 高圧炉心スプレイポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1-2 高圧炉心スプレイ系ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1-3 ストレーナ部ティーの応力計算書 (高圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-1-4 高圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部コネクタの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1-5 高圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部サポートの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-1-6 管の強度計算書 (高圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-1-6-1 管の基本板厚計算書 (高圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-1-6-2 管の応力計算書 (高圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-2 低圧炉心スプレイ系の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-2-1 低圧炉心スプレイポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-2-2 低圧炉心スプレイ系ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-2-3 ストレーナ部ティーの応力計算書 (低圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-2-4 低圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部コネクタの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-2-5 低圧炉心スプレイ系ストレーナ取付部サポートの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-2-6 管の強度計算書 (低圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-2-6-1 管の基本板厚計算書 (低圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-2-6-2 管の応力計算書 (低圧炉心スプレイ系)
 - VI-3-3-3-4-3 高圧原子炉代替注水系の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-3-1 高圧原子炉代替注水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-3-2 弁の強度計算書 (高圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-3-3 管の強度計算書 (高圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-3-3-1 管の基本板厚計算書 (高圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-3-3-2 管の応力計算書 (高圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-4 原子炉隔離時冷却系の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-4-1 原子炉隔離時冷却系ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-4-2 ストレーナ部ティーの応力計算書 (原子炉隔離時冷却系)
 - VI-3-3-3-4-5 低圧原子炉代替注水系の強度計算書
 - VI-3-3-3-4-5-1 低圧原子炉代替注水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-4-5-2 管の強度計算書 (低圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-5-2-1 管の基本板厚計算書 (低圧原子炉代替注水系)
 - VI-3-3-3-4-5-2-2 管の応力計算書 (低圧原子炉代替注水系)

- VI-3-3-3-4-5-2-3 管（可搬）の強度計算書（低圧原子炉代替注水系）
- VI-3-3-3-5 原子炉冷却材補給設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-5-1 原子炉隔離時冷却系の強度計算書
 - VI-3-3-3-5-1-1 原子炉隔離時冷却ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-5-1-2 弁の強度計算書（原子炉隔離時冷却系）
 - VI-3-3-3-5-1-3 管の強度計算書（原子炉隔離時冷却系）
 - VI-3-3-3-5-1-3-1 管の基本板厚計算書（原子炉隔離時冷却系）
 - VI-3-3-3-5-1-3-2 管の応力計算書（原子炉隔離時冷却系）
- VI-3-3-3-6 原子炉補機冷却設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1 原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-1 原子炉補機冷却系熱交換器の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-2 原子炉補機冷却水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-3 原子炉補機海水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-4 原子炉補機冷却系サージタンクの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-5 原子炉補機海水ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-1-6 管の強度計算書（原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系）
 - VI-3-3-3-6-1-6-1 管の基本板厚計算書（原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系）
 - VI-3-3-3-6-1-6-2 管の応力計算書（原子炉補機冷却系及び原子炉補機海水系）
 - VI-3-3-3-6-2 高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-1 高圧炉心スプレイ補機冷却系熱交換器の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-2 高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-3 高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-4 高圧炉心スプレイ補機冷却系サージタンクの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-5 高圧炉心スプレイ補機海水ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-2-6 管の強度計算書（高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系）
 - VI-3-3-3-6-2-6-1 管の基本板厚計算書（高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系）
 - VI-3-3-3-6-2-6-2 管の応力計算書（高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系）
- VI-3-3-3-6-3 原子炉補機代替冷却系の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-3-1 移動式代替熱交換設備プレート式熱交換器の強度計算書
 - VI-3-3-3-6-3-2 移動式代替熱交換設備淡水ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-3-3 大型送水ポンプ車の強度計算書（原子炉補機代替冷却系）
 - VI-3-3-3-6-3-4 移動式代替熱交換設備ストレーナの強度計算書
 - VI-3-3-3-6-3-5 管の強度計算書（原子炉補機代替冷却系）
 - VI-3-3-3-6-3-5-1 管の基本板厚計算書（原子炉補機代替冷却系）

- VI-3-3-3-6-3-5-2 管の応力計算書（原子炉補機代替冷却系）
- VI-3-3-3-6-3-5-3 管（可搬）の強度計算書（原子炉補機代替冷却系）
- VI-3-3-3-7 原子炉冷却材浄化設備の強度計算書
 - VI-3-3-3-7-1 原子炉浄化系の強度計算書
 - VI-3-3-3-7-1-1 管の強度計算書（原子炉浄化系）
 - VI-3-3-3-7-1-1-1 管の基本板厚計算書（原子炉浄化系）
 - VI-3-3-3-7-1-1-2 管の応力計算書（原子炉浄化系）
- VI-3-3-4 計測制御系統施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-4-1 制御材駆動装置の強度計算書
 - VI-3-3-4-1-1 制御棒駆動機構の強度計算書
 - VI-3-3-4-2 制御棒駆動水圧設備の強度計算書
 - VI-3-3-4-2-1 制御棒駆動水圧系の強度計算書
 - VI-3-3-4-2-1-1 水圧制御ユニットの強度計算書
 - VI-3-3-4-2-1-2 弁の強度計算書（制御棒駆動水圧系）
 - VI-3-3-4-2-1-3 管の強度計算書（制御棒駆動水圧系）
 - VI-3-3-4-2-1-3-1 管の基本板厚計算書（制御棒駆動水圧系）
 - VI-3-3-4-2-1-3-2 管の応力計算書（制御棒駆動水圧系）
 - VI-3-3-4-3 ほう酸水注入設備の強度計算書
 - VI-3-3-4-3-1 ほう酸水注入系の強度計算書
 - VI-3-3-4-3-1-1 ほう酸水注入ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-4-3-1-2 ほう酸水貯蔵タンクの強度計算書
 - VI-3-3-4-3-1-3 管の強度計算書（ほう酸水注入系）
 - VI-3-3-4-3-1-3-1 管の基本板厚計算書（ほう酸水注入系）
 - VI-3-3-4-3-1-3-2 管の応力計算書（ほう酸水注入系）
 - VI-3-3-4-4 制御用空気設備の強度計算書
 - VI-3-3-4-4-1 逃がし安全弁窒素ガス供給系の強度計算書
 - VI-3-3-4-4-1-1 逃がし安全弁用窒素ガスポンベの強度計算書
 - VI-3-3-4-4-1-2 管の強度計算書（逃がし安全弁窒素ガス供給系）
 - VI-3-3-4-4-1-2-1 管の基本板厚計算書（逃がし安全弁窒素ガス供給系）
 - VI-3-3-4-4-1-2-2 管の応力計算書（逃がし安全弁窒素ガス供給系）
 - VI-3-3-4-4-1-2-3 逃がし安全弁用窒素ガスポンベ連結管の強度計算書
- VI-3-3-5 放射性廃棄物の廃棄施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-5-1 気体、液体又は固体廃棄物処理設備の強度計算書
 - VI-3-3-5-1-1 サイトバンカ設備の強度についての計算書
 - VI-3-3-5-1-1-1 管の強度計算書（サイトバンカ設備）
- VI-3-3-6 放射線管理施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-6-1 換気設備の強度計算書
 - VI-3-3-6-1-1 中央制御室空調換気系の強度計算書

- VI-3-3-6-1-1-1 弁の強度計算書（中央制御室空調換気系）
- VI-3-3-6-1-1-2 管の強度計算書（中央制御室空調換気系）
 - VI-3-3-6-1-1-2-1 ダクトの強度計算書（中央制御室空調換気系）
- VI-3-3-6-1-2 中央制御室空気供給系の強度計算書
 - VI-3-3-6-1-2-1 中央制御室待避室正圧化装置（空気ポンベ）の強度計算書
 - VI-3-3-6-1-2-2 管の強度計算書（中央制御室空気供給系）
 - VI-3-3-6-1-2-2-1 管の基本板厚計算書（中央制御室空気供給系）
 - VI-3-3-6-1-2-2-2 管の応力計算書（中央制御室空気供給系）
 - VI-3-3-6-1-2-2-3 管（可搬）の強度計算書（中央制御室空気供給系）
- VI-3-3-6-1-3 緊急時対策所換気空調系の強度計算書
 - VI-3-3-6-1-3-1 空気ポンベ加圧設備（空気ポンベ）の強度計算書
 - VI-3-3-6-1-3-2 管の強度計算書（緊急時対策所換気空調系）
 - VI-3-3-6-1-3-2-1 管の基本板厚計算書（緊急時対策所換気空調系）
 - VI-3-3-6-1-3-2-2 管の応力計算書（緊急時対策所換気空調系）
 - VI-3-3-6-1-3-2-3 管（可搬）の強度計算書（緊急時対策所換気空調系）
- VI-3-3-7 原子炉格納施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-7-1 原子炉格納容器の強度計算書
 - VI-3-3-7-1-1 ドライウエルの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-2 ドライウエルの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-3 サプレッションチェンバの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-4 サプレッションチェンバの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-5 機器搬入口の強度計算書
 - VI-3-3-7-1-6 機器搬入口の基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-7 逃がし安全弁搬出ハッチの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-8 逃がし安全弁搬出ハッチの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-9 制御棒駆動機構搬出ハッチの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-10 制御棒駆動機構搬出ハッチの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-11 サプレッションチェンバアクセスハッチの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-12 サプレッションチェンバアクセスハッチの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-13 所員用エアロックの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-14 所員用エアロックの基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-15 配管貫通部の強度計算書
 - VI-3-3-7-1-16 配管貫通部の基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-1-17 配管貫通部ベローズ及びベント管ベローズの強度計算書
 - VI-3-3-7-1-18 電気配線貫通部の強度計算書
 - VI-3-3-7-1-19 電気配線貫通部の基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-2 圧力低減設備その他の安全設備の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-1 ベントヘッド及びダウンコマ並びにベント管の強度計算書

- VI-3-3-7-2-1-1 ベントヘッダ及びダウンカマの強度計算書
- VI-3-3-7-2-1-2 ベントヘッダ及びダウンカマの基本板厚計算書
- VI-3-3-7-2-1-3 ベント管の強度計算書
- VI-3-3-7-2-1-4 ベント管の基本板厚計算書
- VI-3-3-7-2-2 原子炉格納容器安全設備の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-1 原子炉格納容器スプレイ設備の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-1-1 ドライウェルスプレイ管の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-1-2 ドライウェルスプレイ管の基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-2-2-1-3 サプレッションチェンバスプレイ管の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-1-4 サプレッションチェンバスプレイ管の基本板厚計算書
 - VI-3-3-7-2-2-2 格納容器代替スプレイ系の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-2-1 管の強度計算書（格納容器代替スプレイ系）
 - VI-3-3-7-2-2-2-1-1 管の基本板厚計算書（格納容器代替スプレイ系）
 - VI-3-3-7-2-2-2-1-2 管の応力計算書（格納容器代替スプレイ系）
 - VI-3-3-7-2-2-3 ペDESTAL代替注水系の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-3-1 管の強度計算書（ペDESTAL代替注水系）
 - VI-3-3-7-2-2-3-1-1 管の基本板厚計算書（ペDESTAL代替注水系）
 - VI-3-3-7-2-2-3-1-2 管の応力計算書（ペDESTAL代替注水系）
 - VI-3-3-7-2-2-4 残留熱代替除去系の強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-4-1 残留熱代替除去ポンプの強度計算書
 - VI-3-3-7-2-2-4-2 弁の強度計算書（残留熱代替除去系）
 - VI-3-3-7-2-2-4-3 管の強度計算書（残留熱代替除去系）
 - VI-3-3-7-2-2-4-3-1 管の基本板厚計算書（残留熱代替除去系）
 - VI-3-3-7-2-2-4-3-2 管の応力計算書（残留熱代替除去系）
- VI-3-3-7-3 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備の強度計算書
 - VI-3-3-7-3-1 非常用ガス処理系の強度計算書
 - VI-3-3-7-3-1-1 管の強度計算書（非常用ガス処理系）
 - VI-3-3-7-3-1-1-1 管の基本板厚計算書（非常用ガス処理系）
 - VI-3-3-7-3-1-1-2 管の応力計算書（非常用ガス処理系）
 - VI-3-3-7-3-1-2 非常用ガス処理系前置ガス処理装置及び後置ガス処理装置の強度計算書
 - VI-3-3-7-3-2 窒素ガス代替注入系の強度計算書
 - VI-3-3-7-3-2-1 管の強度計算書（窒素ガス代替注入系）
 - VI-3-3-7-3-2-1-1 管の基本板厚計算書（窒素ガス代替注入系）
 - VI-3-3-7-3-2-1-2 管の応力計算書（窒素ガス代替注入系）
 - VI-3-3-7-3-2-1-3 管（可搬）の強度計算書（窒素ガス代替注入系）
- VI-3-3-7-4 原子炉格納容器調気設備の強度計算書

- VI-3-3-7-4-1 窒素ガス制御系の強度計算書
 - VI-3-3-7-4-1-1 弁の強度計算書（窒素ガス制御系）
 - VI-3-3-7-4-1-2 管の強度計算書（窒素ガス制御系）
 - VI-3-3-7-4-1-2-1 管の基本板厚計算書（窒素ガス制御系）
 - VI-3-3-7-4-1-2-2 管の応力計算書（窒素ガス制御系）
- VI-3-3-7-5 圧力逃がし装置の強度計算書
 - VI-3-3-7-5-1 格納容器フィルタベント系の強度計算書
 - VI-3-3-7-5-1-1 弁の強度計算書（格納容器フィルタベント系）
 - VI-3-3-7-5-1-2 管の強度計算書（格納容器フィルタベント系）
 - VI-3-3-7-5-1-2-1 管の基本板厚計算書（格納容器フィルタベント系）
 - VI-3-3-7-5-1-2-2 管の応力計算書（格納容器フィルタベント系）
 - VI-3-3-7-5-1-3 第1ベントフィルタ スクラバ容器の強度計算書
 - VI-3-3-7-5-1-4 第1ベントフィルタ 銀ゼオライト容器の強度計算書
- VI-3-3-8 その他発電用原子炉の附属施設の強度に関する説明書
 - VI-3-3-8-1 非常用電源設備の強度に関する説明書
 - VI-3-3-8-1-1 非常用発電装置の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-1 非常用ディーゼル発電設備の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-1-1 空気だめの強度計算書（非常用ディーゼル発電設備）
 - VI-3-3-8-1-1-2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-2-1 空気だめの強度計算書（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）
 - VI-3-3-8-1-1-3 高圧発電機車の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-3-1 冷却水ポンプの強度計算書（高圧発電機車）
 - VI-3-3-8-1-1-3-2 高圧発電機車付燃料タンクの強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-3-3 タンクローリの強度計算書（高圧発電機車）
 - VI-3-3-8-1-1-3-4 管の強度計算書（高圧発電機車）
 - VI-3-3-8-1-1-3-4-1 管（可搬）の強度計算書（高圧発電機車）
 - VI-3-3-8-1-1-4 可搬式窒素供給装置用発電設備の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-4-1 冷却水ポンプの強度計算書（可搬式窒素供給装置用発電設備）
 - VI-3-3-8-1-1-4-2 可搬式窒素供給装置付燃料タンクの強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-5 緊急時対策所用発電機の強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-5-1 冷却水ポンプの強度計算書（緊急時対策所用発電機）
 - VI-3-3-8-1-1-5-2 緊急時対策所用発電機付燃料タンクの強度計算書
 - VI-3-3-8-1-1-5-3 タンクローリの強度計算書（緊急時対策所用発電機）
 - VI-3-3-8-1-1-5-4 管の強度計算書（緊急時対策所用発電機）
 - VI-3-3-8-1-1-5-4-1 管（可搬）の強度計算書（緊急時対策所用発電機）
- VI-3-3-8-2 火災防護設備の強度計算書
 - VI-3-3-8-2-1 サイトバンカ建物消火タンクの強度計算書

- VI-3-3-8-2-2 4 4 m盤消火タンクの強度計算書
- VI-3-3-8-2-3 4 5 m盤消火タンクの強度計算書
- VI-3-3-8-2-4 5 0 m盤消火タンクの強度計算書
- VI-3-3-8-2-5 管の強度計算書 (火災防護設備)
 - VI-3-3-8-2-5-1 管の強度計算書 (水消火設備 (2号炉廻り))
 - VI-3-3-8-2-5-2 管の強度計算書 (水消火設備 (サイトバンカ建物))
 - VI-3-3-8-2-5-3 管の強度計算書 (水消火設備 (4 4 m盤))
 - VI-3-3-8-2-5-4 管の強度計算書 (水消火設備 (4 5 m盤))
 - VI-3-3-8-2-5-5 管の強度計算書 (水消火設備 (5 0 m盤))
 - VI-3-3-8-2-5-6 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (原子炉建物))
 - VI-3-3-8-2-5-7 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (廃棄物処理建物))
 - VI-3-3-8-2-5-8 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (制御室建物))
 - VI-3-3-8-2-5-9 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (タービン建物))
 - VI-3-3-8-2-5-10 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア))
 - VI-3-3-8-2-5-11 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (格納槽))
 - VI-3-3-8-2-5-12 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (ガスタービン発電機建物))
 - VI-3-3-8-2-5-13 管の強度計算書 (ハロゲン化物消火設備 (緊急時対策所))
- VI-3-3-8-3 補機駆動用燃料設備の強度に関する説明書
 - VI-3-3-8-3-1 燃料設備の強度についての計算書
 - VI-3-3-8-3-1-1 大量送水車付燃料タンクの強度計算書
 - VI-3-3-8-3-1-2 大型送水ポンプ車付燃料タンクの強度計算書 (原子炉建物放水設備)
 - VI-3-3-8-3-1-3 大型送水ポンプ車付燃料タンクの強度計算書 (原子炉補機代替冷却系)
- VI-3-別添1 竜巻への配慮が必要な施設の強度計算書
 - VI-3-別添1-1 竜巻への配慮が必要な施設の強度計算の方針
 - VI-3-別添1-2 竜巻防護対策設備の強度計算の方針
 - VI-3-別添1-3 竜巻防護ネットの強度計算書
 - VI-3-別添1-4 竜巻防護鋼板の強度計算書
 - VI-3-別添1-5 架構の強度計算書
 - VI-3-別添1-6 竜巻より防護すべき施設を内包する施設の強度計算書
 - VI-3-別添1-7 原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの強度計算書
 - VI-3-別添1-8 海水ストレナーナの強度計算書
 - VI-3-別添1-9 配管及び弁の強度計算書
 - VI-3-別添1-10 排気筒の強度計算書
 - VI-3-別添1-11 換気空調設備の強度計算書
 - VI-3-別添1-12 非常用発電装置の強度計算書

- VI-3-別添1-13 波及的影響を及ぼす可能性がある施設の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-1 建物の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-2 消音器の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-3 排気管及びベント管の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-4 1号機排気筒の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-5 復水貯蔵タンク遮蔽壁の強度計算書
 - VI-3-別添1-13-6 取水槽ガントリクレーンの強度計算書
- VI-3-別添2 火山への配慮が必要な施設の強度計算書
 - VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針
 - VI-3-別添2-2 火山防護対策設備の強度計算の方針
 - VI-3-別添2-3 原子炉補機海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの強度計算書
 - VI-3-別添2-4 非常用ディーゼル発電設備ディーゼル機関給気口の強度計算書
 - VI-3-別添2-5 原子炉建物の強度計算書
 - VI-3-別添2-6 タービン建物の強度計算書
 - VI-3-別添2-7 制御室建物の強度計算書
 - VI-3-別添2-8 廃棄物処理建物の強度計算書
 - VI-3-別添2-9 排気筒モニタ室の強度計算書
 - VI-3-別添2-10 ディーゼル燃料貯蔵タンク室及びB-ディーゼル燃料貯蔵タンク格納槽の強度計算書
 - VI-3-別添2-11 取水槽循環水ポンプエリア防護対策設備の強度計算書
 - VI-3-別添2-12 ディーゼル燃料移送ポンプ防護対策設備の強度計算書
- VI-3-別添3 津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度計算書
 - VI-3-別添3-1 津波への配慮が必要な施設の強度計算の方針
 - VI-3-別添3-2 津波への配慮が必要な施設の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-1 防波壁の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-1-1 防波壁（波返重力擁壁）の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-1-2 防波壁（逆T擁壁）の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-1-3 防波壁（多重鋼管杭式擁壁）の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-2 防波壁通路防波扉の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-3 1号機取水槽流路縮小工の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-4 屋外排水路逆止弁の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-5 防水壁の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-6 水密扉の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-7 床ドレン逆止弁の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-8 隔離弁，機器・配管の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-9 貫通部止水処置の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-10 取水槽水位計の強度計算書
 - VI-3-別添3-2-11 漂流防止装置の強度計算書

- VI-3-別添3-3 溢水への配慮が必要な施設の強度計算の方針
- VI-3-別添3-4 溢水への配慮が必要な施設の強度計算書
 - VI-3-別添3-4-1 防水壁の強度計算書 (溢水)
 - VI-3-別添3-4-2 水密扉の強度計算書 (溢水)
 - VI-3-別添3-4-3 床ドレン逆止弁の強度計算書 (溢水)
 - VI-3-別添3-4-4 堰の強度計算書
 - VI-3-別添3-4-5 防水板の強度計算書
 - VI-3-別添3-4-6 貫通部止水処置の強度計算書 (溢水)
- VI-3-別添4 発電用火力設備の技術基準による強度に関する説明書
 - VI-3-別添4-1 発電用火力設備の技術基準による強度評価の方針
 - VI-3-別添4-2 発電用火力設備の技術基準による強度評価方法
 - VI-3-別添4-3 発電用火力設備の技術基準による強度評価書
- VI-3-別添5 非常用発電装置 (可搬型) の強度に関する説明書
- VI-3-別添6 炉心支持構造物の強度に関する説明書
 - VI-3-別添6-1 炉心支持構造物の強度計算書
- VI-3-別添7 原子炉圧力容器内部構造物の強度に関する説明書
 - VI-3-別添7-1 原子炉圧力容器内部構造物の強度計算書
- VI-4 その他の計算書
 - VI-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書
 - VI-4-2 生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書
 - VI-4-2-1 中央制御室の生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書
 - VI-4-2-2 緊急時対策所の生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書
 - VI-4-2-3 屋外配管ダクト (ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物) の生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書
- VI-5 計算機プログラム (解析コード) の概要
 - VI-5-1 計算機プログラム (解析コード) の概要・FRAME (面内)
 - VI-5-2 計算機プログラム (解析コード) の概要・TONBOS
 - VI-5-3 計算機プログラム (解析コード) の概要・D t r a n s u - 3 D ・ E L
 - VI-5-4 計算機プログラム (解析コード) の概要・SHAKE
 - VI-5-5 計算機プログラム (解析コード) の概要・TDAP III
 - VI-5-6 計算機プログラム (解析コード) の概要・MSC NASTRAN
 - VI-5-7 計算機プログラム (解析コード) の概要・Fluent
 - VI-5-8 計算機プログラム (解析コード) の概要・SCALE
 - VI-5-9 計算機プログラム (解析コード) の概要・DORT
 - VI-5-10 計算機プログラム (解析コード) の概要・NOPS
 - VI-5-11 計算機プログラム (解析コード) の概要・QAD-CGGP2R
 - VI-5-12 計算機プログラム (解析コード) の概要・ORIGEN2
 - VI-5-13 計算機プログラム (解析コード) の概要・ANISN

- VI-5-14 計算機プログラム (解析コード) の概要・G 3 3-G P 2 R
- VI-5-15 計算機プログラム (解析コード) の概要・H I S A P
- VI-5-16 計算機プログラム (解析コード) の概要・A B A Q U S
- VI-5-17 計算機プログラム (解析コード) の概要・G O T H I C
- VI-5-18 計算機プログラム (解析コード) の概要・M A A P
- VI-5-19 計算機プログラム (解析コード) の概要・F R E M I N G
- VI-5-20 計算機プログラム (解析コード) の概要・S e i s m i c A n a l y s i s S y
s t e m (S A S)
- VI-5-21 計算機プログラム (解析コード) の概要・D Y N A 2 E
- VI-5-22 計算機プログラム (解析コード) の概要・S u p e r F L U S H / 2 D
- VI-5-23 計算機プログラム (解析コード) の概要・A D M I T H F
- VI-5-24 計算機プログラム (解析コード) の概要・N U P P 4
- VI-5-25 計算機プログラム (解析コード) の概要・N A P I S O S
- VI-5-26 計算機プログラム (解析コード) の概要・F I N A L
- VI-5-27 計算機プログラム (解析コード) の概要・K A N S A S 2
- VI-5-28 計算機プログラム (解析コード) の概要・S N A P - L E
- VI-5-29 計算機プログラム (解析コード) の概要・R C 断面計算
- VI-5-30 計算機プログラム (解析コード) の概要・m i c r o S H A K E / 3 D
- VI-5-31 計算機プログラム (解析コード) の概要・A N S Y S
- VI-5-32 計算機プログラム (解析コード) の概要・F U R S T
- VI-5-33 計算機プログラム (解析コード) の概要・B S P A N 2
- VI-5-34 計算機プログラム (解析コード) の概要・A S H S D 2 - B
- VI-5-35 計算機プログラム (解析コード) の概要・T A C F
- VI-5-36 計算機プログラム (解析コード) の概要・S A P - I V
- VI-5-37 計算機プログラム (解析コード) の概要・P R I M E
- VI-5-38 計算機プログラム (解析コード) の概要・S i m c e n t e r N a s t r a n
- VI-5-39 計算機プログラム (解析コード) の概要・f a p p a s e
- VI-5-40 計算機プログラム (解析コード) の概要・F L I P
- VI-5-41 計算機プログラム (解析コード) の概要・N X N A S T R A N
- VI-5-42 計算機プログラム (解析コード) の概要・M S A P
- VI-5-43 計算機プログラム (解析コード) の概要・V i r t u a l P e r f o r m a n c e
S o l u t i o n
- VI-5-44 計算機プログラム (解析コード) の概要・L S - D Y N A
- VI-5-45 計算機プログラム (解析コード) の概要・S D
- VI-5-46 計算機プログラム (解析コード) の概要・A u t o P I P E
- VI-5-47 計算機プログラム (解析コード) の概要・S H A K E
- VI-5-48 計算機プログラム (解析コード) の概要・C A R O
- VI-5-49 計算機プログラム (解析コード) の概要・m k _ F R S

- VI-5-50 計算機プログラム (解析コード) の概要・WCOMD Studio
- VI-5-51 計算機プログラム (解析コード) の概要・STAAD.Pro
- VI-5-52 計算機プログラム (解析コード) の概要・NSAFE
- VI-5-53 計算機プログラム (解析コード) の概要・SOLVER
- VI-5-54 計算機プログラム (解析コード) の概要・VA
- VI-5-55 計算機プログラム (解析コード) の概要・dmain2
- VI-5-56 計算機プログラム (解析コード) の概要・FINAS/STAR
- VI-5-57 計算機プログラム (解析コード) の概要・EMRGING
- VI-5-58 計算機プログラム (解析コード) の概要・SAP2000
- VI-5-59 計算機プログラム (解析コード) の概要・S-STAN
- VI-5-60 計算機プログラム (解析コード) の概要・ADVANF
- VI-5-61 計算機プログラム (解析コード) の概要・CPOSTSK

VI-6 図面

1. 発電所

1.1 送電関係一覧図

- ・第1-1-1図 送電関係一覧図 (その1)
- ・第1-1-2図 送電関係一覧図 (その2)

1.2 工場又は事業所の概要を明示した地形図

- ・第1-2-1図 発電所の概要を明示した地形図

1.3 主要設備の配置の状況を明示した平面図及び断面図

- ・第1-3-1図 敷地内建物配置図
- ・第1-3-2図 発電所機器配置図 (その1) (平面)
- ・第1-3-3図 発電所機器配置図 (その2) (平面)
- ・第1-3-4図 発電所機器配置図 (その3) (平面)
- ・第1-3-5図 発電所機器配置図 (その4) (平面)
- ・第1-3-6図 発電所機器配置図 (その5) (平面)
- ・第1-3-7図 発電所機器配置図 (その6) (平面)
- ・第1-3-8図 発電所機器配置図 (その7) (平面)
- ・第1-3-9図 発電所機器配置図 (その8) (断面)
- ・第1-3-10図 発電所機器配置図 (その9) (断面)

1.4 単線結線図

- ・第1-4-1図 単線結線図 (その1) 交流電源
- ・第1-4-2図 単線結線図 (その2) 交流電源
- ・第1-4-3図 単線結線図 (その3) 直流電源
- ・第1-4-4図 単線結線図 (その4) 直流電源
- ・第1-4-5図 単線結線図 (その5) 可搬型直流電源
- ・第1-4-6図 単線結線図 (その6) 計測制御電源

- ・第1-4-7図 単線結線図（その7）緊急時対策所
 - ・第1-4-8図 単線結線図（その8）逃がし安全弁用直流電源
- 1.5 環境測定装置の構造図及び取付箇所を明示した図面
- ・第1-5-1-1図 環境測定装置の取付箇所を明示した図面 取水槽水位計，津波監視カメラ
 - ・第1-5-1-2図 環境測定装置の取付箇所を明示した図面 可搬式気象観測装置
 - ・第1-5-2-1図 環境測定装置の構造図 取水槽水位計
 - ・第1-5-2-2図 環境測定装置の構造図 可搬式気象観測装置
 - ・第1-5-2-3図 環境測定装置の構造図 津波監視カメラ（2号機排気筒）
 - ・第1-5-2-4図 環境測定装置の構造図 津波監視カメラ（3号機北側防波壁上部（西））
 - ・第1-5-2-5図 環境測定装置の構造図 津波監視カメラ（3号機北側防波壁上部（東））
- 1.6 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面
- ・第1-6-1図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その1）
 - ・第1-6-2図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その2）
 - ・第1-6-3図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その3）
 - ・第1-6-4図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その4）
 - ・第1-6-5図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その5）
 - ・第1-6-6図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その6）
 - ・第1-6-7図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その7）
 - ・第1-6-8図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その8）
 - ・第1-6-9図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その9）
 - ・第1-6-10図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その10）
 - ・第1-6-11図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その11）
 - ・第1-6-12図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その12）
 - ・第1-6-13図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その13）
 - ・第1-6-14図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その14）
 - ・第1-6-15図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その15）
 - ・第1-6-16図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その16）
 - ・第1-6-17図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その17）
 - ・第1-6-18図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その18）
 - ・第1-6-19図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その19）
 - ・第1-6-20図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その20）
 - ・第1-6-21図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その21）
 - ・第1-6-22図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その22）
 - ・第1-6-23図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その23）
 - ・第1-6-24図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その24）
 - ・第1-6-25図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その25）
 - ・第1-6-26図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その26）
 - ・第1-6-27図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面（その27）

- ・第1-6-28図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面 (その28)
 - ・第1-6-29図 通信連絡設備の取付箇所を明示した図面 (その29)
- 1.7 安全避難通路を明示した図面
- ・第1-7-1図 安全避難通路を明示した図面 (その1)
 - ・第1-7-2図 安全避難通路を明示した図面 (その2)
 - ・第1-7-3図 安全避難通路を明示した図面 (その3)
 - ・第1-7-4図 安全避難通路を明示した図面 (その4)
 - ・第1-7-5図 安全避難通路を明示した図面 (その5)
 - ・第1-7-6図 安全避難通路を明示した図面 (その6)
 - ・第1-7-7図 安全避難通路を明示した図面 (その7)
 - ・第1-7-8図 安全避難通路を明示した図面 (その8)
 - ・第1-7-9図 安全避難通路を明示した図面 (その9)
 - ・第1-7-10図 安全避難通路を明示した図面 (その10)
 - ・第1-7-11図 安全避難通路を明示した図面 (その11)
 - ・第1-7-12図 安全避難通路を明示した図面 (その12)
 - ・第1-7-13図 安全避難通路を明示した図面 (その13)
 - ・第1-7-14図 安全避難通路を明示した図面 (その14)
 - ・第1-7-15図 安全避難通路を明示した図面 (その15)
 - ・第1-7-16図 安全避難通路を明示した図面 (その16)
 - ・第1-7-17図 安全避難通路を明示した図面 (その17)
 - ・第1-7-18図 安全避難通路を明示した図面 (その18)
 - ・第1-7-19図 安全避難通路を明示した図面 (その19)
 - ・第1-7-20図 安全避難通路を明示した図面 (その20)
 - ・第1-7-21図 安全避難通路を明示した図面 (その21)
 - ・第1-7-22図 安全避難通路を明示した図面 (その22)
 - ・第1-7-23図 安全避難通路を明示した図面 (その23)
 - ・第1-7-24図 安全避難通路を明示した図面 (その24)
 - ・第1-7-25図 安全避難通路を明示した図面 (その25)
 - ・第1-7-26図 安全避難通路を明示した図面 (その26)
 - ・第1-7-27図 安全避難通路を明示した図面 (その27)
 - ・第1-7-28図 安全避難通路を明示した図面 (その28)
 - ・第1-7-29図 安全避難通路を明示した図面 (その29)
 - ・第1-7-30図 安全避難通路を明示した図面 (その30)
 - ・第1-7-31図 安全避難通路を明示した図面 (その31)
 - ・第1-7-32図 安全避難通路を明示した図面 (その32)
- 1.8 非常用照明の取付箇所を明示した図面
- ・第1-8-1図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その1)
 - ・第1-8-2図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その2)

- ・第1-8-3図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その3)
 - ・第1-8-4図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その4)
 - ・第1-8-5図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その5)
 - ・第1-8-6図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その6)
 - ・第1-8-7図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その7)
 - ・第1-8-8図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その8)
 - ・第1-8-9図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その9)
 - ・第1-8-10図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その10)
 - ・第1-8-11図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その11)
 - ・第1-8-12図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その12)
 - ・第1-8-13図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その13)
 - ・第1-8-14図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その14)
 - ・第1-8-15図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その15)
 - ・第1-8-16図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その16)
 - ・第1-8-17図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その17)
 - ・第1-8-18図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その18)
 - ・第1-8-19図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その19)
 - ・第1-8-20図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その20)
 - ・第1-8-21図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その21)
 - ・第1-8-22図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その22)
 - ・第1-8-23図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その23)
 - ・第1-8-24図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その24)
 - ・第1-8-25図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その25)
 - ・第1-8-26図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その26)
 - ・第1-8-27図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その27)
 - ・第1-8-28図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その28)
 - ・第1-8-29図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その29)
 - ・第1-8-30図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その30)
 - ・第1-8-31図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その31)
 - ・第1-8-32図 非常用照明の取付箇所を明示した図面 (その32)
2. 原子炉本体
- 2.1 炉心支持構造物
- ・炉心シュラウド構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第4-2-1図 炉心シュラウド構造図」による。】
 - ・シュラウドサポート構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第4-2-2図 シュラウドサポート構造図」による。】

- ・ 上部格子板構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第4-2-3図 上部格子板構造図」による。】
 - ・ 炉心支持板構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第4-2-4図 炉心支持板構造図」による。】
 - ・ 中央燃料支持金具構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第4-2-5図 燃料支持金具構造図」による。】
 - ・ 周辺燃料支持金具構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-2-5図 燃料支持金具構造図」による。】
 - ・ 制御棒案内管構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-2-6図 制御棒案内管構造図」による。】
- 2.2 原子炉压力容器
- ・ 原子炉压力容器構造図（その1）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-1図 原子炉压力容器全体構造図（その1）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その2）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-2図 原子炉压力容器全体構造図（その2）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その3）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-3図 原子炉压力容器部分構造図（その1）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その4）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-4図 原子炉压力容器部分構造図（その2）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その5）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-5図 原子炉压力容器部分構造図（その3）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その6）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-6図 原子炉压力容器部分構造図（その4）」による。】
 - ・ 原子炉压力容器構造図（その7）
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-3-7図 原子炉压力容器部分構造図（その5）」による。】
 - ・ 差圧検出・ほう酸水注入系配管（ティーよりN11ノズルまでの外管）構造図

- 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-11図 差圧検出・ほう酸水注入系配管（原子炉压力容器内部及びティーよりN11ノズルまでの外管）構造図」による。】
 - ・ジェットポンプ構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-7図 ジェットポンプ構造図」による。】
 - ・給水スパーージャ構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-5図 給水スパーージャ構造図」による。】
 - ・高圧炉心スプレイスパーージャ構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-6図 高圧及び低圧炉心スプレイスパーージャ構造図」による。】
 - ・低圧炉心スプレイスパーージャ構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-6図 高圧及び低圧炉心スプレイスパーージャ構造図」による。】
 - ・低圧注水系配管（原子炉压力容器内部）構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-8図 低圧注水系配管（原子炉压力容器内部）構造図」による。】
 - ・高圧炉心スプレイ系配管（原子炉压力容器内部）構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-9図 高圧炉心スプレイ系配管（原子炉压力容器内部）構造図」による。】
 - ・低圧炉心スプレイ系配管（原子炉压力容器内部）構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-10図 低圧炉心スプレイ系配管（原子炉压力容器内部）構造図」による。】
 - ・差圧検出・ほう酸水注入系配管（原子炉压力容器内部）構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工時計画の添付書類「第4-4-11図 差圧検出・ほう酸水注入系配管（原子炉压力容器内部及びティーよりN11ノズルまでの外管）構造図」による。】
3. 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設
- 3.1 使用済燃料貯蔵設備
- ・第3-1-1-1図 使用済燃料貯蔵設備に係る機器の配置を明示した図面（その1）
 - ・第3-1-1-2図 使用済燃料貯蔵設備に係る機器の配置を明示した図面（その2）
 - ・第3-1-2-1図 使用済燃料貯蔵設備の使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その1）
 - ・第3-1-2-2図 使用済燃料貯蔵設備の使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その2）

- ・燃料プール構造図
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-1図 燃料プール構造図」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-2図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-3図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-4図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-3）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その4）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-5図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その5）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-6図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その6）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-7図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その7）
【平成11年10月6日付け平成11. 06. 10資第20号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-8図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-3）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その8）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-2図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その9）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-3図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その10）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-4図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-3）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その11）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-5図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-1）」による。】

- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その12）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-6図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その13）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-7図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-3）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その14）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-8図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-4）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その15）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-9図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-5）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その16）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-10図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その17）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-11図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その18）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-12図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-3）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その19）
【平成12年10月17日付け平成12. 08. 02資第2号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-13図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-4）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その20）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-2図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その1-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その21）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-3図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-1）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その22）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-4図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その2-2）」による。】
- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その23）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-5図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その3-1）」による。】

- ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その24）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-6図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その4-1）」による。】
 - ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その25）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-7図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その4-2）」による。】
 - ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その26）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-8図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その5-1）」による。】
 - ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その27）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-9図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その5-2）」による。】
 - ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その28）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-10図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その5-3）」による。】
 - ・使用済燃料貯蔵ラック構造図（その29）
【平成14年3月26日付け平成13. 12. 13原第4号にて認可された工事計画の添付書類「第1-1-11図 使用済燃料貯蔵ラック構造図（その5-4）」による。】
 - ・制御棒・破損燃料貯蔵ラック構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3-3図 制御棒・破損燃料貯蔵ラック構造図」による。】
- 3.2 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備
- 3.2.1 燃料プール冷却系
- ・第3-2-1-1-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その1）
 - ・第3-2-1-1-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その2）
 - ・第3-2-1-2-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その1）
 - ・第3-2-1-2-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その2）
 - ・第3-2-1-2-3図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その3）
 - ・第3-2-1-2-4図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その4）
 - ・第3-2-1-2-5図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プール冷却系）（その5）

- ・第3-2-1-3-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（燃料プール冷却系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第3-2-1-3-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（燃料プール冷却系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第3-2-1-4-1図 燃料プール冷却系熱交換器構造図
 - ・第3-2-1-4-2図 燃料プール冷却ポンプ構造図
 - ・第3-2-1-4-3図 スキマサージタンク構造図
- 3.2.2 燃料プールのスプレイ系
- ・第3-2-2-1-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その1）
 - ・第3-2-2-1-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その2）
 - ・第3-2-2-1-3図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その3）
 - ・第3-2-2-1-4図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その4）
 - ・第3-2-2-2-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その1）
 - ・第3-2-2-2-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その2）
 - ・第3-2-2-2-3図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その3）
 - ・第3-2-2-2-4図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その4）
 - ・第3-2-2-2-5図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その5）
 - ・第3-2-2-2-6図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その6）
 - ・第3-2-2-2-7図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その7）
 - ・第3-2-2-2-8図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その8）
 - ・第3-2-2-2-9図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その9）
 - ・第3-2-2-2-10図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その10）
 - ・第3-2-2-2-11図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールのスプレイ系）（その11）

- ・第3-2-2-2-12図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（燃料プールスプレイ系）（その12）
 - ・第3-2-2-3-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（燃料プールスプレイ系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第3-2-2-3-2図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（燃料プールスプレイ系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第3-2-2-3-3図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（燃料プールスプレイ系）（その3）（重大事故等対処設備）
 - ・第3-2-2-4-1図 大量送水車構造図（その1）
 - ・第3-2-2-4-2図 大量送水車構造図（その2）
 - ・第3-2-2-4-3図 可搬型ストレーナ構造図
- 3.2.3 原子炉建物放水設備
- ・第3-2-3-1-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉建物放水設備）
 - ・第3-2-3-2-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉建物放水設備）
 - ・第3-2-3-3-1図 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備系統図（原子炉建物放水設備）（重大事故等対処設備）
 - ・第3-2-3-4-1図 大型送水ポンプ車構造図（その1）
 - ・第3-2-3-4-2図 大型送水ポンプ車構造図（その2）
4. 原子炉冷却系統施設
- 4.1 原子炉冷却材再循環設備
- 4.1.1 原子炉再循環系
- ・第4-1-1-1-1図 原子炉冷却材再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉再循環系）
 - ・第4-1-1-2-1図 原子炉冷却材再循環設備系統図（原子炉再循環系）（設計基準対象施設）
- 4.2 原子炉冷却材の循環設備
- 4.2.1 主蒸気系
- ・第4-2-1-1-1図 原子炉冷却材の循環設備に係る機器の配置を明示した図面（主蒸気系）
 - ・第4-2-1-2-1図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）（その1）
 - ・第4-2-1-2-2図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）（その2）
 - ・第4-2-1-2-3図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）（その3）
 - ・第4-2-1-2-4図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）（その4）

- ・第4-2-1-2-5図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その5）
- ・第4-2-1-2-6図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その6）
- ・第4-2-1-2-7図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その7）
- ・第4-2-1-2-8図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その8）
- ・第4-2-1-2-9図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その9）
- ・第4-2-1-2-10図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その10）
- ・第4-2-1-2-11図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その11）
- ・第4-2-1-2-12図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その12）
- ・第4-2-1-2-13図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その13）
- ・第4-2-1-2-14図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その14）
- ・第4-2-1-2-15図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その15）
- ・第4-2-1-2-16図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その16）
- ・第4-2-1-2-17図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その17）
- ・第4-2-1-2-18図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その18）
- ・第4-2-1-2-19図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その19）
- ・第4-2-1-2-20図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その20）
- ・第4-2-1-2-21図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その21）
- ・第4-2-1-2-22図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（主蒸気系）
（その22）
- ・第4-2-1-3-1図 原子炉冷却材の循環設備系統図（主蒸気系）（その1）

- ・第4-2-1-3-2図 原子炉冷却材の循環設備系統図（主蒸気系）（その2）
 - ・第4-2-1-3-3図 原子炉冷却材の循環設備系統図（主蒸気系）（その3）（設計基準対象施設）
 - ・第4-2-1-3-4図 原子炉冷却材の循環設備系統図（主蒸気系）（その4）（重大事故等対処設備）
 - ・逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ構造図
 【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-2-8図 逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ構造図」による。】
 - ・第4-2-1-4-1図 RV202-1A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L, M構造図
- 4.2.2 給水系
- ・第4-2-2-1-1図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（給水系）（その1）
 - ・第4-2-2-1-2図 原子炉冷却材の循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（給水系）（その2）
 - ・第4-2-2-2-1図 原子炉冷却材の循環設備系統図（給水系）（設計基準対象施設）
- 4.3 残留熱除去設備
- 4.3.1 残留熱除去系
- ・第4-3-1-1-1図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その1）
 - ・第4-3-1-1-2図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その2）
 - ・第4-3-1-1-3図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その3）
 - ・第4-3-1-1-4図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その4）
 - ・第4-3-1-2-1図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その1）
 - ・第4-3-1-2-2図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その2）
 - ・第4-3-1-2-3図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その3）
 - ・第4-3-1-2-4図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その4）
 - ・第4-3-1-2-5図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その5）
 - ・第4-3-1-2-6図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その6）

- ・第4-3-1-2-7図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その7）
 - ・第4-3-1-2-8図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その8）
 - ・第4-3-1-2-9図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その9）
 - ・第4-3-1-2-10図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その10）
 - ・第4-3-1-2-11図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その11）
 - ・第4-3-1-2-12図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その12）
 - ・第4-3-1-2-13図 残留熱除去設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その13）
 - ・第4-3-1-3-1図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第4-3-1-3-2図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-3-1-3-3図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その3）（設計基準対象施設）
 - ・第4-3-1-3-4図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その4）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-3-1-3-5図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その5）（設計基準対象施設）
 - ・第4-3-1-3-6図 残留熱除去設備系統図（残留熱除去系）（その6）（重大事故等対処設備）
 - ・残留熱除去系熱交換器構造図
【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-4-3図 残留熱除去系熱交換器構造図」による。】
 - ・残留熱除去ポンプ構造図
【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-4-4図 残留熱除去ポンプ構造図」による。】
 - ・残留熱除去系ストレーナ構造図（その1）
【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-1-1図 残留熱除去系ストレーナ構造図（その1）」による。】
 - ・残留熱除去系ストレーナ構造図（その2）
【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-1-2図 残留熱除去系ストレーナ構造図（その2）」による。】
 - ・第4-3-1-4-1図 RV222-1A, B, C構造図
 - ・第4-3-1-4-2図 RV222-2構造図
- 4.3.2 格納容器フィルタベント系
- ・第4-3-2-1-1図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その1）
 - ・第4-3-2-1-2図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その2）

- ト系) (その2)
- ・第4-3-2-1-3図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面 (格納容器フィルタベント系) (その3)
- ・第4-3-2-1-4図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面 (格納容器フィルタベント系) (その4)
- ・第4-3-2-1-5図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面 (格納容器フィルタベント系) (その5)
- ・第4-3-2-1-6図 残留熱除去設備に係る機器の配置を明示した図面 (格納容器フィルタベント系) (その6)
- ・第4-3-2-2-1図 残留熱除去設備系統図 (格納容器フィルタベント系) (その1) (重大事故等対処設備)
- ・第4-3-2-2-2図 残留熱除去設備系統図 (格納容器フィルタベント系) (その2) (重大事故等対処設備)
- 4.4 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備
 - 4.4.1 高圧炉心スプレイ系
 - ・第4-4-1-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面 (高圧炉心スプレイ系) (その1)
 - ・第4-4-1-1-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面 (高圧炉心スプレイ系) (その2)
 - ・第4-4-1-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面 (高圧炉心スプレイ系) (その1)
 - ・第4-4-1-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面 (高圧炉心スプレイ系) (その2)
 - ・第4-4-1-3-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図 (高圧炉心スプレイ系) (その1) (設計基準対象施設)
 - ・第4-4-1-3-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図 (高圧炉心スプレイ系) (その2) (重大事故等対処設備)
 - ・高圧炉心スプレイポンプ構造図
 - 【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-6-2図 高圧炉心スプレイポンプ構造図」による。】
 - ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図 (その1)
 - 【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-2-1図 高圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図 (その1)」による。】
 - ・高圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図 (その2)
 - 【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-2-2図 高圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図 (その2)」による。】
 - ・第4-4-1-4-1図 RV224-1構造図

4.4.2 低圧炉心スプレイ系

- ・第4-4-2-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧炉心スプレイ系）（その1）
- ・第4-4-2-1-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧炉心スプレイ系）（その2）
- ・第4-4-2-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧炉心スプレイ系）（その1）
- ・第4-4-2-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧炉心スプレイ系）（その2）
- ・第4-4-2-3-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（低圧炉心スプレイ系）（その1）（設計基準対象施設）
- ・第4-4-2-3-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（低圧炉心スプレイ系）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・低圧炉心スプレイポンプ構造図
【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-7-2図 低圧炉心スプレイポンプ構造図」による。】
- ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図（その1）
【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-3-1図 低圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図（その1）」による。】
- ・低圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図（その2）
【平成19年5月23日付け平成19・04・27原第11号にて認可された工事計画の添付書類「第6-3-2図 低圧炉心スプレイ系ストレーナ構造図（その2）」による。】
- ・第4-4-2-4-1図 RV223-1構造図

4.4.3 高圧原子炉代替注水系

- ・第4-4-3-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）
- ・第4-4-3-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）（その1）
- ・第4-4-3-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）（その2）
- ・第4-4-3-2-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）（その3）
- ・第4-4-3-2-4図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）（その4）
- ・第4-4-3-3-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（高圧原子炉代替注水系）（重大事故等対処設備）
- ・第4-4-3-4-1図 高圧原子炉代替注水ポンプ構造図

4.4.4 原子炉隔離時冷却系

- 第4-4-4-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）
 - 第4-4-4-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（原子炉隔離時冷却系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - 第4-4-4-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（原子炉隔離時冷却系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - 第4-4-4-2-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（原子炉隔離時冷却系）（その3）（重大事故等対処設備）
 - 第4-4-4-2-4図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（原子炉隔離時冷却系）（その4）（重大事故等対処設備）
 - 第4-4-4-3-1図 原子炉隔離時冷却系ストレーナ構造図
 - 第4-4-4-3-2図 RV221-1構造図
- 4.4.5 低圧原子炉代替注水系
- 第4-4-5-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その1）
 - 第4-4-5-1-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その2）
 - 第4-4-5-1-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その3）
 - 第4-4-5-1-4図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その4）
 - 第4-4-5-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その1）
 - 第4-4-5-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その2）
 - 第4-4-5-2-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その3）
 - 第4-4-5-2-4図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その4）
 - 第4-4-5-2-5図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その5）
 - 第4-4-5-2-6図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その6）
 - 第4-4-5-2-7図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その7）
 - 第4-4-5-2-8図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る主配管の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その8）

- ・第4-4-5-3-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（低圧原子炉代替注水系）
（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-5-3-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（低圧原子炉代替注水系）
（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-5-3-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（低圧原子炉代替注水系）
（その3）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-5-4-1図 低圧原子炉代替注水ポンプ構造図
 - ・第4-4-5-4-2図 低圧原子炉代替注水槽構造図
- 4.4.6 残留熱除去系
- ・第4-4-6-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その1）
 - ・第4-4-6-1-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その2）
 - ・第4-4-6-1-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱除去系）（その3）
 - ・第4-4-6-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（残留熱除去系）
（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-6-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（残留熱除去系）
（その2）（重大事故等対処設備）
- 4.4.7 ほう酸水注入系
- ・第4-4-7-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
 - ・第4-4-7-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（ほう酸水注入系）
（重大事故等対処設備）
- 4.4.8 水の供給設備
- ・第4-4-8-1-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（水の供給設備）（その1）
 - ・第4-4-8-1-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備に係る機器の配置を明示した図面（水の供給設備）（その2）
 - ・第4-4-8-2-1図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（水の供給設備）
（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-8-2-2図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（水の供給設備）
（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-8-2-3図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（水の供給設備）
（その3）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-4-8-2-4図 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備系統図（水の供給設備）
（その4）（重大事故等対処設備）
- 4.5 原子炉冷却材補給設備

4.5.1 原子炉隔離時冷却系

- ・第4-5-1-1-1図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その1）
- ・第4-5-1-1-2図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その2）
- ・第4-5-1-1-3図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その3）
- ・第4-5-1-1-4図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その4）
- ・第4-5-1-1-5図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その5）
- ・第4-5-1-1-6図 原子炉冷却材補給設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉隔離時冷却系）（その6）
- ・第4-5-1-2-1図 原子炉冷却材補給設備系統図（原子炉隔離時冷却系）（設計基準対象施設）
- ・原子炉隔離時冷却ポンプ構造図
【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-5-2図 原子炉隔離時冷却ポンプ構造図」による。】

4.6 原子炉補機冷却設備

4.6.1 原子炉補機冷却水系及び原子炉補機冷却海水系

- ・第4-6-1-1-1図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その1）
- ・第4-6-1-1-2図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その2）
- ・第4-6-1-1-3図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）
- ・第4-6-1-2-1図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その1）
- ・第4-6-1-2-2図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その2）
- ・第4-6-1-2-3図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その3）
- ・第4-6-1-2-4図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その4）
- ・第4-6-1-2-5図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その5）
- ・第4-6-1-2-6図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その6）
- ・第4-6-1-2-7図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その7）

- ・第4-6-1-2-8図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その8）
- ・第4-6-1-2-9図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その9）
- ・第4-6-1-2-10図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その10）
- ・第4-6-1-2-11図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その11）
- ・第4-6-1-2-12図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その12）
- ・第4-6-1-2-13図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その13）
- ・第4-6-1-2-14図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その14）
- ・第4-6-1-2-15図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その15）
- ・第4-6-1-2-16図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その16）
- ・第4-6-1-2-17図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その17）
- ・第4-6-1-2-18図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その18）
- ・第4-6-1-2-19図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その19）
- ・第4-6-1-2-20図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その20）
- ・第4-6-1-2-21図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その21）
- ・第4-6-1-2-22図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機冷却系）（その22）
- ・第4-6-1-2-23図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その23）
- ・第4-6-1-2-24図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その24）
- ・第4-6-1-2-25図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その25）
- ・第4-6-1-2-26図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その26）

- ・第4-6-1-2-27図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その27）
 - ・第4-6-1-2-28図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その28）
 - ・第4-6-1-2-29図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その29）
 - ・第4-6-1-2-30図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その30）
 - ・第4-6-1-2-31図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機海水系）（その31）
 - ・第4-6-1-3-1図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機冷却系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第4-6-1-3-2図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機冷却系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-1-3-3図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機海水系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第4-6-1-3-4図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機海水系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-1-4-1図 原子炉補機冷却系熱交換器構造図
 - ・第4-6-1-4-2図 原子炉補機冷却水ポンプ構造図
 - ・第4-6-1-4-3図 原子炉補機海水ポンプ構造図
 - ・原子炉補機冷却系サージタンク構造図
 【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-8-7図 原子炉補機冷却系サージタンク構造図」による。】
 - ・原子炉補機海水ストレーナ構造図
 【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第3-8-8図 原子炉補機海水ストレーナ構造図」による。】
- 4.6.2 高圧炉心スプレイ補機冷却系及び高圧炉心スプレイ補機海水系
- ・第4-6-2-1-1図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その1）
 - ・第4-6-2-1-2図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その2）
 - ・第4-6-2-1-3図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その3）
 - ・第4-6-2-2-1図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その1）
 - ・第4-6-2-2-2図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その2）

- ・第4-6-2-2-3図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレ
イ補機冷却系）（その3）
 - ・第4-6-2-2-4図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレ
イ補機冷却系）（その4）
 - ・第4-6-2-2-5図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレ
イ補機冷却系）（その5）
 - ・第4-6-2-2-6図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレ
イ補機冷却系）（その6）
 - ・第4-6-2-3-1図 原子炉補機冷却設備系統図（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その1）
（設計基準対象施設）
 - ・第4-6-2-3-2図 原子炉補機冷却設備系統図（高圧炉心スプレイ補機冷却系）（その2）
（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-2-4-1図 高圧炉心スプレイ補機冷却系熱交換器構造図
 - ・高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプ構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-4-3図
高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプ構造図」による。】
 - ・第4-6-2-4-2図 高圧炉心スプレイ補機海水ポンプ構造図
 - ・高圧炉心スプレイ補機冷却系サージタンク構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-4-5図
高圧炉心スプレイ補機冷却系サージタンク構造図」による。】
 - ・高圧炉心スプレイ補機海水ストレーナ構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-4-6図
高圧炉心スプレイ補機海水ストレーナ構造図」による。】
- 4.6.3 原子炉補機代替冷却系
- ・第4-6-3-1-1図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その1）
 - ・第4-6-3-1-2図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その2）
 - ・第4-6-3-1-3図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その3）
 - ・第4-6-3-1-4図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その4）
 - ・第4-6-3-1-5図 原子炉補機冷却設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その5）
 - ・第4-6-3-2-1図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その1）
 - ・第4-6-3-2-2図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷
却系）（その2）

- ・第4-6-3-2-3図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷却系）（その3）
 - ・第4-6-3-2-4図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷却系）（その4）
 - ・第4-6-3-2-5図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷却系）（その5）
 - ・第4-6-3-2-6図 原子炉補機冷却設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉補機代替冷却系）（その6）
 - ・第4-6-3-3-1図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機代替冷却系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-3-3-2図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機代替冷却系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-3-3-3図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機代替冷却系）（その3）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-3-3-4図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機代替冷却系）（その4）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-3-3-5図 原子炉補機冷却設備系統図（原子炉補機代替冷却系）（その5）（重大事故等対処設備）
 - ・第4-6-3-4-1図 移動式代替熱交換設備構造図
 - ・第4-6-3-4-2図 移動式代替熱交換設備プレート式熱交換器構造図
 - ・第4-6-3-4-3図 移動式代替熱交換設備淡水ポンプ構造図
 - ・第4-6-3-4-4図 大型送水ポンプ車構造図（その1）
 - ・第4-6-3-4-5図 大型送水ポンプ車構造図（その2）
 - ・第4-6-3-4-6図 移動式代替熱交換設備ストレーナ構造図
- 4.7 原子炉冷却材浄化設備
- 4.7.1 原子炉浄化系
- ・第4-7-1-1-1図 原子炉冷却材浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉浄化系）（その1）
 - ・第4-7-1-1-2図 原子炉冷却材浄化設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉浄化系）（その2）
 - ・第4-7-1-2-1図 原子炉冷却材浄化設備系統図（原子炉浄化系）（設計基準対象施設）
5. 計測制御系統施設
- 5.1 制御材
- ・第5-1-1-1図 制御材に係る機器の配置を明示した図面（その1）（平面）
 - ・第5-1-1-2図 制御材に係る機器の配置を明示した図面（その2）（断面）
 - ・制御材に係る機器の配置を明示した図面（その3）
- 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第6-2-1図 制御棒の配置の状況を明示した図面」による。

- ・制御棒構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第6-2-2図 制御棒構造図」による。
- 5.2 制御材駆動装置
 - 5.2.1 制御棒駆動機構
 - ・第5-2-1-1-1図 制御材駆動装置に係る機器の配置を明示した図面（制御棒駆動機構）
 - ・制御棒駆動機構構造図
 - 【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第6-3-1図 制御棒駆動機構構造図」による。】
 - 5.2.2 制御棒駆動水圧設備
 - 5.2.2.1 制御棒駆動水圧系
 - ・第5-2-2-1-1-1図 制御棒駆動水圧設備に係る機器の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）
 - ・第5-2-2-1-2-1図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その1）
 - ・第5-2-2-1-2-2図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その2）
 - ・第5-2-2-1-2-3図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その3）
 - ・第5-2-2-1-2-4図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その4）
 - ・第5-2-2-1-2-5図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その5）
 - ・第5-2-2-1-2-6図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その6）
 - ・第5-2-2-1-2-7図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その7）
 - ・第5-2-2-1-2-8図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その8）
 - ・第5-2-2-1-2-9図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その9）
 - ・第5-2-2-1-2-10図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その10）
 - ・第5-2-2-1-2-11図 制御棒駆動水圧設備に係る主配管の配置を明示した図面（制御棒駆動水圧系）（その11）
 - ・第5-2-2-1-3-1図 制御棒駆動水圧設備系統図（制御棒駆動水圧系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第5-2-2-1-3-2図 制御棒駆動水圧設備系統図（制御棒駆動水圧系）（その2）（重大事

故等対処設備)

- ・ 水圧制御ユニット構造図

【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第4-1-4図 水圧制御ユニット構造図」による。】

- ・ 水圧制御ユニット（アキュムレータ）構造図

【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第4-1-5図 アキュムレータ構造図」による。】

- ・ 水圧制御ユニット（窒素容器）構造図

【昭和60年4月27日付け59資庁第17250号にて認可された工事計画の添付書類「第4-1-6図 窒素容器構造図」による。】

- ・ 第5-2-2-1-4-1図 AV212-126構造図

- ・ 第5-2-2-1-4-2図 AV212-127構造図

5.3 ほう酸水注入設備

5.3.1 ほう酸水注入系

- ・ 第5-3-1-1-1図 ほう酸水注入設備に係る機器の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）

- ・ 第5-3-1-2-1図 ほう酸水注入設備に係る主配管の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
（その1）

- ・ 第5-3-1-2-2図 ほう酸水注入設備に係る主配管の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
（その2）

- ・ 第5-3-1-2-3図 ほう酸水注入設備に係る主配管の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
（その3）

- ・ 第5-3-1-2-4図 ほう酸水注入設備に係る主配管の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
（その4）

- ・ 第5-3-1-3-1図 ほう酸水注入設備系統図（ほう酸水注入系）（その1）（設計基準対象施設）

- ・ 第5-3-1-3-2図 ほう酸水注入設備系統図（ほう酸水注入系）（その2）（重大事故等対処設備）

- ・ ほう酸水注入ポンプ構造図

【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第6-4-2図 ほう酸水注入ポンプ構造図」による。】

- ・ ほう酸水貯蔵タンク構造図

【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第6-4-3図 ほう酸水貯蔵タンク構造図」による。】

- ・ 第5-3-1-4-1図 RV225-1A, B構造図

5.4 計測装置

- ・ 第5-4-1-1図 計測装置系統図（その1）

- ・ 第5-4-1-2図 計測装置系統図（その2）

- ・ 第5-4-1-3図 計測装置系統図（その3）

- ・第5-4-2-1図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その1）
 - ・第5-4-2-2図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その2）
 - ・第5-4-2-3図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その3）
 - ・第5-4-2-4図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その4）
 - ・第5-4-2-5図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その5）
 - ・第5-4-2-6図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その6）
 - ・第5-4-2-7図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その7）
 - ・第5-4-2-8図 計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その8）
- 5.5 工学的安全施設等の起動信号
- ・第5-5-1図 工学的安全施設等の起動（作動）信号の起動（作動）回路の説明図（その1）
 - ・第5-5-2図 工学的安全施設等の起動（作動）信号の起動（作動）回路の説明図（その2）
 - ・第5-5-3図 工学的安全施設等の起動（作動）信号の起動（作動）回路の説明図（その3）
- 5.6 制御用空気設備
- 5.6.1 逃がし安全弁窒素ガス供給系
- ・第5-6-1-1-1図 制御用空気設備に係る機器の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その1）
 - ・第5-6-1-1-2図 制御用空気設備に係る機器の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その2）
 - ・第5-6-1-2-1図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その1）
 - ・第5-6-1-2-2図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その2）
 - ・第5-6-1-2-3図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その3）
 - ・第5-6-1-2-4図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その4）
 - ・第5-6-1-2-5図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その5）
 - ・第5-6-1-2-6図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その6）
 - ・第5-6-1-2-7図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その7）
 - ・第5-6-1-2-8図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その8）
 - ・第5-6-1-2-9図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その9）
 - ・第5-6-1-2-10図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その10）

- ・第5-6-1-2-11図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その11）
 - ・第5-6-1-2-12図 制御用空気設備に係る主配管の配置を明示した図面（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その12）
 - ・第5-6-1-3-1図 制御用空気設備系統図（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第5-6-1-3-2図 制御用空気設備系統図（逃がし安全弁窒素ガス供給系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第5-6-1-4-1図 逃がし安全弁用窒素ガスボンベ構造図
 - ・第5-6-1-4-2図 RV227-1A, B構造図
6. 放射性廃棄物の廃棄施設
- 6.1 気体，液体又は固体廃棄物処理設備
- 6.1.1 排気筒
- ・第6-1-1-1-1図 排気筒の設置場所を明示した図面
 - ・第6-1-1-2-1図 排気筒構造図
 - ・排気筒の基礎の状況を明示した図面
【平成25年5月30日付け電耐建第5号及び平成25年6月14日付け電耐建第6号にて届出した工事計画の添付書類「第1-3図 排気筒の基礎の状況を明示した図面」による。】
- 6.1.2 サイトバンカ設備
- ・第6-1-2-1-1図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備に係る主配管の配置を明示した図面（サイトバンカ設備）（その1）
 - ・第6-1-2-1-2図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備に係る主配管の配置を明示した図面（サイトバンカ設備）（その2）
 - ・第6-1-2-1-3図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備に係る主配管の配置を明示した図面（サイトバンカ設備）（その3）
 - ・第6-1-2-1-4図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備に係る主配管の配置を明示した図面（サイトバンカ設備）（その4）
 - ・第6-1-2-1-5図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備に係る主配管の配置を明示した図面（サイトバンカ設備）（その5）
 - ・第6-1-2-2-1図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備系統図（サイトバンカ設備）（その1）（設計基準対象施設）
 - ・第6-1-2-2-2図 気体，液体又は固体廃棄物処理設備系統図（サイトバンカ設備）（その2）（設計基準対象施設）
7. 放射線管理施設
- 7.1 放射線管理用計測装置
- ・第7-1-1-1図 放射線管理用計測装置系統図
 - ・第7-1-2-1図 放射線管理用計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その1）
 - ・第7-1-2-2図 放射線管理用計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その2）

- ・第7-1-2-3図 放射線管理用計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その3）
- ・第7-1-2-4図 放射線管理用計測装置の検出器の取付箇所を明示した図面（その4）

7.2 換気設備

7.2.1 中央制御室空調換気系

- ・第7-2-1-1-1図 換気設備に係る機器の配置を明示した図面（中央制御室空調換気系）
- ・第7-2-1-2-1図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空調換気系）
（その1）
- ・第7-2-1-2-2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空調換気系）
（その2）
- ・第7-2-1-3-1図 換気設備系統図（中央制御室空調換気系）（その1）（設計基準対象施設）
- ・第7-2-1-3-2図 換気設備系統図（中央制御室空調換気系）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第7-2-1-4-1図 中央制御室送風機構造図
- ・第7-2-1-4-2図 中央制御室非常用再循環送風機構造図
- ・第7-2-1-4-3図 中央制御室非常用再循環処理装置フィルタ構造図

7.2.2 中央制御室空気供給系

- ・第7-2-2-1-1図 換気設備に係る機器の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
- ・第7-2-2-2-1図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その1）
- ・第7-2-2-2-2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その2）
- ・第7-2-2-2-3図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その3）
- ・第7-2-2-2-4図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その4）
- ・第7-2-2-2-5図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その5）
- ・第7-2-2-2-6図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（中央制御室空気供給系）
（その6）
- ・第7-2-2-3-1図 換気設備系統図（中央制御室空気供給系）（重大事故等対処設備）
- ・第7-2-2-4-1図 中央制御室待避室正圧化装置（空気ポンプ）構造図

7.2.3 緊急時対策所換気空調系

- ・第7-2-3-1-1図 換気設備に係る機器の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）
（その1）
- ・第7-2-3-1-2図 換気設備に係る機器の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）
（その2）
- ・第7-2-3-2-1図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）
（その1）

- ・第7-2-3-2-2図 換気設備に係る主配管の配置を明示した図面（緊急時対策所換気空調系）（その2）
 - ・第7-2-3-3-1図 換気設備系統図（緊急時対策所換気空調系）（重大事故等対処設備）
 - ・第7-2-3-4-1図 空気ボンベ加圧設備（空気ボンベ）構造図
 - ・第7-2-3-4-2図 緊急時対策所空気浄化送風機構造図
 - ・第7-2-3-4-3図 緊急時対策所空気浄化フィルタユニット構造図
- 7.3 生体遮蔽装置
- ・第7-3-1-1図 生体遮蔽装置に係る機器の配置を明示した図面
 - ・第7-3-2-1図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その1）（平面）
 - ・第7-3-2-2図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その2）（平面）
 - ・第7-3-2-3図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その3）（平面）
 - ・第7-3-2-4図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その4）（平面）
 - ・第7-3-2-5図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その5）（平面）
 - ・第7-3-2-6図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その6）（平面）
 - ・第7-3-2-7図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その7）（平面）
 - ・第7-3-2-8図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その8）（平面）
 - ・第7-3-2-9図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その9）（平面）
 - ・第7-3-2-10図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その10）（平面）
 - ・第7-3-2-11図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その11）（断面）
 - ・第7-3-2-12図 原子炉建物 生体遮蔽装置構造図 原子炉二次遮蔽，補助遮蔽（その12）（断面）
 - ・第7-3-2-13図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その1）（平面）
 - ・第7-3-2-14図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その2）（平面）
 - ・第7-3-2-15図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その3）（平面）
 - ・第7-3-2-16図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その4）（平面）
 - ・第7-3-2-17図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その5）（平面）
 - ・第7-3-2-18図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その6）（平面）

- ・第7-3-2-19図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その7）（断面）
 - ・第7-3-2-20図 タービン建物 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽（その8）（断面）
 - ・第7-3-2-21図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その1）（平面）
 - ・第7-3-2-22図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その2）（平面）
 - ・第7-3-2-23図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その3）（平面）
 - ・第7-3-2-24図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その4）（平面）
 - ・第7-3-2-25図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その5）（平面）
 - ・第7-3-2-26図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その6）（平面）
 - ・第7-3-2-27図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その7）（断面）
 - ・第7-3-2-28図 制御室建物 生体遮蔽装置構造図 中央制御室遮蔽，中央制御室待避室遮蔽，補助遮蔽（その8）（断面）
 - ・第7-3-2-29図 屋外配管ダクト（ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物） 生体遮蔽装置構造図 補助遮蔽
 - ・第7-3-2-30図 緊急時対策所 生体遮蔽装置構造図 緊急時対策所遮蔽（その1）（平面）
 - ・第7-3-2-31図 緊急時対策所 生体遮蔽装置構造図 緊急時対策所遮蔽（その2）（断面）
8. 原子炉格納施設
- 8.1 原子炉格納容器
- ・第8-1-1-1図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その1）
 - ・第8-1-1-2図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その2）
 - ・第8-1-1-3図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その3）
 - ・第8-1-1-4図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その4）
 - ・第8-1-1-5図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その5）
 - ・第8-1-1-6図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その6）
 - ・第8-1-1-7図 原子炉格納施設に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器）（その7）

- ・原子炉格納容器構造図（その1）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-1図 全体構造図」による。】
- ・原子炉格納容器構造図（その2）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-4図 ドライウエル主フランジ及び上ふた構造図」による。】
- ・原子炉格納容器構造図（その3）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-10図 ドライウエル底部構造図」による。】
- ・機器搬入口構造図
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-7図 機器搬入口構造図」による。】
- ・逃がし安全弁搬出ハッチ構造図
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-8図 逃がし安全弁搬出ハッチ構造図」による。】
- ・制御棒駆動機構搬出ハッチ構造図
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-9図 制御棒駆動機構搬出ハッチ構造図」による。】
- ・サプレッションチェンバアクセスハッチ構造図
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-11図 サプレッションチェンバアクセスハッチ構造図」による。】
- ・所員用エアロック構造図
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-6図 所員用エアロック構造図」による。】
- ・第8-1-2-1図 貫通部一覧表（ドライウエル）
- ・第8-1-2-2図 貫通部一覧表（サプレッションチェンバ）
- ・配管貫通部構造図（その1）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-1図 配管貫通部構造図（その1）」による。】
- ・配管貫通部構造図（その2）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-2図 配管貫通部構造図（その2）」による。】
- ・配管貫通部構造図（その3）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-3図 配管貫通部構造図（その3）」による。】
- ・配管貫通部構造図（その4）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-4図 配管貫通部構造図（その4）」による。】

- ・第8-1-2-3図 原子炉格納容器配管貫通部構造図
 - ・電気配線貫通部構造図（その1）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-5図電気配線貫通部構造図（その1）」による。】
 - ・電気配線貫通部構造図（その2）
【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2-6図電気配線貫通部構造図（その2）」による。】
- 8.2 原子炉建屋
- ・第8-2-1-1図 原子炉建物に係る機器の配置を明示した図面（その1）
 - ・第8-2-1-2図 原子炉建物に係る機器の配置を明示した図面（その2）
 - ・第8-2-1-3図 原子炉建物に係る機器の配置を明示した図面（その3）
 - ・第8-2-1-4図 原子炉建物に係る機器の配置を明示した図面（その4）
 - ・第8-2-1-5図 原子炉建物に係る機器の配置を明示した図面（その5）
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その1）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1図原子炉建物伏図」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その2）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-2図原子炉建物伏図、断面図による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その3）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3図原子炉建物矩計図」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その4）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-4図原子炉建物壁断面リストによる。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その5）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-5図原子炉建物大ばり断面リスト（その1）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その6）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-6図原子炉建物大ばり断面リスト（その2）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その7）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-7図原子炉建物大ばり断面リスト（その3）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その8）
【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-8図原子炉建物大ばり断面リスト（その4）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その9）

- 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-9図 原子炉建物柱断面リスト（その1）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その10）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-10図 原子炉建物柱断面リスト（その2）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その11）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-11図 原子炉建物柱断面リスト（その3）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その12）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-12図 原子炉建物フレーム配筋詳細図（その1）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その13）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-13図 原子炉建物フレーム配筋詳細図（その2）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その14）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-14図 原子炉建物フレーム配筋詳細図（その3）」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その15）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-15図 原子炉建物ドライウェル外側壁配筋詳細図」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その16）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-16図 原子炉建物床スラブ・小ばり断面リスト」による。】
 - ・原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その17）
 - 【昭和59年2月24日付け58資庁第15180号にて認可された工事計画の添付書類「第7-17図 原子炉建物鉄骨詳細図（その1）」による。】
 - ・第8-2-2-1図 原子炉建物原子炉棟（二次格納施設）構造図（その18）
 - ・第8-2-3-1図 原子炉建物機器搬出入口構造図
 - ・第8-2-3-2図 原子炉建物エアロック構造図（その1）
 - ・第8-2-3-3図 原子炉建物エアロック構造図（その2）
 - ・第8-2-3-4図 原子炉建物エアロック構造図（その3）
 - ・第8-2-3-5図 原子炉建物エアロック構造図（その4）
 - ・第8-2-3-6図 原子炉建物エアロック構造図（その5）
 - ・第8-2-3-7図 原子炉建物エアロック構造図（その6）
 - ・第8-2-3-8図 原子炉建物エアロック構造図（その7）
 - ・第8-2-3-9図 原子炉建物エアロック構造図（その8）
- 8.3 圧力低減設備その他の安全設備
- 8.3.1 真空破壊装置及びベントヘッド並びにダウンコマ

- ・第8-3-1-1-1図 圧力低減設備その他の安全設備に係る機器の配置を明示した図面（その1）
- ・第8-3-1-1-2図 圧力低減設備その他の安全設備に係る機器の配置を明示した図面（その2）
- ・真空破壊装置構造図

【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3-4図真空破壊装置構造図」による。】

- ・ベントヘッド及びダウンカム構造図

【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3-1図ベントヘッド及びダウンカム構造図」による。】

- ・ベント管及びベント管ベローズ構造図

【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-1-12図ベント管及びベント管ベローズ構造図」による。】

8.3.2 原子炉格納容器安全設備

8.3.2.1 原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード））

- ・第8-3-2-1-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その1）
- ・第8-3-2-1-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その2）
- ・第8-3-2-1-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その3）
- ・原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））

【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3-2図ドライウェルスプレイ管構造図」による。】

- ・第8-3-2-1-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その1）（設計基準対象施設）
- ・第8-3-2-1-2-2図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-1-2-3図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その3）（設計基準対象施設）
- ・第8-3-2-1-2-4図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（格納容器冷却モード）））（その4）（重大事故等対処設備）

8.3.2.2 原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード））

- ・第8-3-2-2-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））（その1）
- ・第8-3-2-2-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））（その2）
- ・第8-3-2-2-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））（その3）

- ・原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））

【昭和59年9月17日付け59資庁第8283号にて認可された工事計画の添付書類「第7-3-3図 サブプレッションチェンバスプレイ管構造図」による。】

- ・第8-3-2-2-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））（その1）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-2-2-2図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉格納容器スプレイ設備（残留熱除去系（サブプレッションプール水冷却モード）））（その2）（重大事故等対処設備）

8.3.2.3 格納容器代替スプレイ系

- ・第8-3-2-3-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その1）
- ・第8-3-2-3-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その2）
- ・第8-3-2-3-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その3）
- ・第8-3-2-3-1-4図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その4）
- ・第8-3-2-3-1-5図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その5）
- ・第8-3-2-3-2-1図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その1）
- ・第8-3-2-3-2-2図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その2）
- ・第8-3-2-3-2-3図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その3）
- ・第8-3-2-3-2-4図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その4）
- ・第8-3-2-3-2-5図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その5）
- ・第8-3-2-3-2-6図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器代替スプレイ系）（その6）
- ・第8-3-2-3-3-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（格納容器代替スプレイ系）（その1）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-3-3-2図 原子炉格納容器安全設備系統図（格納容器代替スプレイ系）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-3-3-3図 原子炉格納容器安全設備系統図（格納容器代替スプレイ系）（その3）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-3-3-4図 原子炉格納容器安全設備系統図（格納容器代替スプレイ系）

(その4) (重大事故等対処設備)

- ・第8-3-2-3-3-5図 原子炉格納容器安全設備系統図 (格納容器代替スプレイ系)

(その5) (重大事故等対処設備)

8.3.2.4 ペDESTAL代替注水系

- ・第8-3-2-4-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その1)
- ・第8-3-2-4-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その2)
- ・第8-3-2-4-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その3)
- ・第8-3-2-4-1-4図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その4)
- ・第8-3-2-4-1-5図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その5)
- ・第8-3-2-4-2-1図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その1)
- ・第8-3-2-4-2-2図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その2)
- ・第8-3-2-4-2-3図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その3)
- ・第8-3-2-4-2-4図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その4)
- ・第8-3-2-4-2-5図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その5)
- ・第8-3-2-4-2-6図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その6)
- ・第8-3-2-4-2-7図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面 (ペDESTAL代替注水系) (その7)
- ・第8-3-2-4-3-1図 原子炉格納容器安全設備系統図 (ペDESTAL代替注水系) (その1) (重大事故等対処設備)
- ・第8-3-2-4-3-2図 原子炉格納容器安全設備系統図 (ペDESTAL代替注水系) (その2) (重大事故等対処設備)
- ・第8-3-2-4-3-3図 原子炉格納容器安全設備系統図 (ペDESTAL代替注水系) (その3) (重大事故等対処設備)
- ・第8-3-2-4-3-4図 原子炉格納容器安全設備系統図 (ペDESTAL代替注水系) (その4) (重大事故等対処設備)
- ・第8-3-2-4-3-5図 原子炉格納容器安全設備系統図 (ペDESTAL代替注水系) (その5) (重大事故等対処設備)

8.3.2.5 原子炉建物放水設備

- ・第8-3-2-5-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉建物放水設備）
- ・第8-3-2-5-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（原子炉建物放水設備）（重大事故等対処設備）

8.3.2.6 残留熱代替除去系

- ・第8-3-2-6-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その1）
- ・第8-3-2-6-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その2）
- ・第8-3-2-6-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その3）
- ・第8-3-2-6-2-1図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その1）
- ・第8-3-2-6-2-2図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その2）
- ・第8-3-2-6-2-3図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その3）
- ・第8-3-2-6-2-4図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その4）
- ・第8-3-2-6-2-5図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その5）
- ・第8-3-2-6-2-6図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その6）
- ・第8-3-2-6-2-7図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その7）
- ・第8-3-2-6-2-8図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その8）
- ・第8-3-2-6-2-9図 原子炉格納容器安全設備に係る主配管の配置を明示した図面（残留熱代替除去系）（その9）
- ・第8-3-2-6-3-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（残留熱代替除去系）（その1）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-6-3-2図 原子炉格納容器安全設備系統図（残留熱代替除去系）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-6-3-3図 原子炉格納容器安全設備系統図（残留熱代替除去系）（その3）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-2-6-3-4図 原子炉格納容器安全設備系統図（残留熱代替除去系）（その4）（重大事故等対処設備）

- ・第8-3-2-6-4-1図 残留熱代替除去ポンプ構造図
- 8.3.2.7 高圧原子炉代替注水系
 - ・第8-3-2-7-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（高圧原子炉代替注水系）
 - ・第8-3-2-7-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（高圧原子炉代替注水系）（重大事故等対処設備）
- 8.3.2.8 低圧原子炉代替注水系
 - ・第8-3-2-8-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その1）
 - ・第8-3-2-8-1-2図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その2）
 - ・第8-3-2-8-1-3図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その3）
 - ・第8-3-2-8-1-4図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その4）
 - ・第8-3-2-8-1-5図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（低圧原子炉代替注水系）（その5）
 - ・第8-3-2-8-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（低圧原子炉代替注水系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-2-8-2-2図 原子炉格納容器安全設備系統図（低圧原子炉代替注水系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-2-8-2-3図 原子炉格納容器安全設備系統図（低圧原子炉代替注水系）（その3）（重大事故等対処設備）
- 8.3.2.9 ほう酸水注入系
 - ・第8-3-2-9-1-1図 原子炉格納容器安全設備に係る機器の配置を明示した図面（ほう酸水注入系）
 - ・第8-3-2-9-2-1図 原子炉格納容器安全設備系統図（ほう酸水注入系）（重大事故等対処設備）
- 8.3.3 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備
 - 8.3.3.1 非常用ガス処理系
 - ・第8-3-3-1-1-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）
 - ・第8-3-3-1-2-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その1）
 - ・第8-3-3-1-2-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その2）
 - ・第8-3-3-1-2-3図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その3）

- ・第8-3-3-1-2-4図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その4）
- ・第8-3-3-1-2-5図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その5）
- ・第8-3-3-1-2-6図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ガス処理系）（その6）
- ・第8-3-3-1-3-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（非常用ガス処理系）（その1）（設計基準対象施設）
- ・第8-3-3-1-3-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（非常用ガス処理系）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第8-3-3-1-4-1図 非常用ガス処理系排風機構造図
- ・第8-3-3-1-4-2図 非常用ガス処理系前置ガス処理装置フィルタ構造図
- ・第8-3-3-1-4-3図 非常用ガス処理系後置ガス処理装置フィルタ構造図

8.3.3.2 原子炉建物水素濃度抑制設備

- ・第8-3-3-2-1-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（原子炉建物水素濃度抑制設備）
- ・第8-3-3-2-2-1図 静的触媒式水素処理装置構造図

8.3.3.3 窒素ガス代替注入系

- ・第8-3-3-3-1-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その1）
- ・第8-3-3-3-1-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その2）
- ・第8-3-3-3-1-3図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その3）
- ・第8-3-3-3-2-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その1）
- ・第8-3-3-3-2-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その2）
- ・第8-3-3-3-2-3図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その3）
- ・第8-3-3-3-2-4図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その4）
- ・第8-3-3-3-2-5図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その5）
- ・第8-3-3-3-2-6図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その6）
- ・第8-3-3-3-2-7図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その7）

- ・第8-3-3-3-2-8図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その8）
 - ・第8-3-3-3-2-9図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その9）
 - ・第8-3-3-3-2-10図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス代替注入系）（その10）
 - ・第8-3-3-3-3-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（窒素ガス代替注入系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-3-3-3-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（窒素ガス代替注入系）（その2）（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-3-3-4-1図 可搬式窒素供給装置構造図
- 8.3.3.4 格納容器フィルタベント系
- ・第8-3-3-4-1-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その1）
 - ・第8-3-3-4-1-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その2）
 - ・第8-3-3-4-1-3図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その3）
 - ・第8-3-3-4-1-4図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その4）
 - ・第8-3-3-4-1-5図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その5）
 - ・第8-3-3-4-1-6図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その6）
 - ・第8-3-3-4-1-7図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その7）
 - ・第8-3-3-4-2-1図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（格納容器フィルタベント系）（その1）（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-3-4-2-2図 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備系統図（格納容器フィルタベント系）（その2）（重大事故等対処設備）
- 8.3.4 原子炉格納容器調気設備
- 8.3.4.1 窒素ガス制御系
- ・第8-3-4-1-1-1図 原子炉格納容器調気設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス制御系）（その1）
 - ・第8-3-4-1-1-2図 原子炉格納容器調気設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス制御系）（その2）
 - ・第8-3-4-1-1-3図 原子炉格納容器調気設備に係る主配管の配置を明示した図面（窒素ガス制御系）（その3）

- ・第8-3-4-1-2-1図 原子炉格納容器調気設備系統図（窒素ガス制御系）
（設計基準対象施設）
- ・第8-3-4-1-3-1図 MV217-4構造図
- ・第8-3-4-1-3-2図 MV217-5構造図
- ・第8-3-4-1-3-3図 MV217-18構造図

8.3.5 圧力逃がし装置

8.3.5.1 格納容器フィルタベント系

- ・第8-3-5-1-1-1図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その1）
- ・第8-3-5-1-1-2図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その2）
- ・第8-3-5-1-1-3図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その3）
- ・第8-3-5-1-1-4図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その4）
- ・第8-3-5-1-1-5図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その5）
- ・第8-3-5-1-1-6図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その6）
- ・第8-3-5-1-1-7図 圧力逃がし装置に係る機器の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その7）
- ・第8-3-5-1-2-1図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その1）
- ・第8-3-5-1-2-2図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その2）
- ・第8-3-5-1-2-3図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その3）
- ・第8-3-5-1-2-4図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その4）
- ・第8-3-5-1-2-5図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その5）
- ・第8-3-5-1-2-6図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その6）
- ・第8-3-5-1-2-7図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その7）
- ・第8-3-5-1-2-8図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その8）

- ・第8-3-5-1-2-9図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その9）
 - ・第8-3-5-1-2-10図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その10）
 - ・第8-3-5-1-2-11図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その11）
 - ・第8-3-5-1-2-12図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その12）
 - ・第8-3-5-1-2-13図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その13）
 - ・第8-3-5-1-2-14図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その14）
 - ・第8-3-5-1-2-15図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その15）
 - ・第8-3-5-1-2-16図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その16）
 - ・第8-3-5-1-2-17図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その17）
 - ・第8-3-5-1-2-18図 圧力逃がし装置に係る主配管の配置を明示した図面（格納容器フィルタベント系）（その18）
 - ・第8-3-5-1-3-1図 圧力逃がし装置系統図（格納容器フィルタベント系）（その1）
（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-5-1-3-2図 圧力逃がし装置系統図（格納容器フィルタベント系）（その2）
（重大事故等対処設備）
 - ・第8-3-5-1-4-1図 MV217-23構造図
 - ・第8-3-5-1-4-2図 圧力開放板構造図（格納容器フィルタベント系）
 - ・第8-3-5-1-4-3図 第1ベントフィルタ スクラバ容器構造図
 - ・第8-3-5-1-4-4図 第1ベントフィルタ 銀ゼオライト容器構造図
9. その他発電用原子炉の附属施設
- 9.1 非常用電源設備
- 9.1.1 非常用発電装置
- 9.1.1.1 非常用ディーゼル発電設備
- ・第9-1-1-1-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その1）
 - ・第9-1-1-1-1-2図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その2）
 - ・第9-1-1-1-1-3図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その3）

- ・第9-1-1-1-1-4図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その4）
- ・第9-1-1-1-2-1図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その1）
- ・第9-1-1-1-2-2図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その2）
- ・第9-1-1-1-2-3図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その3）
- ・第9-1-1-1-2-4図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その4）
- ・第9-1-1-1-2-5図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その5）
- ・第9-1-1-1-2-6図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その6）
- ・第9-1-1-1-2-7図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その7）
- ・第9-1-1-1-2-8図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その8）
- ・第9-1-1-1-2-9図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その9）
- ・第9-1-1-1-2-10図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その10）
- ・第9-1-1-1-2-11図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その11）
- ・第9-1-1-1-2-12図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（非常用ディーゼル発電設備）（その12）
- ・第9-1-1-1-3-1図 非常用発電装置系統図（非常用ディーゼル発電設備）（その1）
（設計基準対象施設）
- ・第9-1-1-1-3-2図 非常用発電装置系統図（非常用ディーゼル発電設備）（その2）
（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-1-3-3図 非常用発電装置系統図（非常用ディーゼル発電設備）（燃料系統図）
（その1）（設計基準対象施設）
- ・第9-1-1-1-3-4図 非常用発電装置系統図（非常用ディーゼル発電設備）（燃料系統図）
（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-1-3-5図 非常用発電装置燃料移送系系統図（非常用ディーゼル発電設備）
（その1）（設計基準対象施設）
- ・第9-1-1-1-3-6図 非常用発電装置燃料移送系系統図（非常用ディーゼル発電設備）
（その2）（重大事故等対処設備）

- ・第9-1-1-1-4-1図 非常用ディーゼル発電設備ディーゼル機関構造図
- ・空気だめ構造図

【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-1-3図 非常用ディーゼル発電設備内燃機関に附属する空気だめの構造図」による。】

- ・RV280-300A, B, RV280-301A, B構造図

【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-1-4図 非常用ディーゼル発電設備内燃機関に附属する空気だめの安全弁構造図」による。】

- ・第9-1-1-1-4-2図 非常用ディーゼル発電設備ディーゼル燃料デイトンク構造図
- ・第9-1-1-1-4-3図 非常用ディーゼル発電設備A-ディーゼル燃料移送ポンプ構造図
- ・第9-1-1-1-4-4図 非常用ディーゼル発電設備B-ディーゼル燃料移送ポンプ構造図
- ・第9-1-1-1-4-5図 非常用ディーゼル発電設備A-ディーゼル燃料貯蔵タンク構造図
- ・第9-1-1-1-4-6図 非常用ディーゼル発電設備B-ディーゼル燃料貯蔵タンク構造図
- ・第9-1-1-1-4-7図 非常用ディーゼル発電設備発電機構造図
- ・第9-1-1-1-4-8図 非常用ディーゼル発電設備励磁装置構造図
- ・第9-1-1-1-4-9図 非常用ディーゼル発電設備保護継電装置構造図

9.1.1.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備

- ・第9-1-1-2-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その1）
- ・第9-1-1-2-1-2図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その2）
- ・第9-1-1-2-1-3図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その3）
- ・第9-1-1-2-2-1図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その1）
- ・第9-1-1-2-2-2図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その2）
- ・第9-1-1-2-2-3図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その3）
- ・第9-1-1-2-2-4図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その4）
- ・第9-1-1-2-2-5図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その5）
- ・第9-1-1-2-2-6図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その6）
- ・第9-1-1-2-2-7図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その7）
- ・第9-1-1-2-3-1図 非常用発電装置系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その1）（設計基準対象施設）

- ・第9-1-1-2-3-2図 非常用発電装置系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-2-3-3図 非常用発電装置系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（燃料系統図）（その1）（設計基準対象施設）
- ・第9-1-1-2-3-4図 非常用発電装置系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（燃料系統図）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-2-3-5図 非常用発電装置燃料移送系系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その1）（設計基準対象施設）
- ・第9-1-1-2-3-6図 非常用発電装置燃料移送系系統図（高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備）（その2）（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-2-4-1図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル機関構造図
- ・空気だめ構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-1-3図 非常用ディーゼル発電設備内燃機関に附属する空気だめの構造図」による。】
- ・RV280-300H, RV280-301H構造図
【昭和60年12月25日付け60資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類「第11-2-4図 非常用ディーゼル発電設備内燃機関に附属する空気だめの安全弁構造図」による。】
- ・第9-1-1-2-4-2図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料デイトンク構造図
- ・第9-1-1-2-4-3図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料移送ポンプ構造図
- ・第9-1-1-2-4-4図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ディーゼル燃料貯蔵タンク構造図
- ・第9-1-1-2-4-5図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備発電機構造図
- ・第9-1-1-2-4-6図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備励磁装置構造図
- ・第9-1-1-2-4-7図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備保護継電装置構造図

9.1.1.3 ガスタービン発電機

- ・第9-1-1-3-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その1）
- ・第9-1-1-3-1-2図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その2）
- ・第9-1-1-3-2-1図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その1）
- ・第9-1-1-3-2-2図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その2）
- ・第9-1-1-3-2-3図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その3）
- ・第9-1-1-3-2-4図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面（ガスタービン発電機）（その4）

電機) (その4)

- ・第9-1-1-3-2-5図 非常用発電装置に係る主配管の配置を明示した図面 (ガスタービン発電機)

電機) (その5)

- ・第9-1-1-3-3-1図 非常用発電装置系統図 (ガスタービン発電機) (燃料系統図) (重大事故等対処設備)
- ・第9-1-1-3-4-1図 ガスタービン発電機用ガスタービン機関構造図
- ・第9-1-1-3-4-2図 ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ構造図
- ・第9-1-1-3-4-3図 ガスタービン発電機用軽油タンク構造図
- ・第9-1-1-3-4-4図 ガスタービン発電機用サービスタンク構造図
- ・第9-1-1-3-4-5図 ガスタービン発電機用発電機構造図
- ・第9-1-1-3-4-6図 ガスタービン発電機用励磁装置構造図
- ・第9-1-1-3-4-7図 ガスタービン発電機用保護継電装置構造図

9.1.1.4 高圧発電機車

- ・第9-1-1-4-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面 (高圧発電機車)
- ・第9-1-1-4-2-1図 非常用発電装置系統図 (高圧発電機車) (燃料系統図) (重大事故等対処設備)
- ・第9-1-1-4-3-1図 高圧発電機車構造図 (その1)
- ・第9-1-1-4-3-2図 高圧発電機車構造図 (その2)
- ・第9-1-1-4-3-3図 高圧発電機車用ディーゼル機関構造図 (その1)
- ・第9-1-1-4-3-4図 高圧発電機車用ディーゼル機関構造図 (その2)
- ・第9-1-1-4-3-5図 高圧発電機車付燃料タンク構造図 (その1)
- ・第9-1-1-4-3-6図 高圧発電機車付燃料タンク構造図 (その2)
- ・第9-1-1-4-3-7図 タンクローリ構造図 (高圧発電機車) (その1)
- ・第9-1-1-4-3-8図 タンクローリ構造図 (高圧発電機車) (その2)
- ・第9-1-1-4-3-9図 高圧発電機車用発電機構造図 (その1)
- ・第9-1-1-4-3-10図 高圧発電機車用発電機構造図 (その2)
- ・第9-1-1-4-3-11図 高圧発電機車用保護継電装置構造図 (その1)
- ・第9-1-1-4-3-12図 高圧発電機車用保護継電装置構造図 (その2)

9.1.1.5 可搬式窒素供給装置用発電設備

- ・第9-1-1-5-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面 (可搬式窒素供給装置用発電設備)
- ・第9-1-1-5-2-1図 非常用発電装置系統図 (可搬式窒素供給装置用発電設備) (燃料系統図) (重大事故等対処設備)
- ・第9-1-1-5-3-1図 可搬式窒素供給装置用発電設備構造図
- ・第9-1-1-5-3-2図 可搬式窒素供給装置用発電設備付燃料タンク構造図
- ・第9-1-1-5-3-3図 可搬式窒素供給装置用発電設備用発電機構造図
- ・第9-1-1-5-3-4図 可搬式窒素供給装置用発電設備用保護継電装置構造図

9.1.1.6 緊急時対策所用発電機

- ・第9-1-1-6-1-1図 非常用発電装置に係る機器の配置を明示した図面（緊急時対策所用発電機）
- ・第9-1-1-6-2-1図 非常用発電装置系統図（緊急時対策所用発電機）（燃料系統図）（重大事故等対処設備）
- ・第9-1-1-6-3-1図 緊急時対策所用発電機構造図
- ・第9-1-1-6-3-2図 緊急時対策所用発電機ディーゼル機関構造図
- ・第9-1-1-6-3-3図 緊急時対策所用発電機付燃料タンク構造図
- ・第9-1-1-6-3-4図 タンクローリ構造図（緊急時対策所用発電機）（その1）
- ・第9-1-1-6-3-5図 タンクローリ構造図（緊急時対策所用発電機）（その2）
- ・第9-1-1-6-3-6図 緊急時対策所用燃料地下タンク構造図
- ・第9-1-1-6-3-7図 緊急時対策所用発電機用発電機構造図
- ・第9-1-1-6-3-8図 緊急時対策所用発電機用保護継電装置構造図

9.1.2 その他の電源装置

9.1.2.1 無停電電源装置

- ・第9-1-2-1-1-1図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（無停電電源装置）（その1）
- ・第9-1-2-1-1-2図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（無停電電源装置）（その2）
- ・第9-1-2-1-2-1図 計装用無停電交流電源装置構造図
- ・第9-1-2-1-2-2図 230V系充電器（常用）構造図
- ・第9-1-2-1-2-3図 B1-115V系充電器（SA）構造図
- ・第9-1-2-1-2-4図 SA用115V系充電器構造図

9.1.2.2 電力貯蔵装置

- ・第9-1-2-2-1-1図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（電力貯蔵装置）（その1）
- ・第9-1-2-2-1-2図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（電力貯蔵装置）（その2）
- ・第9-1-2-2-1-3図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（電力貯蔵装置）（その3）
- ・第9-1-2-2-1-4図 その他の電源装置に係る機器の配置を明示した図面（電力貯蔵装置）（その4）
- ・第9-1-2-2-2-1図 230V系蓄電池（RCIC）構造図
- ・第9-1-2-2-2-2図 115V系蓄電池構造図（その1）
- ・第9-1-2-2-2-3図 115V系蓄電池構造図（その2）
- ・第9-1-2-2-2-4図 115V系蓄電池構造図（その3）
- ・第9-1-2-2-2-5図 115V系蓄電池構造図（その4）
- ・第9-1-2-2-2-6図 SA用115V系蓄電池構造図（その1）

- ・第9-1-2-2-2-7図 SA用115V系蓄電池構造図（その2）
- ・第9-1-2-2-2-8図 高圧炉心スプレイ系蓄電池構造図
- ・第9-1-2-2-2-9図 原子炉中性子計装用蓄電池構造図
- ・第9-1-2-2-2-10図 主蒸気逃がし安全弁用蓄電池（補助盤室）構造図

9.2 常用電源設備

- ・第9-2-1-1図 常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面（その1）
- ・第9-2-1-2図 常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面（その2）
- ・第9-2-1-3図 常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面（その3）
- ・第9-2-1-4図 常用電源設備に係る機器の配置を明示した図面（その4）

9.3 火災防護設備

9.3.1 火災区域構造物及び火災区画構造物

9.3.1.1 機器の配置を明示した図面及び構造図

- ・第9-3-1-1-1図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その1）
- ・第9-3-1-1-2図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その2）
- ・第9-3-1-1-3図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その3）
- ・第9-3-1-1-4図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その4）
- ・第9-3-1-1-5図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その5）
- ・第9-3-1-1-6図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その6）
- ・第9-3-1-1-7図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その7）
- ・第9-3-1-1-8図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その8）
- ・第9-3-1-1-9図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その9）
- ・第9-3-1-1-10図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その10）
- ・第9-3-1-1-11図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その11）
- ・第9-3-1-1-12図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その12）
- ・第9-3-1-1-13図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その13）

- ・第9-3-1-1-14図 火災区域構造物及び火災区画構造物に係る機器の配置を明示した図面及び構造図（その14）

9.3.2 消火設備

9.3.2.1 水消火設備

9.3.2.1.1 2号炉廻り

- ・第9-3-2-1-1-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））
- ・第9-3-2-1-1-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その1）
- ・第9-3-2-1-1-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その2）
- ・第9-3-2-1-1-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その3）
- ・第9-3-2-1-1-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その4）
- ・第9-3-2-1-1-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その5）
- ・第9-3-2-1-1-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その6）
- ・第9-3-2-1-1-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その7）
- ・第9-3-2-1-1-2-8図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その8）
- ・第9-3-2-1-1-2-9図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（2号炉廻り））（その9）
- ・第9-3-2-1-1-3-1図 消火設備系統図（水消火設備（2号炉廻り））（その1）
- ・第9-3-2-1-1-3-2図 消火設備系統図（水消火設備（2号炉廻り））（その2）
- ・第9-3-2-1-1-3-3図 消火設備系統図（水消火設備（2号炉廻り））（その3）
- ・第9-3-2-1-1-3-4図 消火設備系統図（水消火設備（2号炉廻り））（その4）
- ・第9-3-2-1-1-3-5図 消火設備系統図（水消火設備（2号炉廻り））（その5）
- ・第9-3-2-1-1-4-1図 補助消火ポンプ構造図
- ・第9-3-2-1-1-4-2図 補助消火水槽構造図

9.3.2.1.2 サイトバンカ建物

- ・第9-3-2-1-2-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（サイトバンカ建物））（その1）
- ・第9-3-2-1-2-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（サイトバンカ建物））（その2）

- ・第9-3-2-1-2-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（サイトバンカ建物））（その1）
- ・第9-3-2-1-2-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（サイトバンカ建物））（その2）
- ・第9-3-2-1-2-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（サイトバンカ建物））（その3）
- ・第9-3-2-1-2-3-1図 消火設備系統図（水消火設備（サイトバンカ建物））
- ・第9-3-2-1-2-4-1図 サイトバンカ建物消火ポンプ構造図
- ・第9-3-2-1-2-4-2図 サイトバンカ建物消火タンク構造図

9.3.2.1.3 44m盤

- ・第9-3-2-1-3-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その1）
- ・第9-3-2-1-3-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その2）
- ・第9-3-2-1-3-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その1）
- ・第9-3-2-1-3-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その2）
- ・第9-3-2-1-3-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その3）
- ・第9-3-2-1-3-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その4）
- ・第9-3-2-1-3-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その5）
- ・第9-3-2-1-3-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その6）
- ・第9-3-2-1-3-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その7）
- ・第9-3-2-1-3-2-8図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その8）
- ・第9-3-2-1-3-2-9図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その9）
- ・第9-3-2-1-3-2-10図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その10）
- ・第9-3-2-1-3-2-11図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その11）
- ・第9-3-2-1-3-2-12図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その12）

- ・第9-3-2-1-3-2-13図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（44m盤））（その13）
 - ・第9-3-2-1-3-3-1図 消火設備系統図（水消火設備（44m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-3-3-2図 消火設備系統図（水消火設備（44m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-3-3-3図 消火設備系統図（水消火設備（44m盤））（その3）
 - ・第9-3-2-1-3-4-1図 44m盤消火ポンプ構造図
 - ・第9-3-2-1-3-4-2図 44m盤消火タンク構造図
- 9.3.2.1.4 45m盤
- ・第9-3-2-1-4-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（45m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-4-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（45m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-4-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（45m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-4-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（45m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-4-3-1図 消火設備系統図（水消火設備（45m盤））
 - ・第9-3-2-1-4-4-1図 45m盤消火ポンプ構造図
 - ・第9-3-2-1-4-4-2図 45m盤消火タンク構造図
- 9.3.2.1.5 50m盤
- ・第9-3-2-1-5-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（50m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-5-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（水消火設備（50m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-5-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（50m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-5-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（50m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-5-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（水消火設備（50m盤））（その3）
 - ・第9-3-2-1-5-3-1図 消火設備系統図（水消火設備（50m盤））（その1）
 - ・第9-3-2-1-5-3-2図 消火設備系統図（水消火設備（50m盤））（その2）
 - ・第9-3-2-1-5-4-1図 50m盤消火ポンプ構造図
 - ・第9-3-2-1-5-4-2図 50m盤消火タンク構造図
- 9.3.2.2 ハロゲン化物消火設備
- 9.3.2.2.1 原子炉建物
- ・第9-3-2-2-1-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その1）

- ・第9-3-2-2-1-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-1-1-3図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-1-1-4図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-1-1-5図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-1-1-6図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その6）
- ・第9-3-2-2-1-1-7図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-1-1-8図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その8）
- ・第9-3-2-2-1-1-9図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その9）
- ・第9-3-2-2-1-1-10図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その10）
- ・第9-3-2-2-1-1-11図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その11）
- ・第9-3-2-2-1-1-12図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その12）
- ・第9-3-2-2-1-1-13図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その13）
- ・第9-3-2-2-1-1-14図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その14）
- ・第9-3-2-2-1-1-15図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その15）
- ・第9-3-2-2-1-1-16図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その16）
- ・第9-3-2-2-1-1-17図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その17）
- ・第9-3-2-2-1-1-18図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その18）
- ・第9-3-2-2-1-1-19図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その19）
- ・第9-3-2-2-1-1-20図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その20）

- ・第9-3-2-2-1-1-21図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その21）
- ・第9-3-2-2-1-1-22図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その22）
- ・第9-3-2-2-1-1-23図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その23）
- ・第9-3-2-2-1-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-1-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-1-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-1-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-1-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-1-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その6）
- ・第9-3-2-2-1-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-1-2-8図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その8）
- ・第9-3-2-2-1-2-9図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その9）
- ・第9-3-2-2-1-2-10図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その10）
- ・第9-3-2-2-1-2-11図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その11）
- ・第9-3-2-2-1-2-12図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その12）
- ・第9-3-2-2-1-2-13図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その13）
- ・第9-3-2-2-1-2-14図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その14）
- ・第9-3-2-2-1-2-15図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その15）
- ・第9-3-2-2-1-2-16図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その16）

- ・第9-3-2-2-1-2-17図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その17）
- ・第9-3-2-2-1-2-18図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その18）
- ・第9-3-2-2-1-2-19図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その19）
- ・第9-3-2-2-1-2-20図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その20）
- ・第9-3-2-2-1-2-21図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その21）
- ・第9-3-2-2-1-2-22図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その22）
- ・第9-3-2-2-1-2-23図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その23）
- ・第9-3-2-2-1-2-24図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その24）
- ・第9-3-2-2-1-2-25図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その25）
- ・第9-3-2-2-1-2-26図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その26）
- ・第9-3-2-2-1-2-27図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その27）
- ・第9-3-2-2-1-2-28図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その28）
- ・第9-3-2-2-1-2-29図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その29）
- ・第9-3-2-2-1-2-30図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その30）
- ・第9-3-2-2-1-2-31図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その31）
- ・第9-3-2-2-1-2-32図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その32）
- ・第9-3-2-2-1-2-33図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その33）
- ・第9-3-2-2-1-2-34図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その34）
- ・第9-3-2-2-1-2-35図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その35）

- ・第9-3-2-2-1-2-36図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その36）
- ・第9-3-2-2-1-2-37図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その37）
- ・第9-3-2-2-1-2-38図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その38）
- ・第9-3-2-2-1-2-39図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その39）
- ・第9-3-2-2-1-2-40図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その40）
- ・第9-3-2-2-1-2-41図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その41）
- ・第9-3-2-2-1-2-42図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その42）
- ・第9-3-2-2-1-2-43図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その43）
- ・第9-3-2-2-1-2-44図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その44）
- ・第9-3-2-2-1-2-45図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その45）
- ・第9-3-2-2-1-2-46図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その46）
- ・第9-3-2-2-1-2-47図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その47）
- ・第9-3-2-2-1-2-48図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その48）
- ・第9-3-2-2-1-2-49図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その49）
- ・第9-3-2-2-1-2-50図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その50）
- ・第9-3-2-2-1-2-51図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その51）
- ・第9-3-2-2-1-2-52図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その52）
- ・第9-3-2-2-1-2-53図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その53）
- ・第9-3-2-2-1-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-1-3-2図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その2）

- ・第9-3-2-2-1-3-3図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-1-3-4図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-1-3-5図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-1-3-6図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その6）
- ・第9-3-2-2-1-3-7図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-1-3-8図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その8）
- ・第9-3-2-2-1-3-9図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））（その9）
- ・第9-3-2-2-1-3-10図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その10）
- ・第9-3-2-2-1-3-11図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その11）
- ・第9-3-2-2-1-3-12図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その12）
- ・第9-3-2-2-1-3-13図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その13）
- ・第9-3-2-2-1-3-14図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その14）
- ・第9-3-2-2-1-3-15図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その15）
- ・第9-3-2-2-1-3-16図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その16）
- ・第9-3-2-2-1-3-17図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その17）
- ・第9-3-2-2-1-3-18図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その18）
- ・第9-3-2-2-1-3-19図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（原子炉建物））
（その19）
- ・第9-3-2-2-1-4-1図 RCICポンプ室，CRDポンプ室，B-RHRポンプ室冷却機室，原子炉建物
北東側階段室（RCICポンプ室東側）用ハロゲン化物ボンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-2図 B-RHRポンプ室，A-RHRポンプ室，HPCSポンプ室，HPCSポンプ室冷却
機室，LPCSポンプ室，LPCSポンプ室冷却機室，A-RHRポンプ室冷却機室用ハロゲン化物ボン
ベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-3図 原子炉建物地下1階南側通路，原子炉建物南東側階段室（B-非常用
ディーゼル発電機電気室南側）用ハロゲン化物ボンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-4図 原子炉建物西側・南側配管ダクト室用ハロゲン化物ボンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-5図 原子炉建物地下2階南側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図

- ・第9-3-2-2-1-4-6図 原子炉建物地下2階北側通路，HPCS-ディーゼル発電機電気室，HPCW熱交換器室，HPCSバッテリー室，HPCS電気室，HPCWサージタンク室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-7図 HPCS-ディーゼル発電機室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-8図 HPCS-ディーゼル発電機燃料デイトンク室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-9図 C-RHRポンプ室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-10図 A-非常用ディーゼル発電機室，B-非常用ディーゼル発電機室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-11図 PLRポンプMGセット室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-12図 A-非常用ディーゼル発電機燃料デイトンク室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-13図 B-非常用ディーゼル発電機燃料デイトンク室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-14図 B-RHR熱交換器室，主蒸気管室，格納容器内漏洩検出モニタ室，A-RHR熱交換器室，A-RHRバルブ室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-15図 原子炉建物常用コントロールセンタ室，原子炉建物3階北西側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-16図 CRD保管室，西側PCVペネトレーション室，CUW再生熱交換器室，CRD補修室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-17図 CUWホールディングポンプ室，FPCポンプ室，原子炉建物中2階南側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-18図 原子炉建物地下1階北東側通路，A-事故時サンプリング室，原子炉棟排気モニタ室，A-格納容器内雰囲気モニタ校正室，原子炉建物北東側階段室（エアロック室前）用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-19図 原子炉棟排風機室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-20図 B-制御棒位置信号変換器盤室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-21図 A-非常用ディーゼル発電機電気室，B-非常用ディーゼル発電機電気室，再循環MG盤・コントロールセンタ室，A-非常用電気室送風機室，B-非常用電気室送風機室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-22図 原子炉建物中2階工具室，B-原子炉格納容器H2・O2分析計ラック室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-23図 IA空気圧縮機室，I-RCWポンプ熱交換器室，II-RCWポンプ熱交換器室，原子炉棟送風機室，RCWバルブ室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-24図 原子炉建物2階制御盤室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-1-4-25図 B-RHRバルブ室・熱交換器室，東側PCVペネトレーション室，配管室，バルブ室，CUWバルブ室，A-RHRバルブ室・熱交換器室，原子炉建物北東側階段室（A-RHRポンプ室東側）用ハロゲン化物ポンベ構造図

- ・第9-3-2-2-1-4-26図 A-制御棒駆動応答盤室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-27図 原子炉建物北東側階段室（エレベータ前），A-非常用電気室，B-非常用電気室，第2チェックポイント，原子炉建物3階北側連絡通路，原子炉建物非常用コントロールセンタ室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-28図 FPC熱交換器室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-29図 B-R/Bダストモニタ室・主蒸気管室冷却機室，原子炉建物1階東側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-30図 A-CUW循環ポンプ室，スクラム排水容器室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-31図 原子炉建物中2階東側通路，原子炉浄化サージタンク室，SLCポンプ室，原子炉建物3階東側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-32図 原子炉建物1階西側通路，SRV補修室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-33図 A-原子炉格納容器H2・O2分析計ラック室，非常用ガス処理装置室，原子炉建物3階西側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-34図 B-CUW循環ポンプ室，CRD・HCU室素充填装置室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-35図 FPCポンプ室冷却機室，原子炉建物3階西側通路用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-36図 トーラス室(2)用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-37図 トーラス室(1)，CST連絡ダクト，B-RHRバルブ室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-38図 トーラス室(3)用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-39図 ケーブルトレイ（C1R4003）用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-40図 ケーブルトレイ（P2R4001）用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-1-4-41図 ケーブルトレイ（C2R4001）用ハロゲン化物ポンベ構造図
- 9.3.2.2.2 廃棄物処理建物
- ・第9-3-2-2-2-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その1）
 - ・第9-3-2-2-2-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その2）
 - ・第9-3-2-2-2-1-3図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その3）
 - ・第9-3-2-2-2-1-4図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その4）
 - ・第9-3-2-2-2-1-5図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その5）
 - ・第9-3-2-2-2-1-6図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その6）

- ・第9-3-2-2-2-1-7図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-2-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-2-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-2-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-2-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-2-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-2-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その6）
- ・第9-3-2-2-2-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-2-2-8図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その8）
- ・第9-3-2-2-2-2-9図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その9）
- ・第9-3-2-2-2-2-10図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その10）
- ・第9-3-2-2-2-2-11図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その11）
- ・第9-3-2-2-2-2-12図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その12）
- ・第9-3-2-2-2-2-13図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その13）
- ・第9-3-2-2-2-2-14図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その14）
- ・第9-3-2-2-2-2-15図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その15）
- ・第9-3-2-2-2-2-16図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その16）
- ・第9-3-2-2-2-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-2-3-2図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））（その2）

- ・第9-3-2-2-2-3-3図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））
（その3）
 - ・第9-3-2-2-2-3-4図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））
（その4）
 - ・第9-3-2-2-2-3-5図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））
（その5）
 - ・第9-3-2-2-2-3-6図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（廃棄物処理建物））
（その6）
 - ・第9-3-2-2-2-4-1図 廃棄物処理建物地下1階北側通路用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-2図 B-計装用電気室，B-バッテリー室，230Vバッテリー室，充電器室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-3図 廃棄物処理建物A-ケーブル処理室，廃棄物処理建物B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-4図 ケーブルシャフトスペース（SⅠ），ケーブルシャフトスペース（SⅡ），A-計装用電気室，A-バッテリー室，廃棄物処理建物計算機室，会議室，運転員控室，予備室，補助盤室前通路用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-5図 中央制御室送風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-6図 中央制御室非常用再循環送風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-7図 コールド計器室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-8図 補助盤室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-2-4-9図 廃棄物処理建物西側階段室，ベント処理装置室，廃棄物処理建物排風機室用ハロゲン化物ボンベ構造図
- 9.3.2.2.3 制御室建物
- ・第9-3-2-2-3-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（制御室建物））
 - ・第9-3-2-2-3-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（制御室建物））（その1）
 - ・第9-3-2-2-3-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（制御室建物））（その2）
 - ・第9-3-2-2-3-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（制御室建物））
 - ・第9-3-2-2-3-4-1図 制御室建物計算機室西側通路，制御室建物計算機室用ハロゲン化物ボンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-3-4-2図 制御室建物A-ケーブル処理室，制御室建物B-ケーブル処理室用ハロゲン化物ボンベ構造図
- 9.3.2.2.4 タービン建物
- ・第9-3-2-2-4-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その1）

- ・第9-3-2-2-4-1-2図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-4-1-3図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-4-1-4図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-4-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-4-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-4-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-4-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-4-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-4-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その6）
- ・第9-3-2-2-4-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その7）
- ・第9-3-2-2-4-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その1）
- ・第9-3-2-2-4-3-2図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その2）
- ・第9-3-2-2-4-3-3図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その3）
- ・第9-3-2-2-4-3-4図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その4）
- ・第9-3-2-2-4-3-5図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（タービン建物））（その5）
- ・第9-3-2-2-4-4-1図 SⅠケーブルダクト室，SⅡケーブルダクト室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-4-4-2図 タービン建物地下1階工具室，封水回収ポンプ室，復水系配管室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-4-4-3図 グランド蒸気排ガスフィルタ室，SGT配管ダクト室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- ・第9-3-2-2-4-4-4図 電動機駆動原子炉給水ポンプ南西ケーブル室用ハロゲン化物ポンベ構造図

- ・第9-3-2-2-4-4-5図 海水配管室，TCW熱交換器室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-4-4-6図 タービン建物南西側階段室用ハロゲン化物ポンベ構造図
- 9.3.2.2.5 ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア
- ・第9-3-2-2-5-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア））
 - ・第9-3-2-2-5-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア））
 - ・第9-3-2-2-5-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（ディーゼル発電機燃料貯蔵タンクエリア））
 - ・第9-3-2-2-5-4-1図 B-非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ室，B-非常用ディーゼル発電機燃料移送配管トレンチ用ハロゲン化物ポンベ構造図
- 9.3.2.2.6 格納槽
- ・第9-3-2-2-6-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（格納槽））
 - ・第9-3-2-2-6-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（格納槽））（その1）
 - ・第9-3-2-2-6-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（格納槽））（その2）
 - ・第9-3-2-2-6-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（格納槽））
 - ・第9-3-2-2-6-4-1図 第1ベントフィルタ銀ゼオライト容器室用ハロゲン化物ポンベ構造図
 - ・第9-3-2-2-6-4-2図 第1ベントフィルタ格納槽，低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽用ハロゲン化物ポンベ構造図
- 9.3.2.2.7 ガスタービン発電機建物
- ・第9-3-2-2-7-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））
 - ・第9-3-2-2-7-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その1）
 - ・第9-3-2-2-7-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その2）
 - ・第9-3-2-2-7-2-3図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その3）
 - ・第9-3-2-2-7-2-4図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その4）
 - ・第9-3-2-2-7-2-5図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その5）
 - ・第9-3-2-2-7-2-6図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その6）
 - ・第9-3-2-2-7-2-7図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その7）

備（ガスタービン発電機建物））（その7）

・第9-3-2-2-7-2-8図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その8）

・第9-3-2-2-7-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その1）

・第9-3-2-2-7-3-2図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（ガスタービン発電機建物））（その2）

・第9-3-2-2-7-4-1図 2号-ガスタービン発電機制御盤室，2号-蓄電池室（北側），2号-蓄電池室（南側），2号-ハッチ室，2号-蓄電池室空調機室，2号-電気品室，2号-常用空調機室用ハロゲン化物ポンベ構造図

・第9-3-2-2-7-4-2図 2号-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ポンベ構造図

・第9-3-2-2-7-4-3図 予備-ガスタービン発電機制御盤室，予備-蓄電池室（北側），予備-蓄電池室（南側），予備-ハッチ室，予備-蓄電池室空調機室，予備-電気品室，予備-常用空調機室用ハロゲン化物ポンベ構造図

・第9-3-2-2-7-4-4図 予備-ガスタービン発電機室用ハロゲン化物ポンベ構造図

9.3.2.2.8 緊急時対策所

・第9-3-2-2-8-1-1図 消火設備に係る機器の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（緊急時対策所））

・第9-3-2-2-8-2-1図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（緊急時対策所））（その1）

・第9-3-2-2-8-2-2図 消火設備に係る主配管の配置を明示した図面（ハロゲン化物消火設備（緊急時対策所））（その2）

・第9-3-2-2-8-3-1図 消火設備系統図（ハロゲン化物消火設備（緊急時対策所））

・第9-3-2-2-8-4-1図 緊急時対策本部，前室A，通信・電気室，資機材室，チェンジングブレース，蓄電池室用ハロゲン化物ポンベ構造図

・第9-3-2-2-8-4-2図 前室B用ハロゲン化物ポンベ構造図

9.4 浸水防護施設

9.4.1 外郭浸水防護設備

・第9-4-1-1-1図 外郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 屋外

・第9-4-1-1-2図 外郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 取水槽

・第9-4-1-1-3図 外郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 1号機取水槽

・第9-4-1-2-1図 防波壁（多重鋼管杭式擁壁）構造図

・第9-4-1-2-2図 防波壁（逆T擁壁）構造図

・第9-4-1-2-3図 防波壁（波返重力擁壁）構造図

・第9-4-1-2-4図 防波壁通路防波扉（1号機北側）構造図

・第9-4-1-2-5図 防波壁通路防波扉（2号機北側）構造図

・第9-4-1-2-6図 防波壁通路防波扉（荷揚場南）構造図

・第9-4-1-2-7図 防波壁通路防波扉（3号機東側）構造図

- ・第9-4-1-2-8図 屋外排水路逆止弁構造図（その1）
- ・第9-4-1-2-9図 屋外排水路逆止弁構造図（その2）
- ・第9-4-1-2-10図 屋外排水路逆止弁構造図（その3）
- ・第9-4-1-2-11図 屋外排水路逆止弁構造図（その4）
- ・第9-4-1-2-12図 屋外排水路逆止弁構造図（その5）
- ・第9-4-1-2-13図 取水槽除じん機エリア防水壁構造図
- ・第9-4-1-2-14図 取水槽除じん機エリア水密扉（東）構造図
- ・第9-4-1-2-15図 取水槽除じん機エリア水密扉（西）構造図
- ・第9-4-1-2-16図 取水槽除じん機エリア水密扉（北）構造図
- ・第9-4-1-2-17図 1号機取水槽流路縮小工構造図




9.4.2 内郭浸水防護設備

- ・第9-4-2-1-1図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その1）
- ・第9-4-2-1-2図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その2）
- ・第9-4-2-1-3図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その3）
- ・第9-4-2-1-4図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その4）
- ・第9-4-2-1-5図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その5）
- ・第9-4-2-1-6図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その6）
- ・第9-4-2-1-7図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 原子炉建物
（その7）
- ・第9-4-2-1-8図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 タービン建物
（その1）
- ・第9-4-2-1-9図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 タービン建物
（その2）
- ・第9-4-2-1-10図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 タービン建物
（その3）
- ・第9-4-2-1-11図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 タービン建物
（その4）
- ・第9-4-2-1-12図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 タービン建物
（その5）
- ・第9-4-2-1-13図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 制御室建物
- ・第9-4-2-1-14図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 廃棄物処理建物
（その1）

- ・第9-4-2-1-15図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 廃棄物処理建物
(その2)
- ・第9-4-2-1-16図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 廃棄物処理建物
(その3)
- ・第9-4-2-1-17図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 廃棄物処理建物
(その4)
- ・第9-4-2-1-18図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 排気筒エリア
- ・第9-4-2-1-19図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 取水槽
- ・第9-4-2-1-20図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 サイトバンカ建
物 (その1)
- ・第9-4-2-1-21図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 サイトバンカ建
物 (その2)
- ・第9-4-2-1-22図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 サイトバンカ建
物 (その3)
- ・第9-4-2-1-23図 内郭浸水防護設備に係る機器の配置を明示した図面 復水貯蔵タンク
- ・第9-4-2-2-1-1図 タービン建物 地下1階 復水系配管室防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-2図 タービン建物 地下1階 復水器室北西側防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-3図 タービン建物 地下1階 復水器室北側防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-4図 タービン建物 地下1階 復水器室北東側防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-5図 取水槽海水ポンプエリア防護対策設備防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-6図 ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備北側防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-1-7図 ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備南側防水壁構造図
- ・第9-4-2-2-2-1図 タービン建物 地下1階 復水系配管室北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-2図 タービン建物 地下1階 復水系配管室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-3図 タービン建物 地下1階 復水系配管室南東側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-4図 タービン建物 地下1階 封水回収ポンプ室北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-5図 取水槽海水ポンプエリア水密扉 (西) 構造図
- ・第9-4-2-2-2-6図 取水槽海水ポンプエリア水密扉 (中) 構造図
- ・第9-4-2-2-2-7図 取水槽海水ポンプエリア水密扉 (東) 構造図
- ・第9-4-2-2-2-8図 ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-9図 ディーゼル燃料移送ポンプエリア防護対策設備南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-10図 復水貯蔵タンク水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-11図 補助復水貯蔵タンク水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-12図 トーラス水受入タンク水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-13図 屋外配管ダクト (B-ディーゼル燃料貯蔵タンク～原子炉建物)
水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-14図 原子炉建物 地下2階 A-DG制御盤室北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-15図 原子炉建物 地下2階 A-RHRポンプ室北側水密扉構造図

- ・第9-4-2-2-2-16図 原子炉建物 地下2階 トーラス室北東水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-17図 原子炉建物 地下2階 トーラス室南東水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-18図 原子炉建物 地下2階 トーラス室北西水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-19図 原子炉建物 地下2階 トーラス室南西水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-20図 原子炉建物 地下2階 H-DG制御盤室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-21図 原子炉建物 地下2階 H-DG制御盤室北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-22図 原子炉建物 地下2階 RCICポンプ室西側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-23図 原子炉建物 地下2階 A-DG制御盤室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-24図 原子炉建物 地下2階 C-RHRポンプ室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-25図 原子炉建物 地下1階 CRDポンプ室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-26図 原子炉建物 地下1階 CRDポンプ室東側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-27図 原子炉建物 地下1階 IA圧縮機室水密扉（階段室）構造図
- ・第9-4-2-2-2-28図 原子炉建物 地下1階 IA圧縮機室水密扉（南側）構造図
- ・第9-4-2-2-2-29図 原子炉建物 地下1階 東側エアロック前水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-30図 原子炉建物 1階 RCW熱交換器室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-31図 原子炉建物 1階 大物搬入口水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-32図 タービン建物 地下1階 TCW熱交換器室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-33図 タービン建物 1階 西側エアロック前水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-34図 タービン建物 2階 常用電気室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-35図 タービン建物 2階 離相母線室南側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-36図 タービン建物 2階 大物搬入口水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-37図 制御室建物 2階 チェックポイント連絡水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-38図 廃棄物処理建物 地下1階 被服置場北側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-39図 廃棄物処理建物 1階 大物搬入口水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-40図 廃棄物処理建物 1階 ドラム缶搬入口水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-41図 廃棄物処理建物 2階 非常用再循環送風機室東側水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-2-42図 サイトバンカ建物 1階 南東側ポンプ室水密扉構造図
- ・第9-4-2-2-3-1図 原子炉建物 地下2階 B-非常用DG電気室南側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-2図 原子炉建物 地下1階 RCIC直流C/C浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-3図 原子炉建物 地下1階 HPCS給気消音器フィルタ室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-4図 原子炉建物 地下1階 南側通路浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-5図 原子炉建物 地下1階 北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-6図 原子炉建物 地下1階 DG室給気ダクト室南側階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-7図 原子炉建物 地下1階 第3チェックポイント浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-8図 原子炉建物 1階 北東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-9図 原子炉建物 1階 北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-10図 原子炉建物 1階 PLRポンプMGセット室南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-11図 原子炉建物 1階 エアロック前浸水防止堰構造図

- ・第9-4-2-2-3-12図 原子炉建物 1階 南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-13図 原子炉建物 1階 南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-14図 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰（非管理区域側）
構造図
- ・第9-4-2-2-3-15図 原子炉建物 1階 第2チェックポイント浸水防止堰（管理区域側）
構造図
- ・第9-4-2-2-3-16図 原子炉建物 2階 原子炉棟送風機室南側階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-17図 原子炉建物 2階 北東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-18図 原子炉建物 2階 北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-19図 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器H2・02分析計ボンベラック室西側
浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-20図 原子炉建物 2階 A-非常用電気室南側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-21図 原子炉建物 2階 B-非常用電気室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-22図 原子炉建物 2階 A-非常用DG室送風機室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-23図 原子炉建物 2階 東側PCVペネトレーション室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-24図 原子炉建物 2階 南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-25図 原子炉建物 2階 西側PCVペネトレーション室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-26図 原子炉建物 2階 南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-27図 原子炉建物 2階 非常用電気室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-28図 原子炉建物 2階 A-逃がし安全弁室素ガス供給装置横浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-29図 原子炉建物 2階 B-RHRバルブ室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-30図 原子炉建物 2階 RCWバルブ室東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-31図 原子炉建物 2階 A-原子炉格納容器H2・02分析計ボンベラック室東側
浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-32図 原子炉建物 中2階 北東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-33図 原子炉建物 中2階 エアロック前浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-34図 原子炉建物 中2階 CUWバルブ室東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-35図 原子炉建物 中2階 CUWサージタンク室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-36図 原子炉建物 中2階 南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-37図 原子炉建物 中2階 南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-38図 原子炉建物 3階 北東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-39図 原子炉建物 3階 北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-40図 原子炉建物 3階 南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-41図 原子炉建物 3階 南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-42図 原子炉建物 3階 A-CAMS室前浸水防止堰（通路側）構造図
- ・第9-4-2-2-3-43図 原子炉建物 3階 A-CAMS室前浸水防止堰（SGT室側）構造図
- ・第9-4-2-2-3-44図 原子炉建物 3階 B-CAMS室前浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-45図 原子炉建物 3階 北西側階段室浸水防止堰構造図

- ・第9-4-2-2-3-46図 原子炉建物 4階 北東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-47図 原子炉建物 4階 エアロック浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-48図 原子炉建物 4階 南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-49図 原子炉建物 4階 北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-50図 原子炉建物 4階 大物搬入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-51図 タービン建物 1階 給水加熱器室南西浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-52図 タービン建物 1階 給水加熱器室開口部浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-53図 タービン建物 2階 復水器室南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-54図 タービン建物 3階 タービン建物ダストサンプラ室西側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-55図 タービン建物 3階 オペフロ南側階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-56図 タービン建物 3階 オペフロ北西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-57図 タービン建物 3階 オペフロ南西階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-58図 タービン建物 3階 オペフロ南東階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-59図 タービン建物 3階 大物搬入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-60図 タービン建物 3階 常用電気室送風機室南側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-61図 タービン建物 3階 タービン建物送風機室南側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-62図 タービン建物 4階 工具室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-63図 制御室建物 2階 第1チェックポイント東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-64図 制御室建物 2階 第1チェックポイント中央浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-65図 
- ・第9-4-2-2-3-66図 
- ・第9-4-2-2-3-67図 
- ・第9-4-2-2-3-68図 廃棄物処理建物 地下1階 通路東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-69図 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側通路南側扉浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-70図 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側（北）浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-71図 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側（中）浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-72図 廃棄物処理建物 1階 補助盤室東側（南）浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-73図 廃棄物処理建物 1階 補助盤室前浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-74図 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（補助盤室側）構造図
- ・第9-4-2-2-3-75図 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（予備室側）構造図
- ・第9-4-2-2-3-76図 廃棄物処理建物 1階 中央制御室横会議室浸水防止堰（運転員控室側）構造図
- ・第9-4-2-2-3-77図 廃棄物処理建物 2階 中央制御室送風機室階段浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-78図 廃棄物処理建物 2階 計算機室連絡扉前浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-79図 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰（非管

理区域側) 構造図

- ・第9-4-2-2-3-80図 廃棄物処理建物 4階 廃棄物処理建物送風機室南側浸水防止堰 (管理区域側) 構造図

理区域側) 構造図

- ・第9-4-2-2-3-81図 廃棄物処理建物 4階 南側シャッター前浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-82図 サイトバンカ建物 1階 南側大物搬入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-83図 サイトバンカ建物 1階 排風機室北側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-84図 サイトバンカ建物 1階 北側大物搬入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-85図 サイトバンカ建物 1階 北西側階段室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-86図 サイトバンカ建物 1階 建物出入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-87図 サイトバンカ建物 2階 プリコート室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-88図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-89図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-90図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南東側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-91図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室北西側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-92図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室南西側浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-93図 サイトバンカ建物 3階 固体廃棄物貯蔵プール室機器搬入口浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-3-94図 サイトバンカ建物 3階 溶融物搬入機室浸水防止堰構造図
- ・第9-4-2-2-4-1図 原子炉建物 3階 新燃料検査台ピット室防水板構造図
- ・第9-4-2-2-4-2図 タービン建物 2階 固定子冷却装置室西側防水板 (非管理区域側) 構造図
- ・第9-4-2-2-4-3図 タービン建物 2階 固定子冷却装置室西側防水板 (管理区域側) 構造図
- ・第9-4-2-2-4-4図 廃棄物処理建物 2階 廃棄物処理建物C/C室防水板 (非管理区域側) 構造図
- ・第9-4-2-2-4-5図 廃棄物処理建物 2階 廃棄物処理建物C/C室防水板 (管理区域側) 構造図
- ・第9-4-2-2-4-6図 廃棄物処理建物 2階 A-原子炉浄化樹脂貯蔵タンク水中ポンプ操作室防水板 (非管理区域側) 構造図
- ・第9-4-2-2-4-7図 廃棄物処理建物 2階 A-原子炉浄化樹脂貯蔵タンク水中ポンプ操作室防水板 (管理区域側) 構造図

9.5 補機駆動用燃料設備

9.5.1 燃料設備

- ・第9-5-1-1-1図 補機駆動用燃料設備に係る機器の配置を明示した図面
- ・第9-5-1-2-1図 補機駆動用燃料設備系統図 (燃料系統図) (重大事故等対処設備)

- ・ 第9-5-1-3-1図 大量送水車付燃料タンク構造図（送水ポンプ用）
 - ・ 第9-5-1-3-2図 大量送水車付燃料タンク構造図（取水ポンプ用）
 - ・ 第9-5-1-3-3図 大型送水ポンプ車付燃料タンク構造図（原子炉建物放水設備用）
 - ・ 第9-5-1-3-4図 大型送水ポンプ車付燃料タンク構造図（原子炉補機代替冷却系用）
- 9.6 非常用取水設備
- 9.6.1 取水設備
- ・ 第9-6-1-1-1図 非常用取水設備の配置を明示した図面
 - ・ 第9-6-1-2-1図 取水槽構造図
 - ・ 第9-6-1-2-2図 取水管構造図
 - ・ 第9-6-1-2-3図 取水口構造図
- 9.7 敷地内土木構造物
- ・ 第9-7-1図 敷地内土木構造物の配置を明示した図面
- 9.8 緊急時対策所
- ・ 第9-8-1図 緊急時対策所の設置場所を明示した図面